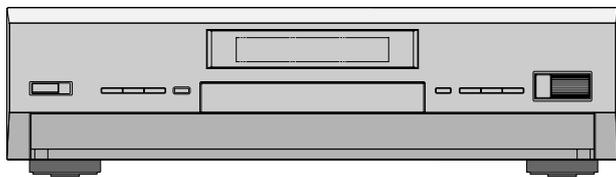
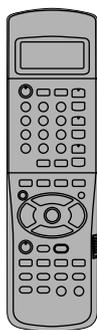
HITACHI
Inspire the Next

DVD ビデオレコーダー
取扱説明書

品番 **DV-RX3000**

このたびは、DVD ビデオレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

DVDビデオのリージョン番号について

発売地域ごとにDVDビデオのソフトと再生機器に割り当てられた番号をリージョン番号と呼びます。(本機のリージョン番号は**「2」**です。)

本機は、

「2」、「ALL」、「2」を含むもの

例)

が表示されたDVDビデオを再生できます。

保証書別添付　**上手に使って上手に節電**

RQT6379-N

もくじ

まず 準備

すぐ 使ってみる

もっと 使いこなす

もし 必要なとき

準備
使いかた
ご参考

特長

ランダムアクセス、保存性やコンパクト性などの優れた特長を持つDVD-RAMディスクに、高画質映像記録。従来のテープメディアにはない快適操作を実現。

■録画中の番組をすぐに見る

追っかけ再生

録画中の番組を、録画しながらその番組の先頭から再生することができます。
(☞30ページ)

同時録画再生

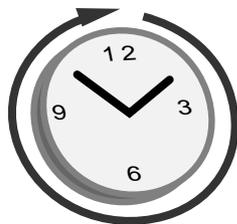
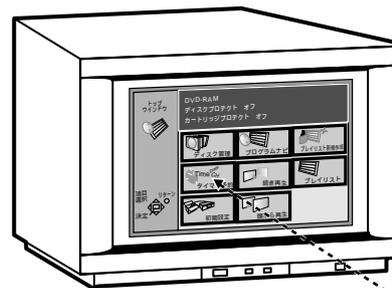
録画中の番組だけでなく、すでに録画してある別の番組を再生することができます。
(☞31ページ)

タイムワープ

本体に装備された「タイムワーププローラー」を1回押すと、30秒[※1]手前に戻って再生できます。録画中に見逃した場面を見る時にも便利です。(☞31ページ)

※1 1分～360分まで設定できます。

■DVD-RAMで最長12時間記録

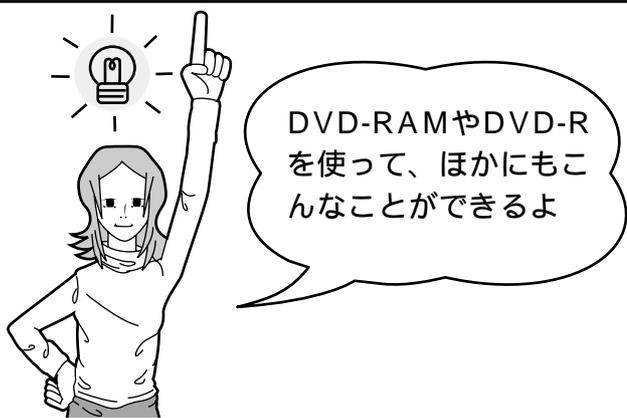
- 両面の9.4GB DVD-RAMを使うと、最長12時間の録画ができます。
- DVD-RAM(4.7GB)やDVD-Rを使うと、高画質のXPモードでは1時間、標準のSPモードでは2時間、長時間のLPモードでは4時間、長時間のEPモードでは6時間の録画ができます。
- ディスク残量に合わせて効率良く録画できるFR(フレキシブル・レコーディング)モード(予約録画時のみ)も搭載。

■使える機能が一目でわかるトップウインドウ

録画や編集などの機能をまとめたトップウインドウ画面で、使いたい機能が絵表示で検索できます。(☞32ページ)

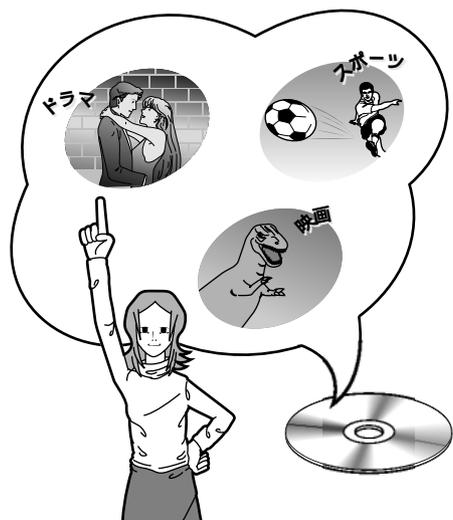
■DVDビデオを作る

- 本機は、DVDビデオ規格に準拠して、DVD-Rに録画することで、オリジナルのDVDビデオを作ることができます。(☞11ページ)
- 録画には高画質録画を可能にする、“ハイブリッドVBR”方式のエンコーダ・システムを採用。

■高画質・高音質記録

- 音声の記録には、ドルビーデジタル(2ch)方式を採用し、高音質の音声を記録することができます。
- DVDビデオの映画ソフトに加えて、音楽CD、ビデオCDなど複数のディスクにも対応、ハイエンドのホームシアターから、音楽CDの再生までホームエンターテイメントの中心となって活躍します。

DVD-RAMやDVD-Rを使って、ほかにもこんなことができるよ

■見たい番組を素早く頭出し

録画した番組の中から見たい番組を頭出しできます。
(「プログラムナビ再生」☞56ページ)

■映像の編集が自在に（「プレイリスト」☞62ページ）

録画した番組

録画した番組をそのまま再生するとCMや不要なシーンがあります

▼

サブメニューで編集

不要なシーンを削除したり、シーンを入れ換えたりできます。

▼

プレイリスト再生

本書の読みかた

本書で用いている記号について

■トップウインドウから使える機能

プログラムナビやプレイリストなど、トップウインドウから操作できる機能を絵表示で表しています。

■故障かな！？で困ったとき

「故障かな！？」の内容に関係する項目を絵表示で表しています。

■使えるディスク

ディスクの種類（DVD-RAMや音楽CDなど）によって、使える機能が異なります。

例）ビデオCDが使えない場合

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

DVD-RAM　DVD-R　DVDビデオ　音楽CD　ビデオCD

- 記録可能で、まだファイナライズ（☞55、94ページ）していないDVD-Rを DVD-R と表記します。
- ファイナライズ後のDVD-Rは「DVDビデオ」として再生できます。（DVD-V の表記をご参照ください。）

操作について

本書では、リモコン操作を中心に説明しています。本体のボタンを使用する場合は、下記を参考に操作してください。ただし、「ディスクを再生する」（☞22、23ページ）や「番組を録画する」（☞26、27ページ）では、本体操作を中心に説明しています。

本体		リモコン
[POWER ⏻/I]	⇒	[DVD電源]
[REC MODE]	⇒	[録画モード]
[CH ∧∨]	⇒	[DVDチャンネル∧∨]
[REC ●]	⇒	[録画 ●]
[OPEN/CLOSE ⏏]	⇒	[開/閉 ⏏]
[■]	⇒	[停止 ■]
[❚❚]	⇒	[一時停止 ❚❚]
[▶]	⇒	[再生 ▶]
[⏮ ⏭]	⇒	[スキップ ⏮ ⏭]
[◀◀ ▶▶]	⇒	[スロー/サーチ ◀◀ ▶▶]
[TIMER REC ⏲]	⇒	[タイマー切/入]
[TOP WINDOW]	⇒	[トップウインドウ]
[RETURN]	⇒	[リターン]
[ENTER]	⇒	[決定]
[TIME WARP]	⇒	[タイムワープ]

初期設定の変更が必要な場合

操作文中で初期設定の変更が必要な項目は
　初期設定「設置」→「自動電源〔切〕」→「2H」
のように記載しています。

画面表示について

本書の画面は一例です。ディスクの種類や操作状態によって異なることがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

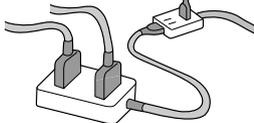
⚠ 警告

電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

［傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。］

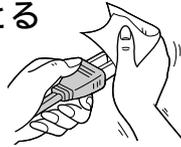
- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- 抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

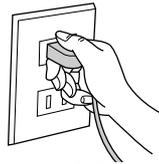
コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

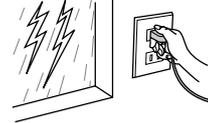
ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ線、機器や電源プラグに触れない

接触禁止

- 感電の恐れがあります。

ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない

- ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
- 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない

分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

もし異常が起こったら

異常があったときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- **機器内部に金属や水、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**

- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

⚠ 注意

設置・接続について

異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

不安定な場所に設置しない

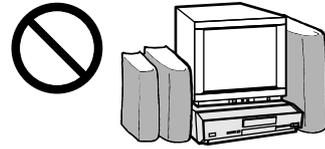
- **上に大きなもの、重いものを載せない**
- **高い場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない**
- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

屋外アンテナの設置・工事は自分でしない

- 強風でアンテナが倒れた場合に、感電やけがの原因となることがあります。
- 設置・工事は販売店にご相談ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

- 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

放熱を妨げない

- 内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。
- 後面の内部冷却ファンをふさがないでください。

ご使用について

長期間使わないときやお手入れのときは電源プラグを抜く

- 通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災の恐れがあります。
- ディスク保護のため、ディスクも取り出しておいてください。

ディスクトレイに指を入れ、挟まれないように注意する

- 閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない

- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

乾電池について

電池は正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

電池は誤った使い方をしない

- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使用しない**
- **乾電池の代用として充電式電池は使用しない**

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

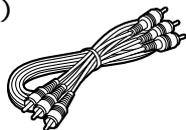
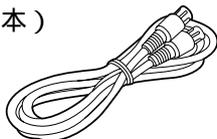
付属品のご確認

包装箱を開けられたら、まずこの表の部品が入っているか、□に ✔ 印などを付け確かめてください。

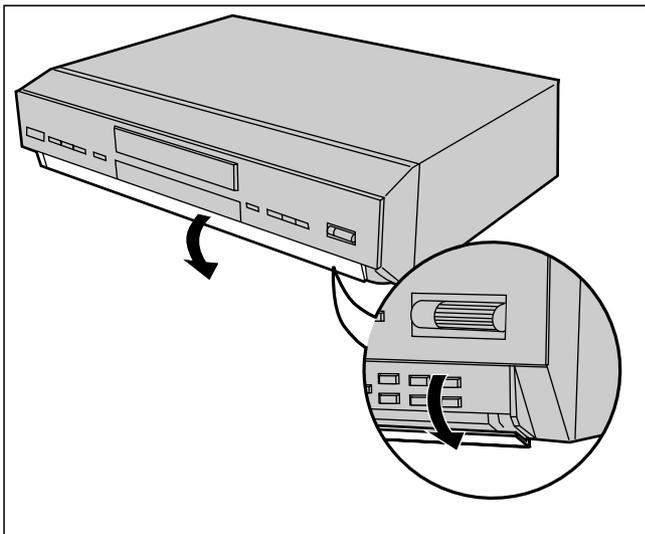
□ **リモコン（1個）**
【DV-RM3000】

□ **リモコン用乾電池（単3形：2本）**

□ **電源コード（1本）**

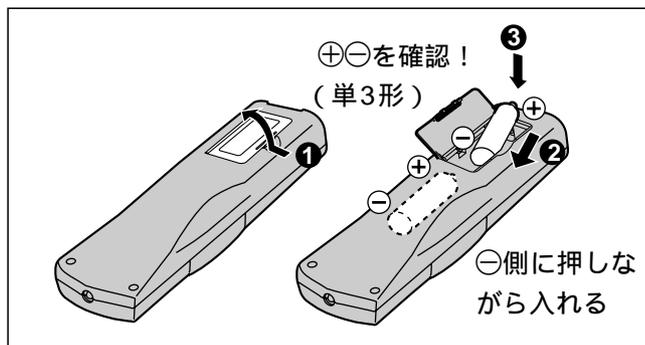
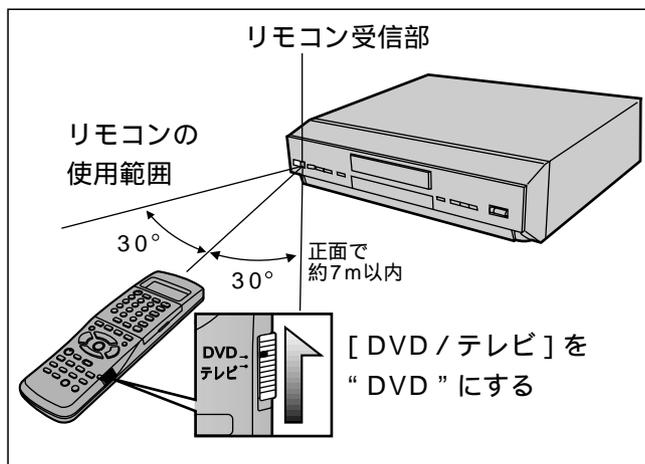
□ **音声／映像コード（1本）**

□ **75Ω同軸ケーブル（1本）**

お願い

付属の電源コードは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。

本体の扉をあける

お知らせ

扉の中にもボタンや外部入力端子があります。

リモコンについて

乾電池（付属）を入れる

リモコンで本体を操作する

お願い

- 受信部とリモコンの間に障害物を置かない。
- 受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 他の機器のリモコンと同時に使わない。
- 受信部とリモコン先端のほこりに注意する。

お知らせ

本体をラックなどに入れて使用するときは、ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの使用範囲が短くなることがあります。

リモコンの扉をあける

お知らせ

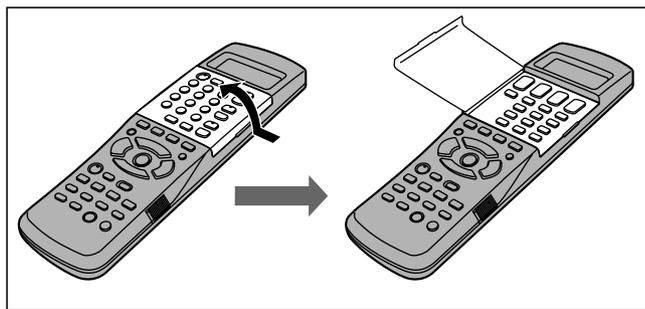
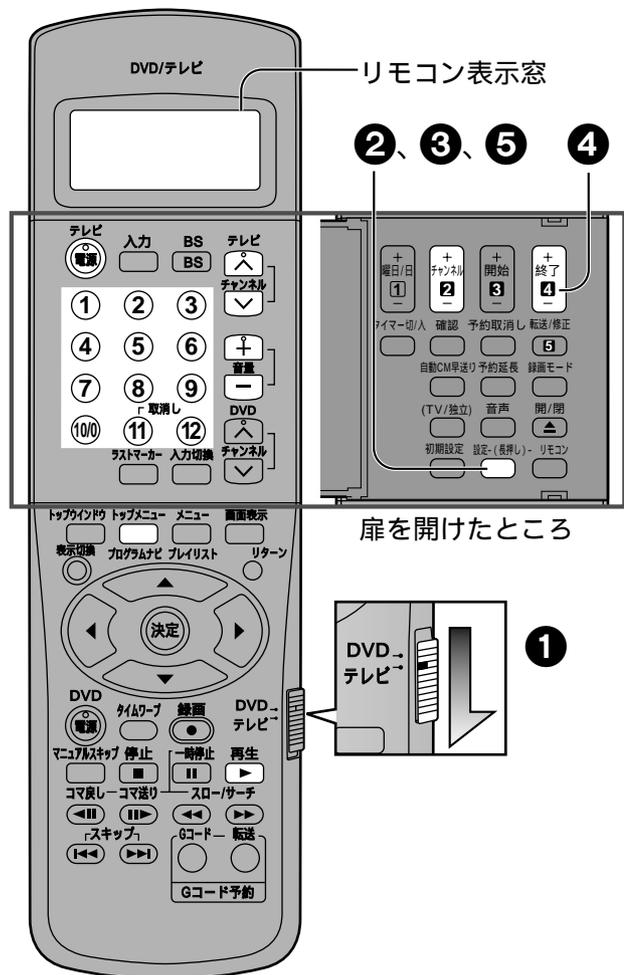
扉の中にもボタンがあります。

■メーカー番号一覧

メーカー名	番号		メーカー名	番号	
松下	1	10	パイオニア	13	
	20	21	ビクター	14	
アイワ	18		日立	5	
三洋	7	16	富士通ゼネラル	9	
シャープ	2	11	フナイ	19	
ソニー	3	17	三菱	8	12
東芝	4		NEC	6	15

（番号の部分が ■ の場合は「今すぐ再生」は設定できません。）

お願い

- メーカー番号が複数ある場合は、メーカー番号を合わせてテレビを操作できる番号を選んでください。
- リモコンの電池を入れ換えた場合はメーカー番号を再設定してください。
- メーカー番号を合わせても正しく操作できない場合があります。その場合はテレビに付属のリモコンなどをお使いください。

リモコンでテレビを操作する

本機のリモコンでテレビの操作ができます。
また、[▶]（再生）や［プログラムナビ］を押すだけで、テレビの入力を「ビデオ1」に切り換えることができる**「今すぐ再生」**の設定もできます。

準備 テレビの電源を入れる。

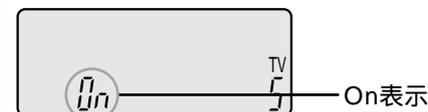
❶ [DVD/テレビ] を“ テレビ ”にする

❷ リモコン扉内の［設定(長押し)］を約2秒以上押し続け、リモコン表示窓に“ ☎ ”を表示する

❸ リモコン扉内の［設定(長押し)］を2回押し、リモコン表示窓に“ TV ”を表示する

❹ [終了 4+−］を押し、メーカー番号を合わせる

- 左記「メーカー番号一覧」の番号をご参照ください。
- テレビに向けて操作してください。
- 番号が合うと、テレビの電源が切れます。

「今すぐ再生」を設定するときのみ、
［チャンネル 2+−］を押し、
リモコン表示窓に“ On ”を出す

「今すぐ再生」について

[▶]（再生）や**［プログラムナビ］**をテレビに向けて押すだけで、テレビの入力を「ビデオ1」に切り換えることができる機能です。本体からの音声／映像コードはテレビの「ビデオ1」端子に接続してください。

❺ [設定（長押し)］を押す

テレビの電源を入れ、**[テレビ電源]**、**[テレビチャンネル∧∨]**、**[音量+−]**、**数字ボタン(10/0、1～12)**などが動作するか確認してください。

ディスクについて

録画・再生できるディスク

録画・再生できるディスクとマーク（ロゴ）	
DVD-RAM [4.7GB／9.4GB（12 cm）] [2.8GB（8 cm）]	RAM RAM4.7
DVD-R [4.7GB for General Ver. 2.0] (☞「DVD-Rについて」右ページ)	R R4.7

お願い

- ディスクに傷、汚れを付けないでください。（傷や指紋などにより、記録できなくなることがあります。）
- カートリッジ付きDVD-RAMに録画した場合、内容を誤って消去しないために、再生するときはライトプロテクトを設定（☞96ページ）することをおすすめします。
（プロテクトを設定した場合は録画やプログラムナビを使った消去、プレイリストでの編集、ディスクのフォーマット初期化はできません。）
- DVD-RAMには、カートリッジ付とカートリッジなしがあります。本機はどちらにも対応しておりますが、大切な内容の録画時にはカートリッジ付をお使いになることをおすすめします。

お知らせ

- **本機で録画したDVD-RAMは、互換性のないDVDプレーヤー(当社製も含む)では再生できません。**
- 当社製DVD-RAMでは、一度だけ録画が許可された放送（例：一部のBSデジタル放送）が録画できます。
- DVD-RAMに録画する場合、録画される画面サイズ（映像の横縦比）は録画する番組に合わせて「16：9」または「4：3」になります。
- DVD-Rに録画する場合、録画される画面サイズは録画する番組に関わりなく「4：3」になります。
- DVD-Rについては、11ページをご参照ください。
- CD-R、CD-RWやオーサリング用DVD-Rには録画・録音できません。

再生のみできるディスク

再生のみできるディスクとマーク（ロゴ）	
DVDビデオ	VIDEO
ビデオCD	COMPACT disc DIGITAL VIDEO
音楽CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO

お知らせ

- DVDビデオ、ビデオCDの中には、ソフト制作者の意図により、本書の記載どおりに動作しないことがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。
- CD-DAまたは、ビデオCDのフォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズされた音楽用CD-RとCD-RWも再生できます。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。

万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。（下記は一例です）

- 本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させる
- 上記の動作を行ったディスクを再び本機で動作させる
- 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で動作させる

対応していないディスク

- リージョン番号**「2」「ALL」以外の** DVDビデオ
- 一部のDVD-R（☞「DVD-Rについて」右ページ）
- DVD-RAM（2.6GB／5.2GB）
- DVD-ROM
- CD-ROM
- CDV
- CD-G
- SACD
- MV-Disc
- PD
- PAL方式で記録されたディスク
- DVD-RW
- DVD-Audio
- +RW
- Photo-CD
- CVD
- SVCD

など

DVD-Rについて

DVD-Rはファイナライズ（☞55、94ページ）**を行うと「DVDビデオ」として再生できます。**

■ファイナライズを行う前には…、

未記録部分への記録や、「ディスクのタイトル入力」、「番組のタイトル入力」、「番組消去」の編集ができます。ただし、

- 本機以外の機器で記録されたDVD-Rは、ファイナライズを行っていなくても、録画や録音、編集ができません。
- すでに記録した部分は上書きができません。
- 番組の消去を行ってもディスクの空き容量が増えません。

■ファイナライズを行うと…、

それまでに録画した映像や音声がDVDビデオ規格に準拠して記録され、オリジナルのDVDビデオとなります。

- 本機で編集したタイトルなどが「DVDメニュー」として反映されます。
- 5分以上録画した番組は、約5分ごとに「チャプター」として分割されます。
- ディスクに記録や、編集はできません。
- このDVD-Rディスクは、他のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
  ご使用いただくDVDプレーヤー、DVD-Rディスクや記録状態などによっては再生できない場合があります。この場合、DVD-Rディスクは本機でお楽しみください。

■DVD-Rへの記録について

- 録画停止時は終了処理に約30秒かかります。（管理情報を書き込んでいます。）
- 本機では、DVD-Rに対して最適な録画を行うため、ディスクの挿入や電源の入／切時に「調整」を行っています。（ディスクの挿入や電源の入／切を伴う録画を50回以上行った場合、記録できなくなることがあります。）
- 予約録画を連続して設定した場合、2番目以降の番組の始まりが約30秒記録されません。
- ディスクトレイにDVD-Rが入っていると、リモコン扉内の［**音声**］で音声を切り換えることができません。二重放送の音声を記録したい場合は、初期設定「音声」→「DVD-R 二重放送音声記録」（☞81ページ）で主音声か副音声のどちらかを選んでください。
- DVD-Rには、一度だけ録画が許可された放送（例：一部のBSデジタル放送）でも録画できません。
- 記録状態によって再生できない場合があります。
- DVD-Rにつきましては、本機との相性が確認されているディスク（☞92ページ）をお使いになることをおすすめします。
  それ以外のディスクでは、十分に性能が発揮できない場合があります。

DVDビデオのロゴについて

■リージョン番号について

DVDビデオには、さらに「リージョン番号」の制約があります。

発売地域ごとにDVDビデオのソフトと再生機器に割り当てられた番号をリージョン番号と呼びます。（本機のリージョン番号は**「2」**です。）

本機は、

「2」、「ALL」、「2」を含むもの

例）

が表示されたDVDビデオを再生できます。

■映像に関係する表記

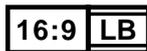
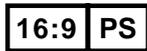
- **字幕**
- **アングル**

（数字は収録されている字幕／アングルの数です。）

- **収録されている画面サイズ（横縦比）**

（表示される画面サイズは、テレビの設定によっても変わります。）

・4：3の標準サイズ

・4：3の標準サイズ
［上下に黒帯が入っている画面（レターボックス）］

16:9 LB ・16：9のワイドサイズ
画面サイズが4：3のテレビではレターボックスで再生される。

16:9 PS ・16：9のワイドサイズ
画面サイズが4：3のテレビではパン＆スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生される。

■音声に関係する表記

- **音声**（数字は収録されている音声の数です。）

- **音声の種類**

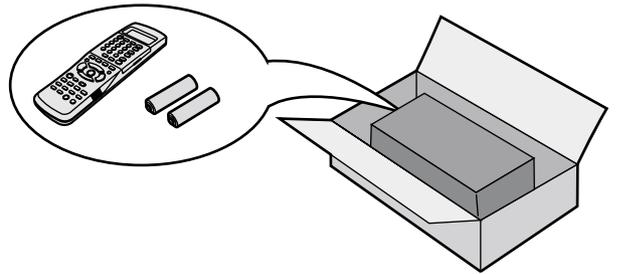
DOLBY DIGITAL ・ドルビーデジタル（☞70、95ページ）
本機では、このディスクを2チャンネルの音声で楽しめます。さらに、ドルビーデジタルデコーダー内蔵のアンプなどに接続すると、マルチチャンネルの音声が楽しめます。

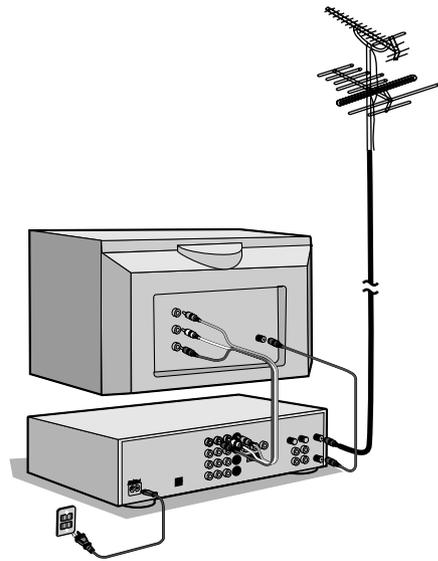
・DTS デジタルサラウンド（☞70、95ページ）
DTSデコーダーを搭載した機器（市販）と接続するとDTSの音声を楽しめます。

セットアップの手順

手順

1 リモコンの準備をする

乾電池（付属）を入れる
（☞8ページ）

2 アンテナ、テレビと接続する

- 接続例（☞14ページ）
- テレビに合わせて設定する（☞18ページ）
- BSアンテナ設定（☞89ページ）

3 チャンネルを合わせる

市外局番で受信チャンネルを合わせる
（☞19ページ）

本機の楽しみかた

このように楽しめます

ディスクを再生したい

- 「ディスクを再生する」(☞22ページ)
- 「プログラムナビで番組を楽しむ」(☞56ページ)

番組を録画したい

- 「番組を録画する」(☞26ページ)

録画と同時に再生したい

- 「録画しながら再生する」(☞30ページ)
- 「タイムワープ」(☞31ページ)

映像を編集したい

- 「プレイリストで番組を編集する」(☞62ページ)

DVD-Rを使いたい

- 「ディスクについて」(☞10ページ)
- 「番組を録画する」(☞26ページ)
- 「ディスクを再生する」(☞22ページ)
- 「プログラムナビで番組を楽しむ」(☞56ページ)

番組を予約して録画したい

- 「Gコードを使って予約する(Gコード予約)」(☞44ページ)
- 「Gコードを使わずに予約する(フリーセット予約)」(☞46ページ)
- 「予約確認画面で予約を登録・修正する」(☞49ページ)

ビデオテープの映像をディスクに録画したい

- 「ビデオからダビングする」(☞29ページ)
- 「ビデオなどを接続する」(☞77ページ)

BSやCS放送を見たい

- 「CS放送などと連動して録画する(EXT LINK録画)」(☞29ページ)
- 「衛星放送などを楽しむ」(☞70ページ)
- 「BSアンテナ設定」(☞89ページ)

設定を変えたい

- 「GUIバーを使って操作する」(☞39ページ)
- 「初期設定を変える」(☞79ページ)

映像を調整・設定したい

- 「GUIバーを使って操作する」(☞39ページ)

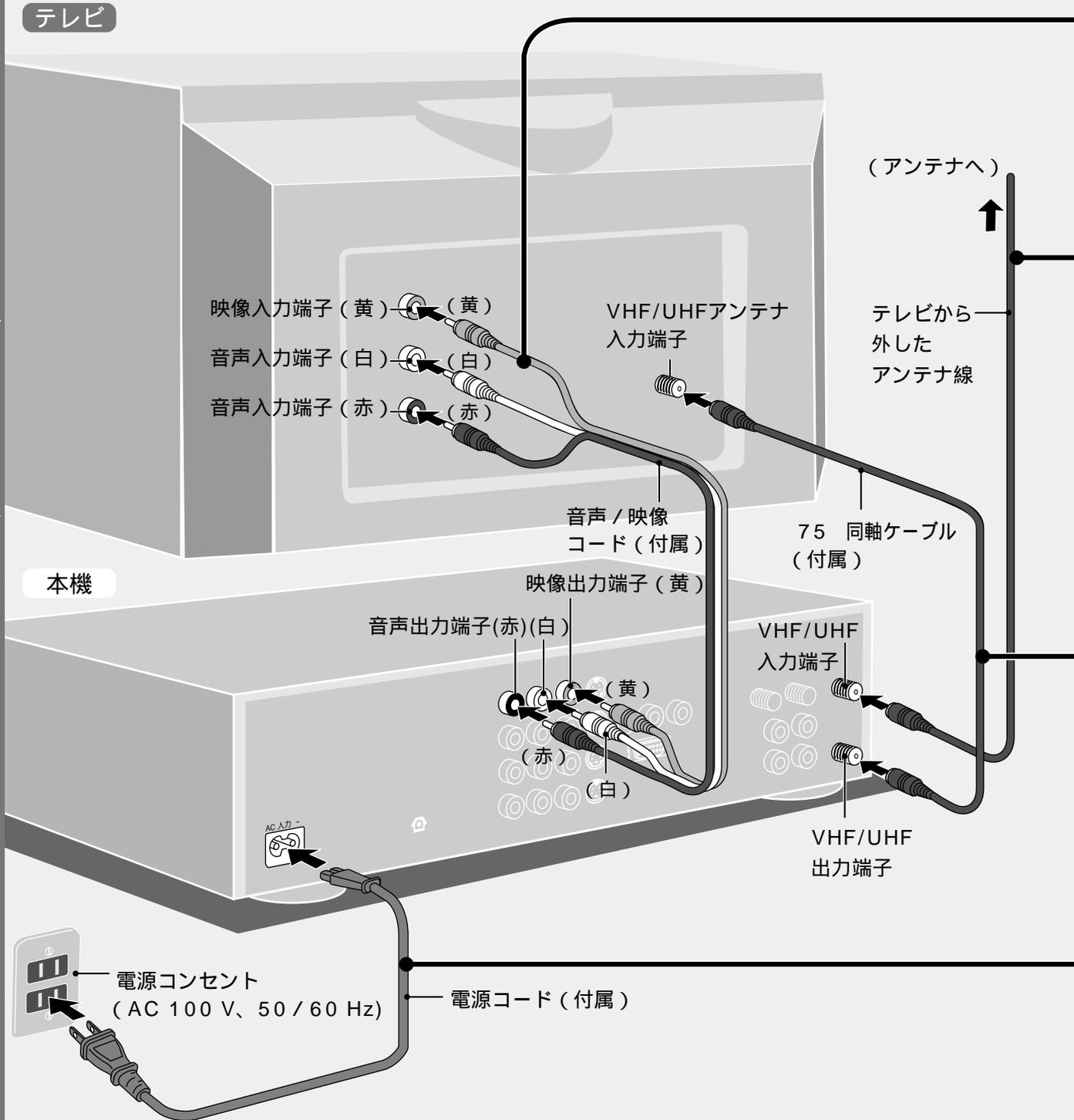
よい映像で楽しみたい

- 「アンテナ、テレビと接続する」(☞14ページ)
- 「テレビに合わせて設定する」(☞18ページ)

サラウンド音声を楽しみたい

- 「サラウンド感を楽しむ」(☞43ページ)
- 「より迫力ある音声を楽しむ」(☞70ページ)
- 「デジタル出力の設定」(☞83ページ)

アンテナ、テレビと接続する

接続例：音声／映像入力端子とＶＨＦ／ＵＨＦチューナーの付いたテレビとの接続です。

準備
- テレビの説明書もご参照ください。
- テレビの電源を「切」にし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

1 音声／映像コード（付属）を接続する

2 テレビから外したアンテナ線を接続する

■テレビから外したアンテナ線が、プラグ付き同軸ケーブルでないとき
市販の部品や加工が必要です。詳しくは、販売店にご相談ください。

3 75Ω同軸ケーブル（付属）を接続する

4 電源コード（付属）を接続する

テレビの電源コードも接続してください。

■ 接続が終了したら
- 時刻が合っていることを確認してください。正しくないときには、「時刻を合わせ直す」（☞84ページ）を行ってください。
- 「テレビに合わせて設定する」（☞18ページ）を行ってください。（テレビ画面の横縦比が4：3の場合は、変更する必要はありません。）

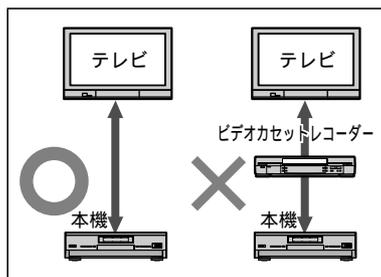
よりよい映像で楽しむには

■ S映像入力端子やコンポーネントビデオ入力端子、D映像入力端子と接続する
さらに鮮明な映像を楽しむことができます。（☞16ページ）

システムアップして楽しむには

■ BS放送などを楽しむには
WOWOW、BSデジタル放送、CSデジタル放送やCATV放送（ケーブルテレビ）を楽しむことができます。（放送の受信には別に契約が必要です。）
（「システムアップして楽しむ」☞70ページ）

■ 他の音響機器で音声を楽しむには
ドルビーデジタルやDTSのデコーダーを搭載したアンプなどに接続すると迫力あるサラウンド音声も楽しむことができます。
（「システムアップして楽しむ」☞70ページ）

お願い
ビデオカセットレコーダーやセレクター経由でテレビと接続しないでください。コピーガードの影響により、再生時に画面が乱れることがあります。
（ビデオ内蔵テレビに接続するときには、ビデオ側でなく、テレビ側の入力端子に接続してください。）

■ 長期間使用しないときには
節電のため、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。本体やリモコンのボタンで電源を切った状態（スタンバイ状態）でも、約 5 Wの電力を消費しています。

アンテナ、テレビと接続する（つづき）

S映像入力端子と接続する

テレビ

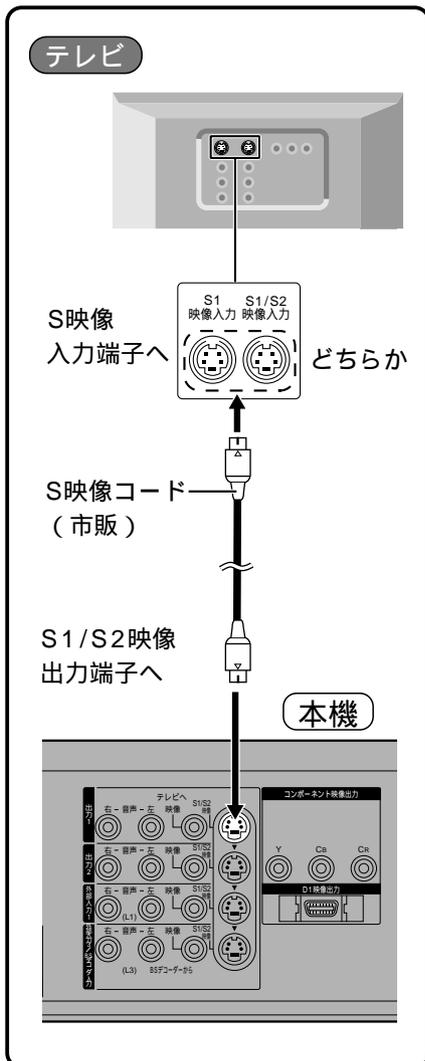
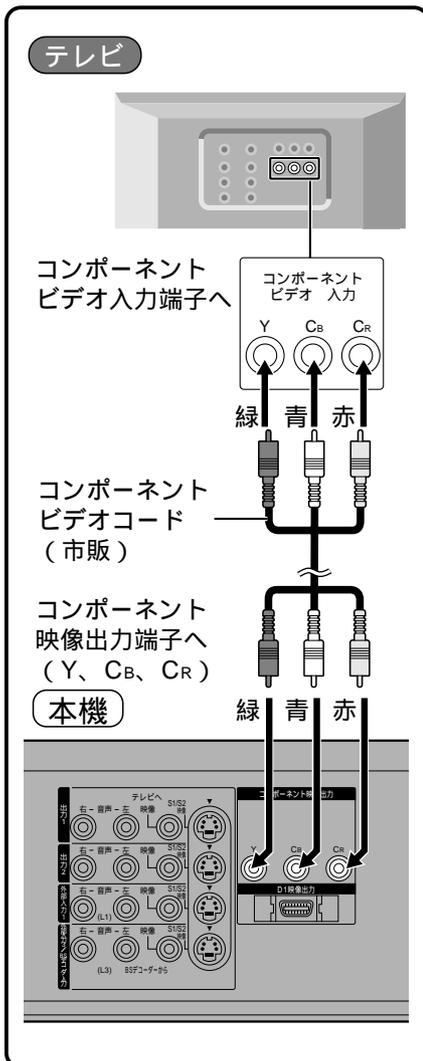
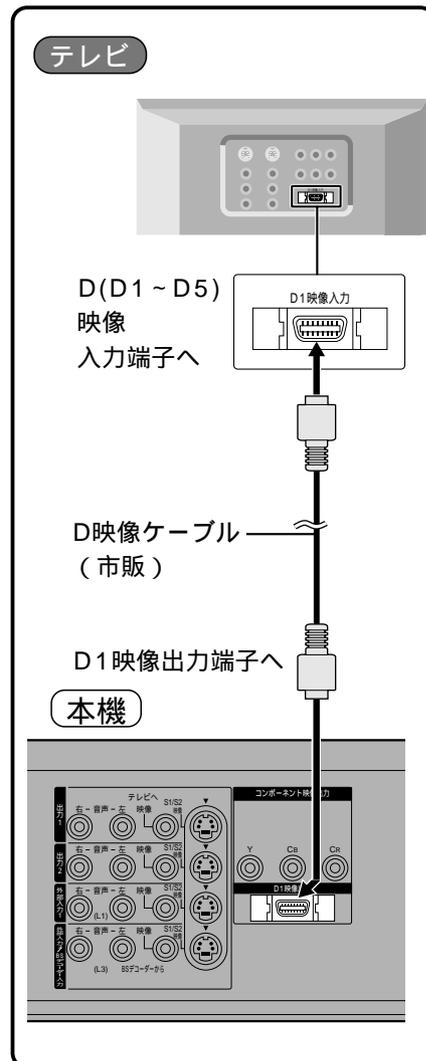
S1 映像入力　S1/S2 映像入力

S映像入力端子へ

どちらか

S映像コード（市販）

S1/S2映像出力端子へ

本機

コンポーネントビデオ入力端子と接続する

D映像入力端子と接続する

お願い

- 音声コードも合わせて接続してください。（☞14ページ）
- 本機の映像出力端子を同時に接続する必要はありません。
- テレビモニター出力を接続した入力が選ばれている場合は、音声に雑音が入ることがあります。その場合は、本機の入力切換を、モニター出力を接続した入力以外に切り換えてください。

お知らせ

- コンポーネントビデオ入力端子の表示が上記と異なる場合（Y、C_b、C_rやY、B-Y、R-Yなど）、同じ色の端子どうしを接続してください。
- D映像入力端子の表示が上記と異なる場合（D2やD5など）、同じ形の端子どうしを接続してください。
- ハイビジョンテレビのコンポーネントビデオ入力端子に接続する場合は、DVD対応端子に接続してください。ハイビジョン方式（MUSE）のコンポーネントビデオ入力端子に接続すると、画面が乱れたり映らないことがあります。
- S映像入力端子が複数あるテレビに接続した場合は、初期設定「設置」→「ワイドモード」（☞80ページ）をテレビに合わせて変更してください。（テレビ側で切り換えが必要な場合もあります。）

BSアンテナと接続する

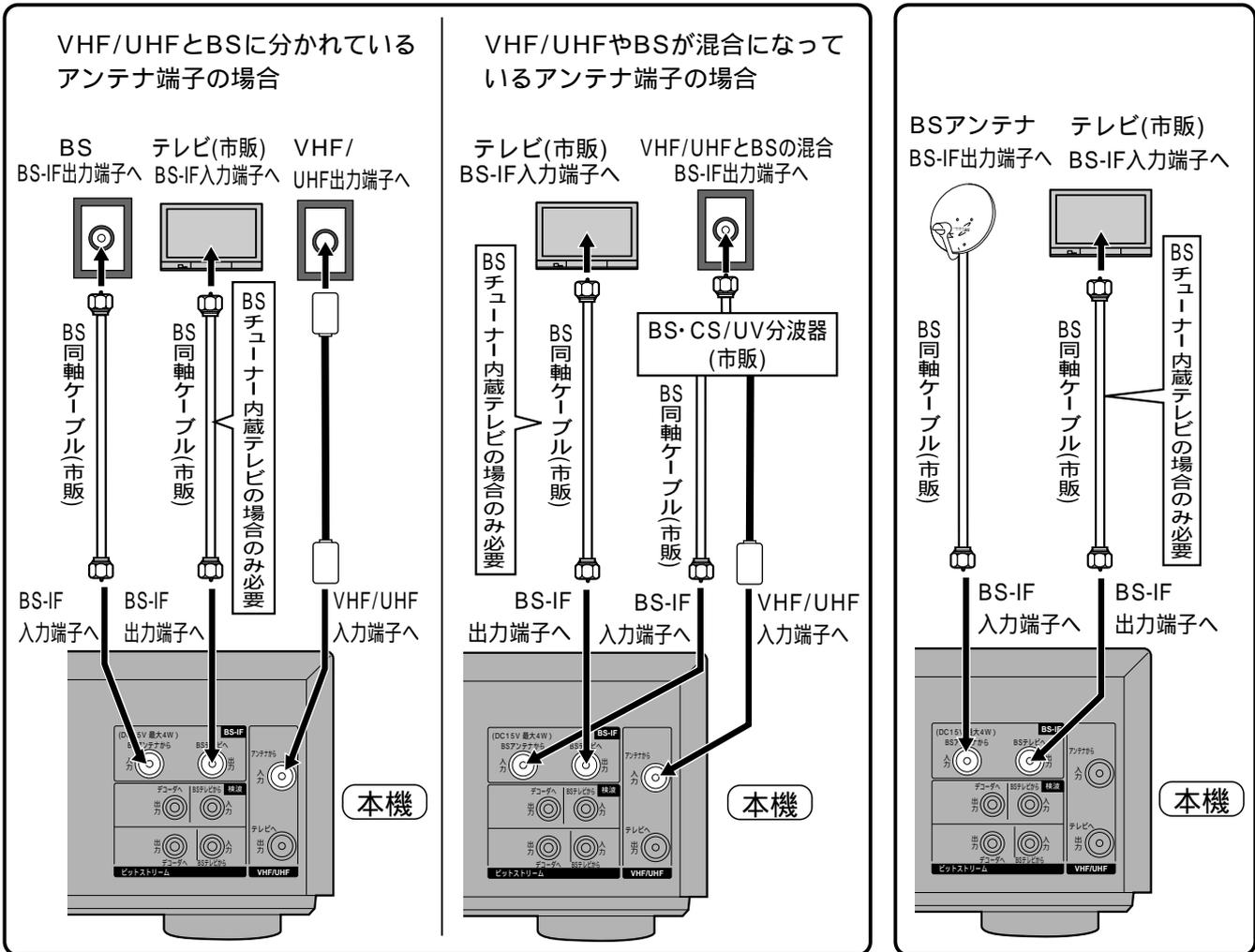
共聴受信（マンションなど）の方

■VHF/UHFとBSに分かれているアンテナ端子の場合

BS BS-IF出力端子へ
テレビ(市販) BS-IF入力端子へ
VHF/UHF出力端子へ
BS同軸ケーブル(市販)
BS同軸ケーブル(市販)
BSチューナー内蔵テレビの場合のみ必要
BS-IF入力端子へ
BS-IF出力端子へ
VHF/UHF入力端子へ
本機

■VHF/UHFやBSが混合になっているアンテナ端子の場合

テレビ(市販) BS-IF入力端子へ
VHF/UHFとBSの混合 BS-IF出力端子へ
BSチューナー内蔵テレビの場合のみ必要
BS同軸ケーブル(市販)
BS・CS/UV分波器(市販)
BS同軸ケーブル(市販)
BS-IF出力端子へ
BS-IF入力端子へ
VHF/UHF入力端子へ
本機

BSアンテナを直接接続している方

■**接続が終わったら必ず行ってください**

BSチューナー内蔵テレビをお使いの場合は、本機の電源が切れているときにもテレビでBS放送が受信できることを確認してください。
受信できないときは、初期設定「設置」の「BSアンテナ設定」で「BS電源」を正しく設定してください。(☞89ページ)

お願い

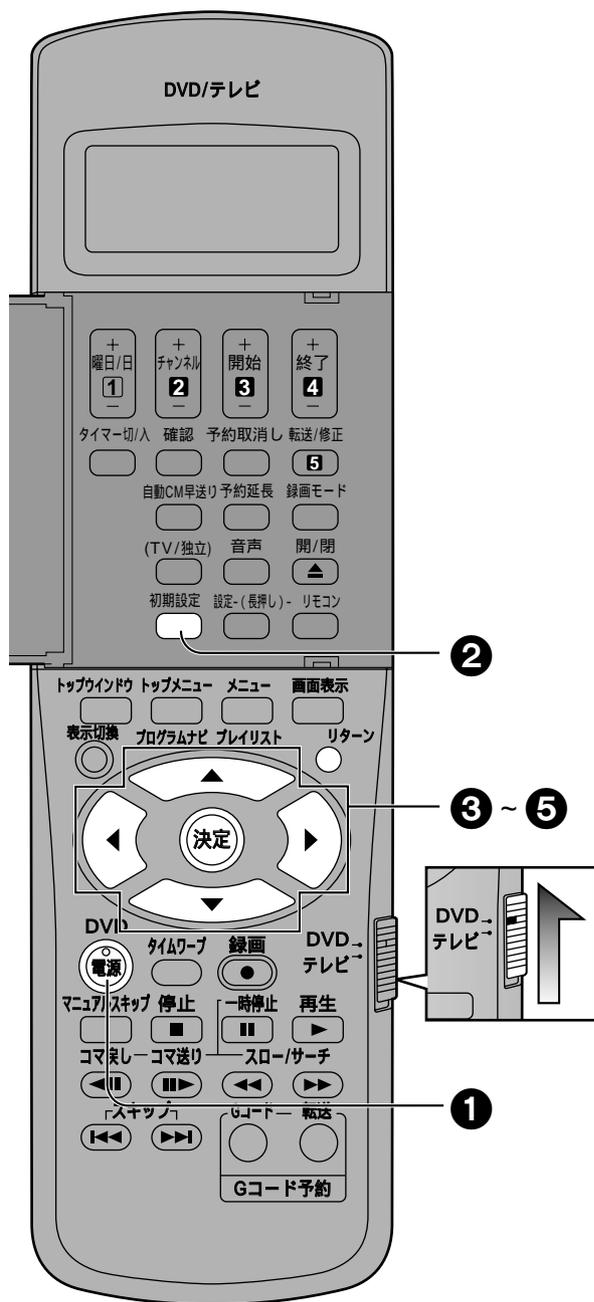
- 音声コードや映像コードも合わせて接続してください。

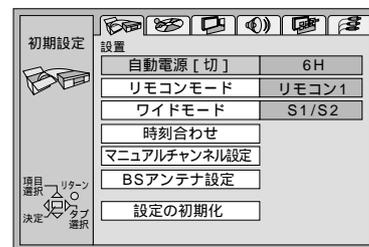
お知らせ

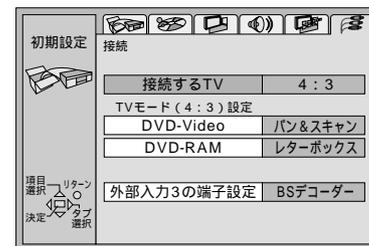
- 本機は高感度BSチューナーを内蔵しているため、多少の悪天候でもきれいな映像を楽しめます。
- 気象条件によりノイズが出たり、まったく受信できなくなる場合がありますが、BSアンテナや本機の故障ではありません。
- BS放送は、放送衛星のメンテナンスのため、一時的に放送が中断される場合があります。
- テレビの説明書もご参照ください。
- 本機経由でテレビにBSアンテナケーブルを接続するのは、本機とテレビのそれぞれのチューナーに電波を送るためです。

テレビに合わせて設定する

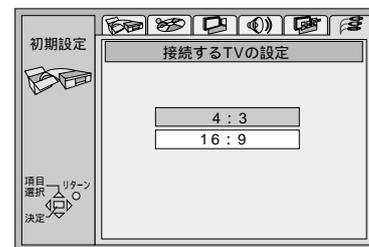
出荷時の設定は、テレビ画面の横縦比が「4：3」になっているので、標準サイズ（4：3）のテレビを接続している場合は設定を変える必要はありません。

準備
- テレビの電源を入れ、入力を切り換える。（「ビデオ1」など）
- ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

1 リモコンの［DVD電源］押して
電源を入れる

2 リモコン扉内の［初期設定］押して
初期設定画面を表示する

3 カーソルボタン［◀▶］で
「接続」を選ぶ

4 カーソルボタン［▲▼］で
「接続するTV」を選び、［決定］を押す

5 カーソルボタン［▲▼］で
テレビ画面の横縦比を選び、［決定］を押す

- **4：3（工場出荷時の設定）**
- **16：9**

■ ひとつ前の画面に戻るには
[リターン]を押す

お知らせ

テレビ画面に映し出される映像は「接続するTV」の設定以外にも下記の設定によって影響を受けます。
本機の設定を変えても、正しく映らない場合に確認してください。
- 本機の初期設定「設置」→「ワイドモード」（☞80ページ）
- 本機の初期設定「接続」→「DVD-Video」、「DVD-RAM」（☞81ページ）
- ディスクの映像設定（再生する映像がディスクで指定されている場合があります。）
- テレビなどの映像設定

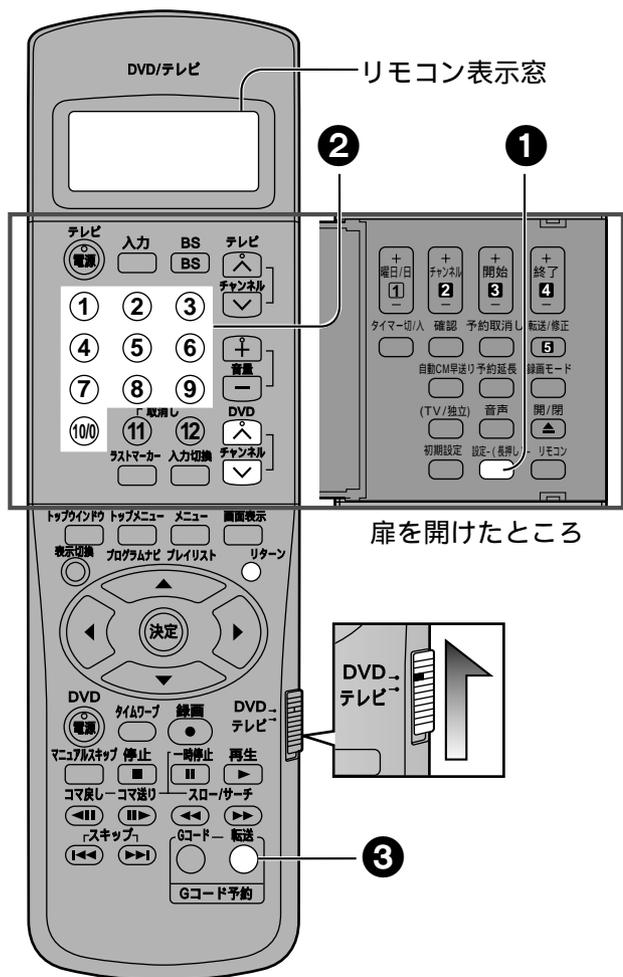
チャンネルを合わせる

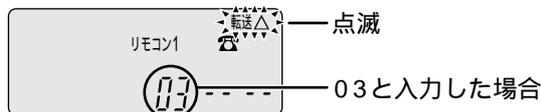
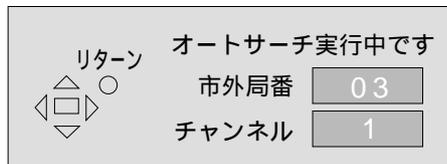
「市外局番チャンネル設定」で普段ご覧になるチャンネルが設定できない場合は、初期設定「設置」の「マニュアルチャンネル設定」（☞86ページ）を行ってください。

お願い

- 同じ放送局が複数設定されたときは、必ず映りの悪い方のチャンネルを削除してください。（「チャンネルの削除」☞87ページ）
- 市外局番に変更があった場合にも、「市外局番チャンネル一覧表」（☞20ページ）の番号を入力してください。
- 市外局番チャンネル設定を行った場合、チャンネルポジション13～20（愛媛県では14～20）のガイドチャンネルは設定されません。初期設定「設置」の「マニュアルチャンネル設定」（☞86ページ）を行ってください。

市外局番で受信チャンネルを合わせる（市外局番チャンネル設定）

準備
- VHF/UHFアンテナやBSアンテナが正しく接続されていることを確認する。
- ［**DVD/テレビ**］を“ **DVD** ”にする。
- 「市外局番チャンネル一覧表」（☞20ページ）を見ながら市外局番を入力してください。

❶ リモコン扉内の［**設定(長押し)**］**を約2秒以上押し続け、**
リモコン表示窓に“ ☎ ”を出す

❷ リモコン扉を閉じた後、
リモコンの**数字ボタンで**
市外局番を入力する
- 間違えたときは、再度リモコン扉を開け、手順1からやり直してください。
- 市外局番が「市外局番チャンネル一覧表」（☞20ページ）に記載されていない場合は、普段ご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。

❸ リモコンの［**転送**］**を押す**
テレビ画面に市外局番が表示され、本機がオートサーチを始めます。（約１分）

- ガイドチャンネルも設定されます。
- オートサーチが終わったら、リモコンの［**DVD チャンネル**∧∨］を押してチャンネルが設定されているか確認してください。

■ 市外局番チャンネル設定をやめるには

[リターン]を押す

■ 最初から設定し直したいとき

手順2で、市外局番の代わりに“ 00　00　00 ”(リモコンの「10/0」を6回入力）を転送すると、受信チャンネルの設定が工場出荷時の状態に戻ります。

お知らせ

チャンネル設定を行い、新たに受信したチャンネルは、チャンネルポジション13～20（愛媛県では14～20）に追加登録されます。

市外局番チャンネル一覧表

地域	都市名	市外局番	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル																			
			1				2				3				4				5			
			放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
北海道	札幌	011	北海道放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80	テレビ北海道	17	17	17	札幌テレビ	5	5	5
	旭川	0166					NHK教育	2	2	90					テレビ北海道	33	33	17				
	北見	0157					NHK教育	2	2	90												
	帯広	0155	北海道テレビ	34	34	35									NHK総合	4	4	80				
	釧路/室蘭	0154/0143					NHK教育	2	2	90					テレビ北海道	29	29	17				
	函館	0138	テレビ北海道	21	21	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35	NHK総合	4	4	80				
東北	青森	0177	青森放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
	八戸	0178													青森朝日	31	31	34				
	盛岡	019	東北放送	1	1	1	めんこい	33	33	33	テレビ岩手	35	35	35	NHK総合	4	4	80	岩手朝日	31	31	20
	仙台	022	東北放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
	秋田	018					NHK教育	2	2	90									秋田朝日	31	31	31
	大館	0186	青森放送	1	1	1									NHK総合	4	4	80	秋田朝日	59	59	31
	山形	023													NHK教育	4	4	90	山形さくらんぼ	30	30	30
	鶴岡	0235	山形放送	1	1	10					NHK総合	3	3	80					山形さくらんぼ	24	24	30
	福島	024	東北放送	1	1	1	NHK教育	2	2	90					テレビュー福島	31	31	31				
	会津若松	0242	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	テレビュー福島	47	47	31				
	いわき	0246					テレビュー福島	32	32	31					NHK総合	4	4	80				
関東	水戸	029	NHK総合	44	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	46	3	90	日本テレビ	42	4	4	放送大学	16	16	16
	宇都宮	028	NHK総合	29	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	27	3	90	日本テレビ	25	4	4	とちぎテレビ	31	31	23
	前橋	027	NHK総合	52	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	50	3	90	日本テレビ	54	4	4	群馬テレビ	48	48	48
	浦和	048	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	千葉	043	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	東京	03	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	横浜	045	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
甲信越・北陸	新潟	025									新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟放送	5	5	5
	富山	0764	北日本放送	1	1	1	北陸放送	6	6	6	NHK総合	3	3	80	石川テレビ	37	37	37				
	金沢	076	北日本放送	1	1	1					富山テレビ	34	34	34	NHK総合	4	4	80				
	福井	0776									NHK教育	3	3	90								
	甲府	055	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5
	長野	026					NHK総合	2	2	80					長野朝日	20	20	20				
	飯田	0265	長野朝日	44	44	20					NHK教育	3	3	90	NHK総合	4	4	80				
中部	岐阜	058	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	39	3	80					中部日本放送	5	5	5
	静岡	054					NHK教育	2	2	90					静岡第一	31	31	31				
	浜松	053	東海テレビ	1	1	1	静岡第一	30	30	31					NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5
	名古屋	052	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80					中部日本放送	5	5	5
	津	059	東海テレビ	1	1	1	テレビ愛知	25	25	25	NHK総合	31	3	80	毎日テレビ	4	4	4	中部日本放送	5	5	5
関西	大津	077					NHK総合	28	28	80					毎日テレビ	36	4	4				
	京都	075					NHK総合	32	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4				
	大阪	06					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4				
	神戸	078					NHK総合	28	2	80	サンテレビ	36	36	36	毎日テレビ	18	4	4	テレビ大阪	19	19	19
	奈良	0742					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日テレビ	4	4	4	NHK奈良	51	51	ー
	和歌山	073					NHK総合	32	2	80					毎日テレビ	42	4	4	テレビ和歌山	30	30	30
中国	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80	NHK教育	4	4	90				
	松江	0852	日本海テレビ	30	30	1																
	浜田	0855					NHK総合	2	2	80	日本海テレビ	54	54	1					山陰放送	5	5	10
	岡山	086	岡山放送	35	35	35	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
	広島	082	テレビ新広島	31	31	31					NHK総合	3	3	80	中国放送	4	4	4				
	福山	0849	テレビ新広島	54	54	31					NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
	山口	083	NHK教育	1	1	90	九州朝日	2	2	1	テレビQ	23	23	19	山口朝日	28	28	28	大分放送	5	5	5
四国	徳島	088	四国放送	1	1	1	テレビ大阪	19	19	19	NHK総合	3	3	80	毎日テレビ	4	4	4	テレビ和歌山	55	55	30
	高松	087	テレビせとうち	19	19	23					NHK教育	39	39	90	毎日テレビ	4	4	4	NHK総合	37	37	80
	松山※	089	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	2	2	90	広島テレビ	12	12	12	広島ホーム	35	35	35	テレビ新広島	31	31	31
	新居浜※	0897	テレビせとうち	23	23	23	NHK総合	2	2	80	広島テレビ	12	12	12	NHK教育	4	4	90	テレビ新広島	31	31	31
	高知	0888													NHK総合	4	4	80				
九州・沖縄	福岡	092	九州朝日	1	1	1	サガテレビ	36	36	36	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	テレビQ	19	19	19
	北九州	093					九州朝日	2	2	1	福岡放送	35	35	37	サガテレビ	36	36	36	テレビQ	23	23	19
	佐賀	0952	九州朝日	57	57	1	NHK教育	40	40	90	福岡放送	52	52	37	サガテレビ	36	36	36	テレビQ	14	14	19
	長崎	095	NHK教育	1	1	90	九州朝日	57	57	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5
	熊本	096	九州朝日	1	1	1	NHK教育	2	2	90	熊本朝日	16	16	16	熊本県民	22	22	22	長崎放送	5	5	5
	大分	097	九州朝日	1	1	1					NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	大分放送	5	5	5
	宮崎	0985	南日本放送	1	1	1					テレビ宮崎	35	35	35								
	延岡	0982					NHK教育	2	2	90					NHK総合	4	4	80				
	鹿児島	099	南日本放送	1	1	1	テレビ熊本	34	34	34	NHK総合	3	3	80	テレビ宮崎	35	35	35	NHK教育	5	5	90
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	30	テレビ熊本	34	34	34					鹿児島放送	23	23	32				
	那覇	098	琉球朝日	28	28	28	NHK総合	2	2	80												

(※)『松山』『新居浜』では、チャンネルポジション**13**に「愛媛朝日」が設定されます。

新たに開局した放送局やCATV放送のガイドチャンネルについては、販売店やCATV会社にご確認ください。

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル

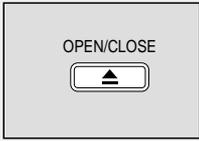
6				7				8				9				10				11				12			
放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
								北海道文化	27	27	27					北海道テレビ	35	35	35					NHK教育	12	12	90
				札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	37	37	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	39	39	35	北海道放送	11	11	1				
				札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	59	59	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	61	61	35	北海道放送	53	53	1				
北海道放送	6	6	1					北海道文化	32	32	27					札幌テレビ	10	10	5					NHK教育	12	12	90
				札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	41	41	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	39	39	35	北海道放送	11	11	1				
北海道放送	6	6	1													NHK教育	10	10	90					札幌テレビ	12	12	5
								北海道文化	27	27	27					青森朝日	34	34	34	北海道テレビ	35	35	35	青森テレビ	38	38	38
				NHK教育	7	7	90					NHK総合	9	9	80					青森放送	11	11	1	青森テレビ	33	33	38
岩手放送	6	6	6	宮城テレビ	34	34	34	NHK教育	8	8	90					東日本放送	32	32	32					仙台放送	12	12	12
				東日本放送	32	32	32					宮城テレビ	34	34	34									仙台放送	12	12	12
												NHK総合	9	9	80					秋田放送	11	11	11	秋田テレビ	37	37	37
秋田放送	6	6	11					NHK教育	8	8	90													秋田テレビ	57	57	37
テレビュー山形	36	36	36					NHK総合	8	8	80					山形放送	10	10	10					山形テレビ	38	38	38
NHK教育	6	6	90					テレビュー山形	22	22	36													山形テレビ	39	39	38
福島中央	33	33	33	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34	NHK総合	9	9	80	福島放送	35	35	35	福島テレビ	11	11	11	仙台放送	12	12	12
福島テレビ	6	6	11	東日本放送	32	32	32	福島中央	37	37	33	宮城テレビ	34	34	34	福島放送	41	41	35					仙台放送	12	12	12
福島中央	34	34	33					福島テレビ	8	8	11					NHK教育	10	10	90					福島放送	36	36	35
TBSテレビ	40	6	6					フジテレビ	38	8	8	千葉テレビ	39	46	46	テレビ朝日	36	10	10					テレビ東京	32	12	12
TBSテレビ	23	6	6					フジテレビ	21	8	8					テレビ朝日	19	10	10					テレビ東京	17	12	12
TBSテレビ	56	6	6	放送大学	40	16	16	フジテレビ	58	8	8	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ朝日	60	10	10					テレビ東京	62	12	12
TBSテレビ	6	6	6	テレビ埼玉	38	38	38	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	群馬テレビ	48	48	48	テレビ東京	12	12	12
TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
								NHK総合	8	8	80					新潟総合	35	35	35					NHK教育	12	12	90
チューリップ	32	32	32													NHK教育	10	10	90					富山テレビ	34	34	34
北陸放送	6	6	6	北陸朝日	25	25	25	NHK教育	8	8	90					テレビ金沢	33	33	33					石川テレビ	37	37	37
北陸放送	6	6	6									NHK総合	9	9	80					福井放送	11	11	11	福井テレビ	39	39	39
テレビ山梨	37	37	37	TBSテレビ	6	6	6	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
テレビ信州	30	30	30									NHK教育	9	9	90	長野放送	38	38	38	信越放送	11	11	11				
信越放送	6	6	11					テレビ信州	42	42	30					長野放送	40	40	38								
テレビ愛知	25	25	25	岐阜放送	37	37	37	三重テレビ	33	33	33	NHK教育	9	9	90					名古屋テレビ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
静岡朝日	33	33	33									NHK総合	9	9	80					静岡放送	11	11	11	テレビ静岡	35	35	35
静岡放送	6	6	11	テレビ愛知	25	25	25	NHK教育	8	8	90					静岡朝日	28	28	33					テレビ静岡	34	34	35
岐阜放送	37	37	37	中京テレビ	35	35	35	三重テレビ	33	33	33	NHK教育	9	9	90					名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25
ABCテレビ	6	6	6	三重テレビ	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	NHK教育	9	9	90	読売テレビ	10	10	10	名古屋テレビ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
ABCテレビ	38	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	40	8	8	びわ湖放送	30	30	30	読売テレビ	42	10	10					NHK教育	46	46	90
ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK教育	12	12	90
ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK教育	12	12	90
ABCテレビ	20	6	6					関西テレビ	22	8	8					読売テレビ	24	10	10					NHK教育	26	12	90
ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10	奈良テレビ	55	55	55	NHK教育	12	12	90
ABCテレビ	44	6	6					関西テレビ	46	8	8					読売テレビ	48	10	10					NHK教育	26	12	90
																山陰放送	22	22	10					山陰中央	24	24	34
NHK総合	6	6	80					山陰中央	34	34	34					山陰放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90
								山陰中央	58	58	34	NHK教育	9	9	90												
				瀬戸内海放送	25	25	33					西日本放送	9	9	9					山陽放送	11	11	11				
				NHK教育	7	7	90					広島ホーム	35	35	35									広島テレビ	12	12	12
				中国放送	7	7	4					広島ホーム	57	57	35					広島テレビ	11	11	12				
				テレビ山口	38	38	38	RKB毎日	8	8	4	NHK総合	9	9	80	テレビ西日本	10	10	9	山口放送	11	11	11	福岡放送	35	35	37
ABCテレビ	6	6	6	サンテレビ	36	36	36	関西テレビ	8	8	8					読売テレビ	10	10	10					NHK教育	38	12	90
ABCテレビ	6	6	6	瀬戸内海放送	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	西日本放送	9	9	9	読売テレビ	10	10	10	山陽放送	29	29	11	岡山放送	31	31	35
NHK総合	6	6	80	瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	29	29	29	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	山陽放送	11	11	11	愛媛放送	37	37	37
南海放送	6	6	10	瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	27	27	29	西日本放送	9	9	9	広島ホーム	35	35	35	山陽放送	11	11	11	愛媛放送	36	36	37
NHK教育	6	6	90					高知放送	8	8	8					テレビ高知	38	38	38	高知さんさん	40	40	40				
NHK教育	6	6	90									テレビ西日本	9	9	9					熊本放送	11	11	11	福岡放送	37	37	37
NHK総合	6	6	80					RKB毎日	8	8	4					テレビ西日本	10	10	8	熊本放送	11	11	11	NHK教育	12	12	90
テレビ熊本	34	34	34	長崎放送	5	5	5	RKB毎日	48	48	4	NHK総合	38	38	80	テレビ西日本	60	60	9	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37
テレビ熊本	34	34	34	長崎国際	25	25	25	テレビ西日本	9	9	9	長崎文化	27	27	27	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37	熊本県民	22	22	22
テレビ熊本	34	34	34	テレビ長崎	37	37	37	サガテレビ	36	36	36	NHK総合	9	9	80	テレビQ	19	19	19	熊本放送	11	11	11	RKB毎日	4	4	4
南海放送	10	10	10	テレビ大分	36	36	36	福岡放送	37	37	37	大分朝日	24	24	24	テレビQ	19	19	19	テレビ西日本	9	9	9	NHK教育	12	12	90
				鹿児島放送	32	32	32	NHK総合	8	8	80	鹿児島テレビ	38	38	38	宮崎放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90
宮崎放送	6	6	10					テレビ宮崎	39	39	35																
宮崎放送	10	10	10	鹿児島放送	32	32	32	熊本県民	22	22	22	鹿児島テレビ	38	38	38	熊本朝日	16	16	16	鹿児島読売	30	30	30				
鹿児島テレビ	35	35	38	熊本県民	22	22	22	NHK総合	8	8	80	熊本朝日	16	16	16	南日本放送	10	10	1	熊本放送	11	11	11	NHK教育	12	12	90
								沖縄テレビ	8	8	8					琉球放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90

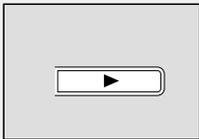
●松山：受信CH…25　表示CH…25　ガイドCH…**25**、●新居浜：受信CH…14　表示CH…14　ガイドCH…**25**

ディスクを再生する

1
2
■（停止）
❚❚（一時停止）
3
ディスクトレイ
印刷がある面を上にして、▲の方向に入れる
（両面ディスクでは再生したい側のラベルを上に）
!?
1 2 3
DVD
テレビ

準備 ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

押して
電源を入れる

押して
トレイを開き、ディスクを入れる

- トレイのガイドに合わせて入れてください。
- 2枚以上のディスクを入れないでください。

押す

トレイが閉まり、再生が始まります。
（読み込みには多少時間がかかります）

表示窓（例：DVD-RAM）

PLAYが点灯

カートリッジなしディスクの場合

ラベルを上に
（両面ディスクでは再生したい側のラベルを上に）
ガイド
（12 cm）
ガイド
（8 cm）
ディスクトレイ

■一時停止する

または

〈本体〉　〈リモコン〉

もう一度押すと再生を再開します。

■再生を止める

押す　または　押す 停止

〈本体〉　〈リモコン〉

表示窓

点滅したとき
(☞25ページ「止めた位置から再生する」)

再生を止めると右のような画面が表示されることがあります。
このとき、もう一度［■］（停止）を押すと、本機のチューナーを使ってテレビを見ることができます。
（CDは再生中にも表示されます。）

メニュー画面が表示されたら DVD-V VCD

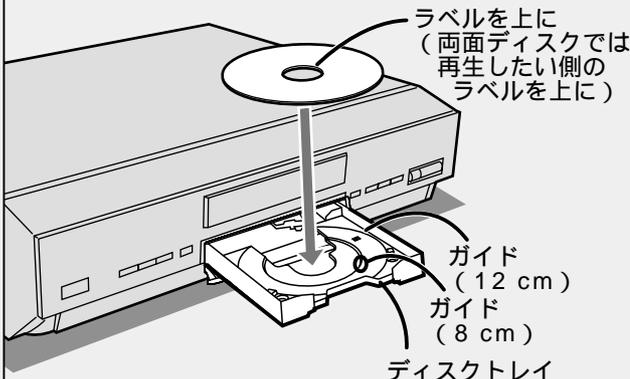
以下のように操作してください。
（操作方法はディスクによって異なることがあります。）
- リモコンの**数字ボタン**を押して項目を選ぶ。（☞105ページ）
- **カーソルボタン［▲▼◀▶］**で項目を選び、**［決定］**を押す。

再生中、メニュー画面に戻すには**［トップメニュー］**や**［メニュー］**（DVDビデオ）または**［リターン］**（ビデオCD）を押す。

お願い

- メニュー画面が表示されているときは、画面が静止していてもディスクは回っています。本機のモーターを保護し、テレビ画面への焼き付きなどを防止するため、続けて再生しないときは［■］（停止）を押して停止させてください。
- DVD再生時は、CDやテレビ放送などに比べて音量が小さく感じられます。DVDの音声をテレビのスピーカーで楽しんだ後、CDやテレビ放送などを楽しむ場合は、突然大きな音が出ることがあります。テレビの**入力を切り換える前に必ず**いったん**音量を最小にしてください。**

お知らせ

- 操作を行い、画面に“⃠”が表示されたときは、ディスクまたは本機で禁止されているため、その操作はできません。
- すでにディスクが入っているときは、**［▶］（再生）**を押すと自動的に電源が入り、再生が始まります。
- 音声のみのトラックを含むディスクを再生した場合、直前に再生していたディスクの映像がそのまま表示されることがあります。

早送り・早戻しする

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備 ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

再生中

または

＜リモコン＞　**＜本体＞**

[◀◀ スロー／サーチ][◀◀]：早戻し
[▶▶ スロー／サーチ][▶▶]：早送り

- 押すたびに速くなります。（5段階）
- **[▶]（再生）**を押すと、通常の再生に戻ります。
- DVD-RAM、DVDビデオ、ビデオCDでは早送り1速時のみ音声が聞こえます。早送り時の音声は消すこともできます。（「早送り時の音声」☞81ページ）
- 同時録画再生時や追っかけ再生時には早送り時の音声は出ません。

動画をスロー再生する

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備 ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

一時停止中

または

＜リモコン＞　**＜本体＞**

[◀◀ スロー／サーチ][◀◀]：戻る（ビデオCDはできません）
[▶▶ スロー／サーチ][▶▶]：進む

- 押すたびに速くなります。（5段階）
- **[▶]（再生）**を押すと、通常の再生に戻ります。

動画を1コマずつ送る（コマ送り・コマ戻し）

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備 ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

一時停止中

押す
コマ戻し－コマ送り
◀II　II▶

＜リモコン＞

[◀II コマ戻し]：コマ戻し（ビデオCDはできません）
[II▶ コマ送り]：コマ送り

- 押すたびに次の画面が表示されます。
- **[▶]（再生）**を押すと、通常の再生に戻ります。

場面や曲を飛びこす（スキップ）

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

トラック（☞94ページ）やチャプター（☞94ページ）の先頭へ飛びこし、そこから再生します。
DVD-RAMやDVD-Rでは、録画した番組の先頭やマーカーへ飛びこし、そこから再生します。

準備　［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

再生中または一時停止中

押す ┌スキップ┐ ［⏮］［⏭］　または　押す ［⏮］—［⏭］

＜リモコン＞　**＜本体＞**

［⏮スキップ］［⏮］：戻る
［⏭スキップ］［⏭］：進む

押した回数だけ場面や曲を飛びこします。

お知らせ

- 飛びこした後で一時停止した場合は、**［▶］（再生）**を押すと通常の再生に戻ります。
- DVDビデオのメニュー再生中や、ビデオCDのプレイバックコントロール（PBC）（☞95ページ）が働いている間に押すと、メニュー画面に戻ることがあります。
- 「マーカー」（☞42ページ）でも、お好みの位置へ飛びこし、そこから再生することもできます。
- モノラル／二重放送からステレオ放送に切り換わったときなどにもマーカー信号が記録（最大49個）されています。

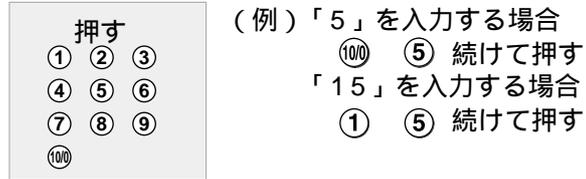
場面や曲の番号を指定して再生する

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備　［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

再生中

押す
① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
⑩/0

（例）「5」を入力する場合
⑩/0⇒⑤　続けて押す
「15」を入力する場合
①⇒⑤　続けて押す

＜リモコン＞

選んだチャプターまたはトラックから再生が始まります。

お知らせ

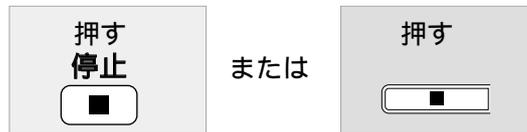
停止中（テレビ画面に右のマークが出ているとき）でのみ働くディスクもあります。

止めた位置から再生する

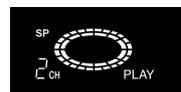
RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備　［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

再生中

または

＜リモコン＞　**＜本体＞**

止めた位置が記憶されます。（続き再生機能）

本体表示窓の“PLAY”が点滅中に**［▶］（再生）**を押すと、止めた位置から再生します。

お知らせ

- 止めた位置は、電源を切ったり、ディスクトレイを開けると解除されます。
- 本体表示窓に“PLAY”が点滅していないときは働きません。

■続き再生機能を解除するには

“PLAY”が点滅中、“PLAY”が消灯するまで数回**［■］（停止）**を押す

■電源を切った後でも続き再生を行うには

再生中
1. リモコンの**［ラストマーカー］**を押す
2. **［DVD電源］**を切/入したあと**［▶］（再生）**を押す
電源を切る前、最後にリモコンの**［ラストマーカー］**を押した位置から続き再生が始まります。

DVD-RAMは、ディスクプロテクトやカートリッジのライトプロテクトが設定されている場合、ディスクを取り出してもラストマーカー位置は解除されません。解除する場合は、プロテクトを解除した後、ディスクを入れ直し、一度再生してください。

番組を録画する

1
2
3
4
5
■（停止）
❚❚（一時停止）
ディスクトレイ
印刷がある面を上にして、▲の方向に入れる（両面ディスクでは、録画したい側のラベルを上に）
DVD
テレビ
録画
停止
一時停止

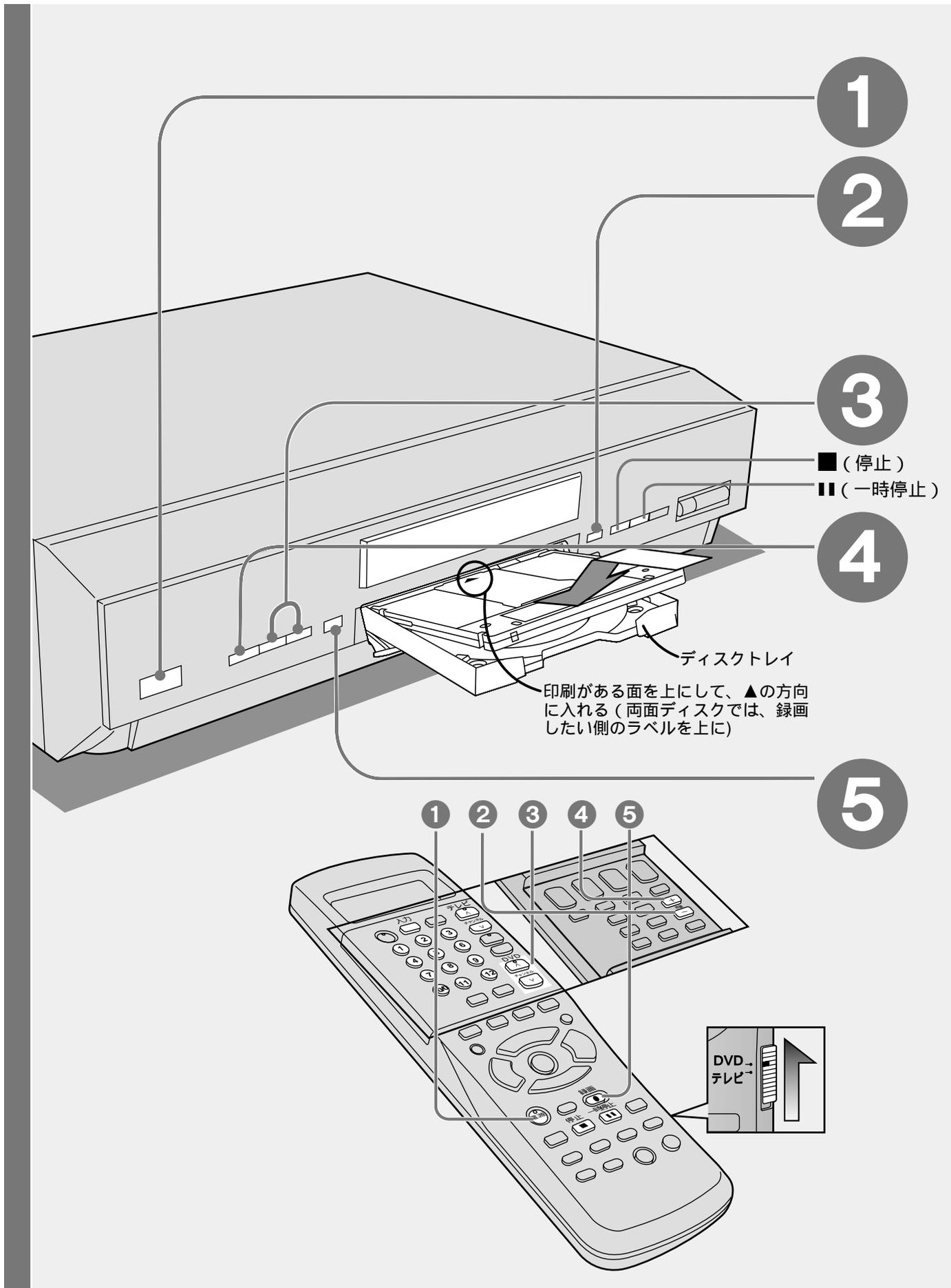
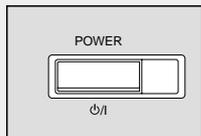
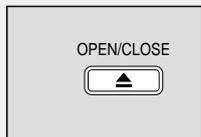
準備 ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

POWER

押して

電源を入れる

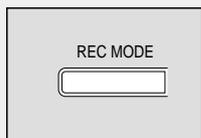
OPEN/CLOSE

押して

トレイを開き、ディスクを入れる

- トレイのガイドに合わせ、録画可能で残量のあるディスクをセットしてください。
- 2枚以上のディスクをセットしないでください。
- もう一度押すとトレイが閉まります。

押して

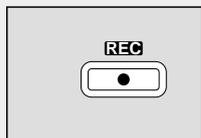
チャンネルを選ぶ

4チャンネルを選んだ場合

押して

録画モードを選ぶ

例：4.7 GB DVD-RAMの場合

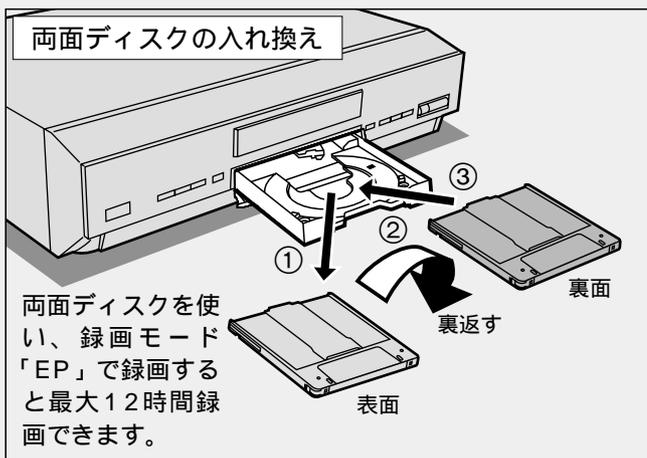
- 「XP」（高画質録画：最大約1時間）
- 「SP」（標準録画：最大約2時間）
- 「LP」（長時間録画：最大約4時間）
- 「EP」（長時間録画：最大約6時間）

XPを選んだ場合

押す

- 録画が始まります。
- ディスクの空き領域に録画されます。

例：DVD-RAM

両面ディスクの入れ換え

両面ディスクを使い、録画モード「EP」で録画すると最大12時間録画できます。

■ 録画を一時停止する

押す Ⅱ	または	押す 一時停止 Ⅱ
〈本体〉		〈リモコン〉

もう一度押すと録画を再開します。

■録画を止める

押す ■	または	押す 停止 ■
〈本体〉		〈リモコン〉

■こんなこともできます

- 録画中の番組を先頭から再生して見る「追っかけ再生」（☞30ページ）
- 録画中に他の番組を見る「同時録画再生」（☞31ページ）
- 録画中の映像を確認する「タイムワープ」（☞31ページ）

お願い

- お使いになるディスクが正常に録画できるものか確認してください。（☞10ページ）
  - -カートリッジのライトプロテクトが「PROTECT」側になっていないか。（☞96ページ）
  - -「ディスク管理」でディスクプロテクトが「オン」になっていないか。（☞53ページ）

お知らせ

- 1枚のディスクに、最大99番組録画できます。
- 録画モードは、**「XP」→「SP」→「LP」→「EP」**の順に録画時間が長くなります。
- 録画中は、チャンネルや録画モードの変更はできません。（録画の一時停止中は変更できますが、別番組として録画されます。）
- 本機では録画開始した位置から停止した位置までを1番組として記録します。
- ディスクがいっぱい（残量が0：00）のときに録画しようとすると、メッセージが表示されます。不要な番組を消す（DVD-RAMのみ）か、新しいディスクをお使いください。（「番組を選んで消去する」☞57ページ）
- DVD-Rに録画する場合は制約があります。（「DVD-Rについて」☞11ページ）
- 本機で初めて使用するDVD-RAMは、精度よく録画できるように「ディスクを初期化する」（☞54ページ）でフォーマットすることをおすすめします。（ディスクの内容が消去してよいものか確認してから行ってください。）
- 正常に記録が行われなかった場合、“ディスクへの書き込みができません。”と表示されます。ディスクに傷や汚れがないか確認してください。

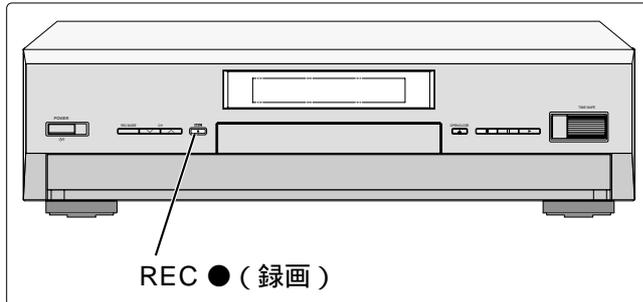
録画中にテレビ番組を見る

1. **[DVD/テレビ]**を“**テレビ**”にする
2. リモコンの**[入力]**を押し、テレビの入力を**「テレビ」**にする
3. リモコンの**[テレビチャンネル∧∨]**を押し、**見たいチャンネル**を選ぶ
   （**数字ボタン**を押しても入力できます。☞105ページ）

- 予約録画中も見ることができます。
- 録画中の映像に影響はありません。

終了時刻を指定して録画する（終了時刻予約録画）

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

急なお出かけの際や、おやすみになる前などに、簡単な予約録画としてお使いください。

録画中

［REC ●］（録画）を数回押す

- 押すたびに、30分ずつ録画終了時刻が増えます。
- 最大2時間先まで設定できます。

16時10分に、録画終了時刻を30分先に設定する場合

1回押すと

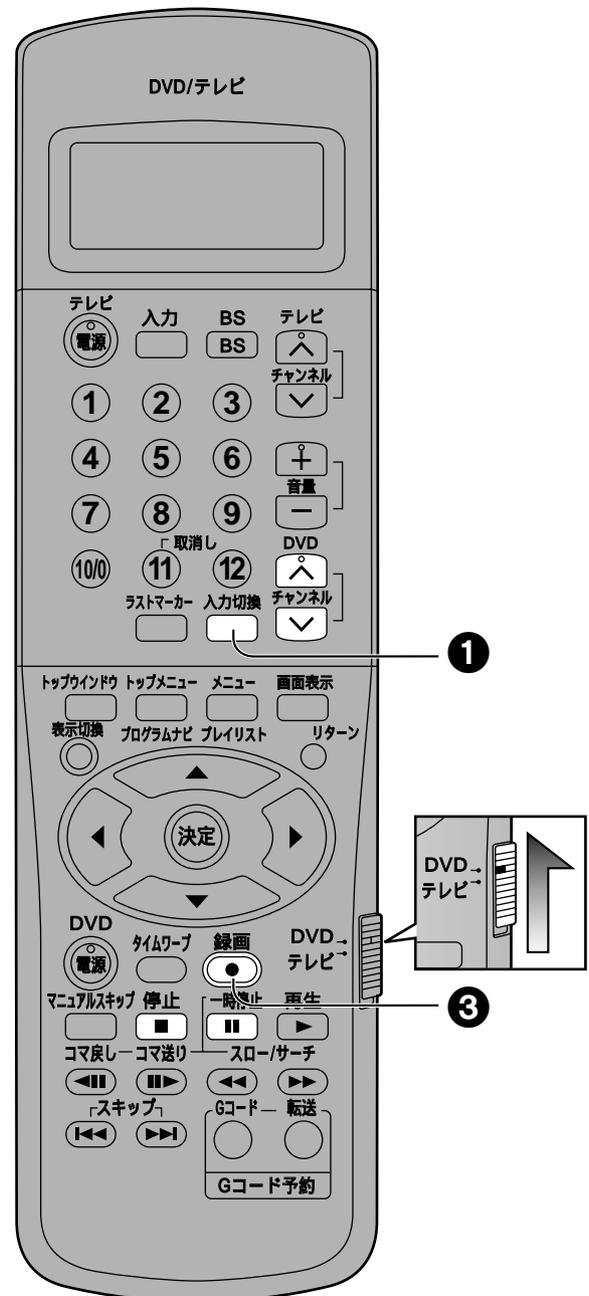
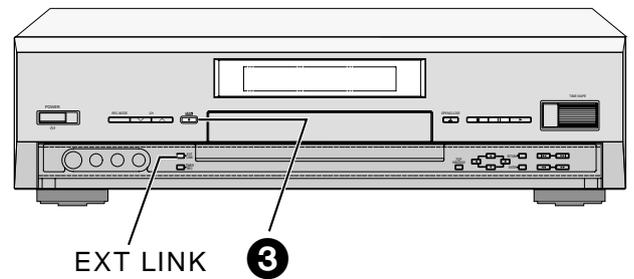
■解除するには

録画中に、［**REC ●**］（**録画**）を数回押し、本体表示窓に“**OFF ーー：ーー**”を表示させる。

録画終了時刻の指定は解除され、進行中の録画は連続して行われます。

お知らせ

- 録画予約中には指定できません。
- リモコンの［**録画 ●**］では、録画終了時刻の指定はできません。
- 指定した録画終了時刻になると、自動的に録画が停止し、電源が切れます。
- ［**■**］（**停止**）を押すと、指定した録画終了時刻が解除され、録画も停止します。
- 録画の一時停止中に、別の番組として録画する場合は、録画終了時刻の設定は解除されます。

外部機器から録画する

ビデオからダビングする

RAM **DVD-R** DVD-V CD VCD

外部入力端子に接続したビデオやビデオカメラからの映像・音声を録画・録音することができます。

準備
- 本機の入力端子に外部機器を接続する。(☞77ページ)
- ［**DVD/テレビ**］を“**DVD**”にする。
- 本機に録画可能なディスクを入れる。
- 本機で録画モード（XP/SP/LP/EP）を選んでおく。(☞27ページ)

❶ 停止中
リモコンの**［入力切換］を押し、外部機器を接続した外部入力**（L1、L2、L3）**を選ぶ**

外部入力（L1）チャンネルを選んだ場合

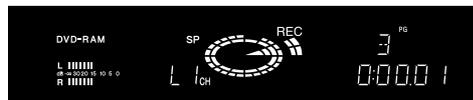
❷ 外部機器で再生を始める

❸ 録画を始めたい場面で、
［録画 ●］を押す
録画が始まります。

■不要な場面をとばすには
不要な場面になったら、**［❚❚］（一時停止）**を押す。
（もう一度押すと、録画が再開されます。）

■録画を止めるには
［■］（停止）を押す。

お願い
- 本機で録画を停止した場合は、外部機器も停止させてください。
- 後面の外部入力3（L3）端子に接続したときは、初期設定「接続」→「外部入力3の端子設定」→「ライン」にしてください。(☞81ページ)

お知らせ
- 映像が乱れたり、色合いがおかしいときは、再生しているソフトにコピーガードがかかっていることがあります。
- 手順1でリモコンの［**DVDチャンネル**∧∨］を押しても外部入力を選ぶことができます。

CS放送などと連動して録画する（EXT LINK録画）

RAM **DVD-R** DVD-V CD VCD

CS放送が始まると同時に、外部入力に接続したCSチューナーなどの番組を連動して録画することができます。

準備
- 本機の外部入力端子1（L1）にCSチューナーを接続する。(☞74ページ)
- 外部機器で予約し、予約待機状態にする。
- ［**DVD/テレビ**］を“**DVD**”にする。
- 本機に録画可能なディスクを入れる。
- 本機で録画モード（XP/SP/LP/EP）を選んでおく。(☞27ページ)

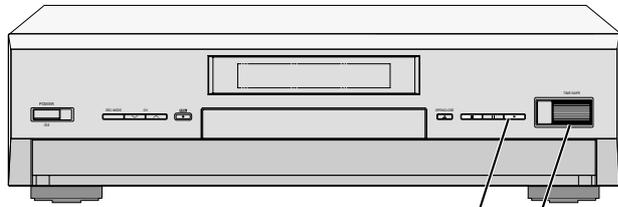
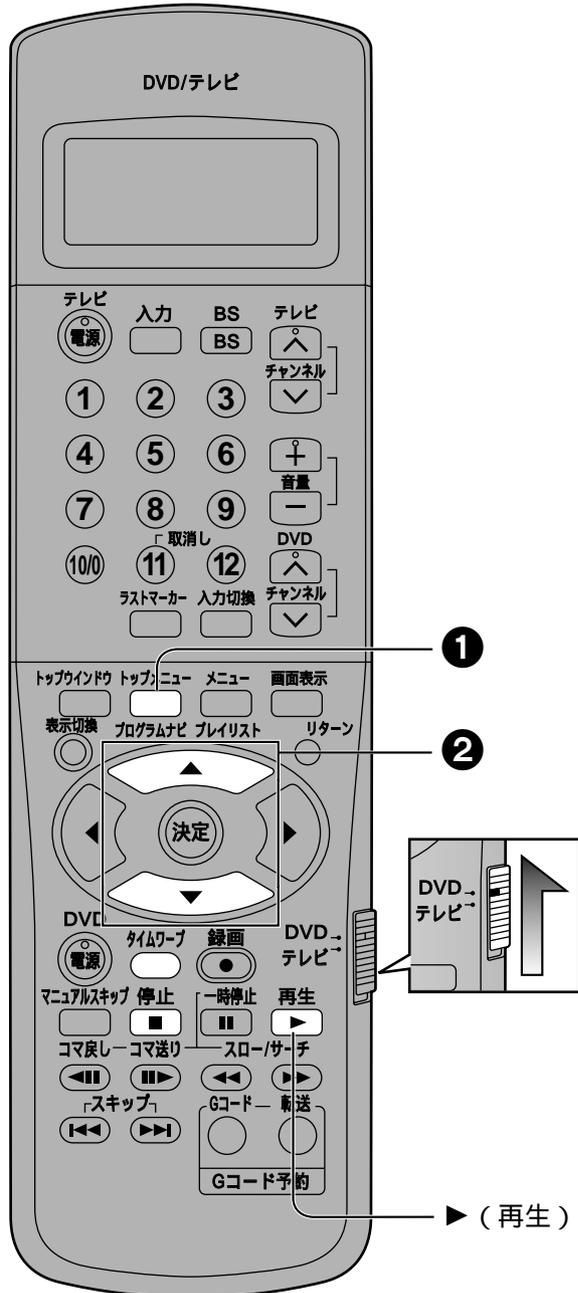
停止中

本体の**［EXT LINK］を押す**
- 本体表示窓に“EXT Link”と“🕔”が表示され、電源が切れます。（EXT LINK録画の待機状態になります。）

■EXT LINK録画を停止するには
本体の［**EXT LINK**］を押す。
- EXT LINK録画は解除され、録画も停止します。

■EXT LINK録画の待機状態を解除するには
本体の［**EXT LINK**］を押す。
- 本体表示窓の“EXT Link”と“🕔”が消えます。

お知らせ
- 本機では外部入力（L1）からの信号を検知して録画を開始するので、録画した番組の始まりが録画されないことがあります。
- CSチューナーだけでなく、予約待機が設定できる外部機器に連動して録画することができます。

録画しながら再生する

録画中の番組を先頭から再生して見る（追っかけ再生）

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

録画中の番組を、録画を続けながら番組の先頭から再生することができます。

準備 ［DVD/テレビ］を“ **DVD** ”にする。

録画中または予約録画中
［▶］（再生）を押す

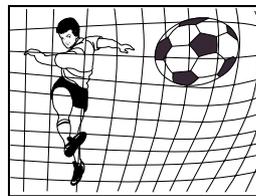
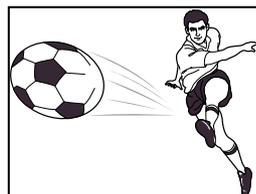
■ **再生や録画を停止するには**

1. ［■］（停止）を押す
（再生が停止し、録画は継続します。）
約2秒以上たった後

2. ［■］（停止）を押す
（録画が停止します。）
- 予約録画を停止するには、「タイマー切／入」を押してください。

お知らせ

- 追っかけ再生中は再生中の映像が表示されます。
- 追っかけ再生中に早送りを行っても音声は出ません。
- 予約録画中の追っかけ再生では[■]（停止）で録画を停止できません。
- 録画を開始して、約2秒間は再生を受け付けません。
- 早送りで現在から数秒前の映像まで再生が追いついた場合は、通常の再生に戻ります。

■ **例えば、スポーツ番組（番組2）を録画中に…**

録画中のスポーツ番組（番組2）を先頭から見たい！

スポーツ番組を先頭から見ている時も、録画は続いています。

録画中に他の番組を見る（同時録画再生）

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

録画中の番組だけでなく、録画中のものとは別に、すでに録画してある番組を再生することができます。

準備 ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

❶ 録画中または予約録画中［プログラムナビ］を押す

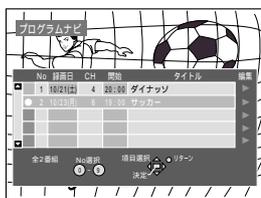
録画中の番組には、プログラムナビ画面で“●”（録画中マーク）が表示されます。（☞57ページ）

❷ カーソルボタン［▲▼］で見たい番組を選び、［決定］を押す

■ 再生や録画を停止するには

1. ［■］（停止）を押す
（再生が停止し、録画は継続します。）
約2秒以上たった後
2. ［■］（停止）を押す
（録画が停止します。）
- 予約録画を停止するには、「タイマー切／入」を押してください。

お知らせ
- 早送りで現在から数秒前の映像まで追いついた場合は、通常の再生になります。
- 同時録画再生中は「プログラムナビ」や「プレイリスト」の編集はできません。
- 予約録画の待機中に再生を行い、予約録画の実行時間になった場合は、予約録画が実行されます。
- 予約録画の待機中、再生を停止すると予約録画の待機状態に戻ります。

■ 例えば、スポーツ番組（番組2）を録画中に…

以前、録画したドラマ（番組1）を見たい！

操作を行うと・・・

ドラマを見ている時も、スポーツ番組は録画されています。

録画中の映像を確認する（タイムワープ）

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

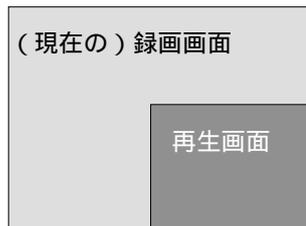
録画中の番組を再生し、映像や音声を確認できます。また、録画済の部分を確認することもできます。

準備 ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

録画中

本体の［TIME WARP］を押す

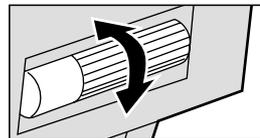
（30秒前に戻って再生を始めます。5秒間は、録画中の画面に再生画面を重ねて表示します。その後、自動的に再生画面を全面に表示します。）

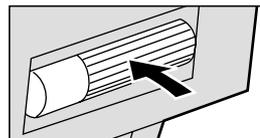
（現在の）録画画面
再生画面

■ 録画画面と再生画面を同時に表示させつづけるには

録画中
本体の［TIME WARP］または
リモコンの［タイムワープ］を3秒以上**押す**

■ 再生する位置を設定するには 本体のみ

1. 本体の［TIME WARP］**を回す**

下に回す…1分ずつ時間が進む
上に回す…1分ずつ時間が戻る

2. 本体の［TIME WARP］**を押す**

再生する位置が確定し、確定した位置から再生します。

再生する位置を設定する場合、本体の［TIME WARP］を回してから、5秒以内に［TIME WARP］を押さないと、正しく働きません。

■ 再生や録画を停止するには

1. ［■］（停止）を押す
（再生が停止し、録画は継続します。）
約2秒以上たった後
2. ［■］（停止）を押す
（録画が停止します。）
- 予約録画を停止するには、「タイマー切／入」を押してください。

■ リモコンで操作するには

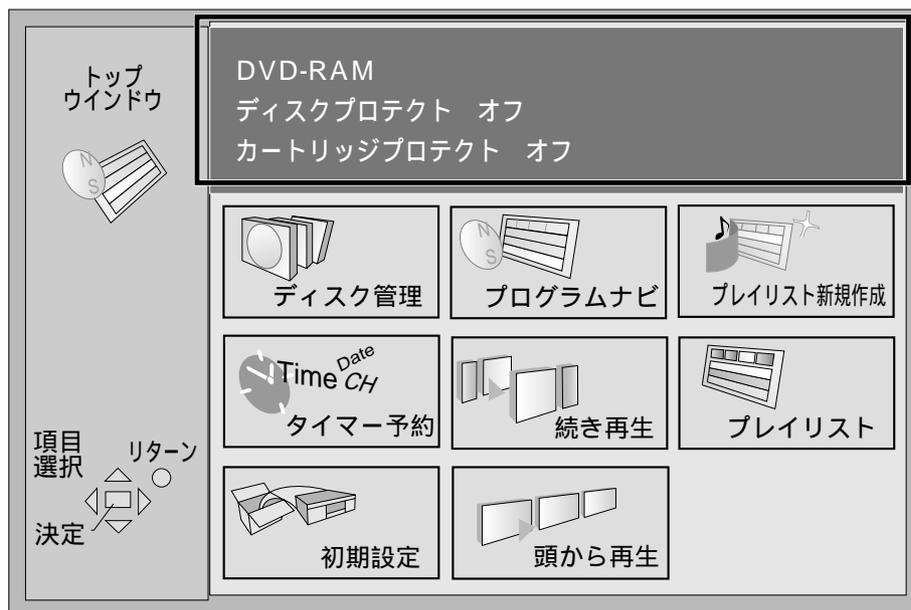
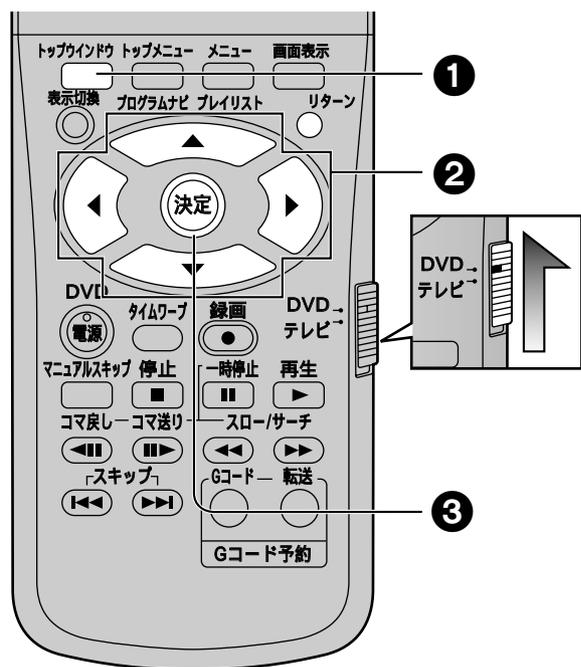
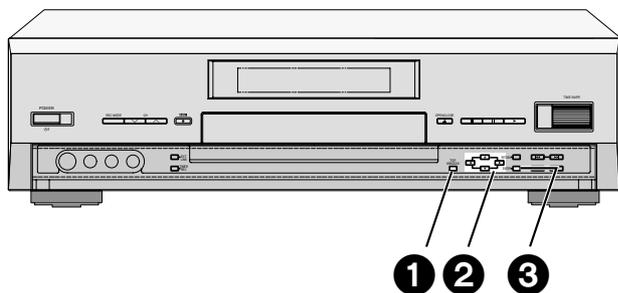
リモコンの**［タイムワープ］を押す**

録画中の番組を、現在より30秒前から再生を始めます。

お知らせ
- タイプワープ中に早送り／早戻しやスキップを行うと、再生画面が全面に表示されます。
- タイムワープ中は再生画面の音声が出力されます。
- リモコンで操作した場合は、再生する位置を設定することはできません。

トップウインドウを使って操作する

トップウインドウ画面について

本機で使う主な機能を絵表示から選ぶことができます。
（例はDVD-RAMの場合です。ディスクによって表示される絵表示は異なります。）

ディスク判別表示
ディスクタイトル表示：
ディスクにタイトルが記録されている場合に表示されます。「ディスク管理」の「ディスクタイトル入力」でタイトルを入力できます。
(☞52ページ)
ディスクプロテクト表示：
「ディスク管理」の「ディスクプロテクト」でディスクに記録ができないように設定していると、“ オン ” と表示されます。
カートリッジプロテクト：
ディスクカートリッジにある「ライトプロテクト」が「PROTECT」側になっていると、“ オン ” と表示されます。

トップウインドウ画面の操作方法

RAM **DVD-R** **DVD-V** **CD** **VCD**

準備 ［**DVD/テレビ**］を “ **DVD** ” にする。

❶ 停止中
［トップウインドウ］を押し、
トップウインドウ画面を表示する

❷ カーソルボタン［▲▼◀▶］で
項目を選ぶ
項目についてはそれぞれのページをご覧ください。

❸ ［決定］を押す
項目が決定され、トップウインドウ画面が消えます。さらに選択する必要がある場合は、次の画面が表示されます。

■トップウインドウ画面を消すには
[**トップウインドウ**]または[**リターン**]を押す。

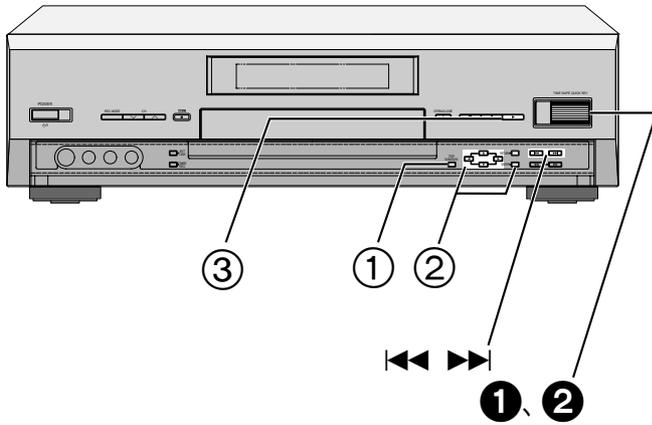
トップウインドウの絵表示について

トップウインドウから選べる項目には、各項目に TOP マークを付けています。

	項目	使えるディスク	ページ
ディスク管理	● ディスクタイトルの入力	RAM DVD-R	52
	● ディスクプロテクト	RAM	53
	● フォーマット	RAM	54
	● ファイナライズ	DVD-R	55
タイマー予約	● 予約内容を一覧で確認する	RAM DVD-R	48
	● 予約確認画面で予約を登録・修正する	RAM DVD-R	49
	● 録画時間を延長する	RAM DVD-R	49
	● 予約を取り消す	RAM DVD-R	50
初期設定	(本機やディスクの設定)	RAM DVD-R DVD-V CD VCD (設定内容によって異なります。)	79
プログラムナビ	● 番組を選んで再生する	RAM DVD-R	56
	● 番組を選んで消去する	RAM DVD-R	57
	● 番組タイトルの入力や変更をする	RAM DVD-R	58
	● 番組にプロテクトを設定する	RAM	59
	● 番組の情報を表示する	RAM DVD-R	60
	● 選んだ番組を部分消去する	RAM	61
頭から再生(再生)	(ディスクの再生)	RAM DVD-R DVD-V CD VCD	22
続き再生	(止めた位置が記憶されている場合はそこから再生)	RAM DVD-R DVD-V CD VCD	25
プレイリスト新規作成	(プレイリストを作成する)	RAM	63
プレイリスト	● プレイリストを再生する	RAM	64
	● プレイリストのシーンを再生する	RAM	64
	● プレイリストのシーンを編集する	RAM	65～67
	● プレイリストを複製する	RAM	68
	● プレイリストを消去する	RAM	69
	● プレイリストにタイトルを付ける	RAM	69
	● プレイリストの情報を表示する	RAM	69
● トップメニュー ● メニュー 例) メニュー	(メニュー画面の表示)	DVD-V	23
プログラム再生	(プログラム再生画面の表示)	CD VCD	38
ランダム再生	(ランダム再生画面の表示)	CD VCD	35

お知らせ

- 「ディスク管理」の「ディスクプロテクト」を「オフ」にしないと選べない項目があります。(☞53ページ)
- ディスクカートリッジのライトプロテクトを設定していると選べない項目があります。(☞96ページ)

便利な機能

番組やマーカー位置に飛びこして再生する

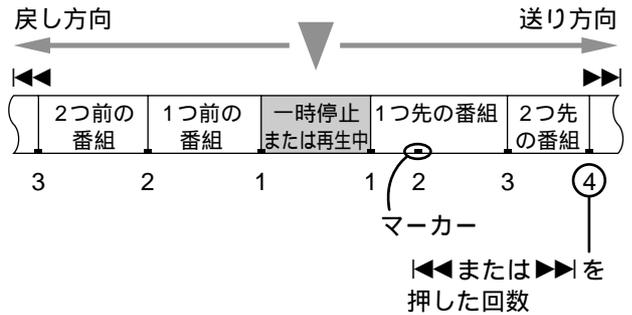
RAM **DVD-R** DVD-V CD VCD

準備 ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。

再生中または一時停止中
［⏮］または［⏭］を押す

⏮…戻る
⏭…進む

お知らせ

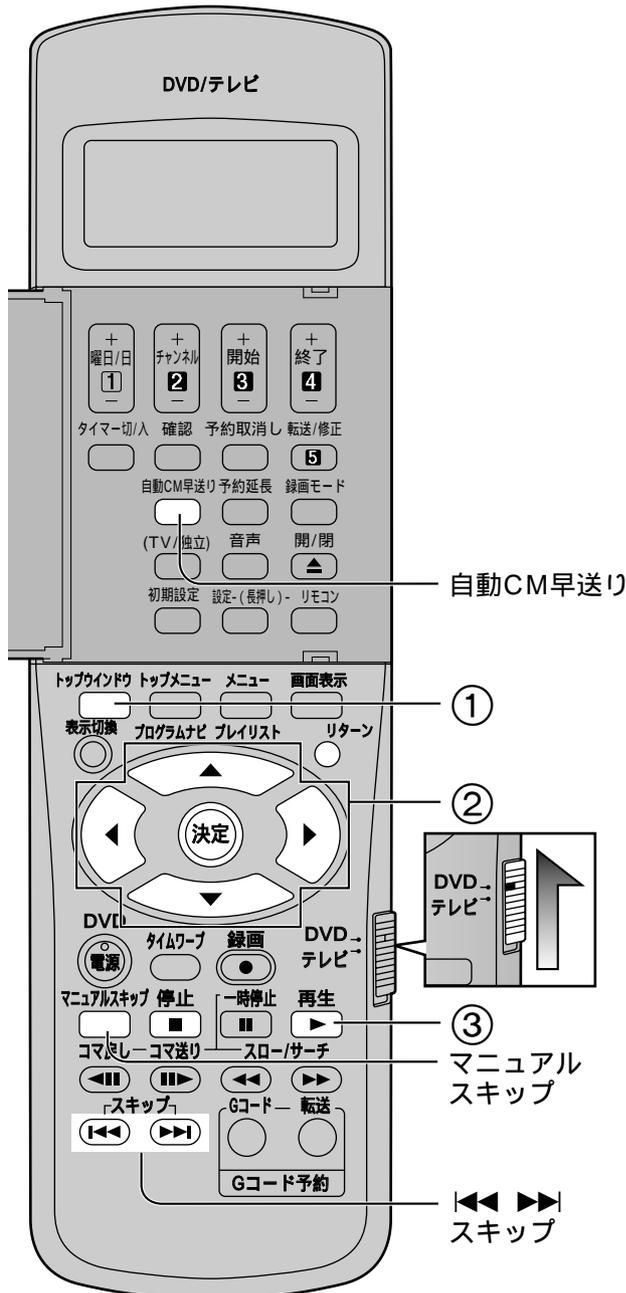
- 番組の先頭またはマーカーの位置に飛びこします。
- 押すごとに飛びこします。

- 再生中に操作したときは、飛びこした後も再生、一時停止中に操作したときは、飛びこした後も一時停止します。
- 戻る方向へ1回押すと、再生中の番組の先頭、または直前のマーカー位置に戻ります。そこから自動的に再生を始めます。

DVD/テレビ

自動CM早送り

①

②

③

マニュアルスキップ

⏮ ⏭ スキップ

約30秒飛ばして再生する（マニュアルスキップ）

RAM **DVD-R** DVD-V CD VCD

約30秒飛ばして再生することができるのでCMなどを飛ばすときに使うと便利です。

準備 ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。

再生中

リモコンの **［マニュアルスキップ］を押す**

約30秒先の画面が再生されます。

CMを飛ばして再生する（自動CM早送り）

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備 ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。

停止中または再生中
リモコン扉内の **［自動CM早送り］を押す**
- テレビ画面に“ 自動CM早送り 入 ”が出ます。
- CM中に **［自動CM早送り］** を押したときは、そのCMの間は正しく働きません。

■解除するには

リモコン扉内の **［自動CM早送り］** を押す
- テレビ画面に“ 自動CM早送り 切 ”が表示されます。
- 本機の電源を切っても解除されます。

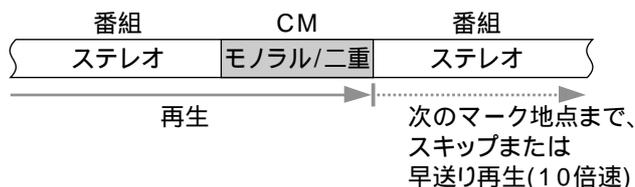
お知らせ
- 飛ばすことができるCM数は、再生中のディスクで最大49個までです。
- CMが5分未満の場合はスキップ、5分以上ある場合は早送り再生（10倍速）になります。
- 録画時の番組が「モノラル放送」または「二重放送（2カ国語放送など）」で、CMが「ステレオ放送」のときに、正しく働きます。（CMの前後が、少し切れた状態で再生されます。）
- **次のようなときは、正しく働きません。**
  - 番組とCMが「ステレオ放送」のとき。

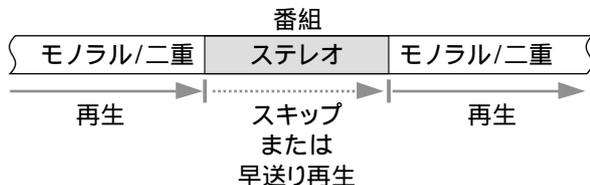
番組	CM	番組
ステレオ	ステレオ	ステレオ

再生

  - ステレオの番組を受信中、CMが「モノラル」または「二重音声」のとき

番組	CM	番組
ステレオ	モノラル/二重	ステレオ

再生　　次のマーク地点まで、スキップまたは早送り再生(10倍速)

  - モノラル／二重放送の番組を受信中、番組中（CM以外）に、音声が「ステレオ放送」に切り換わったとき

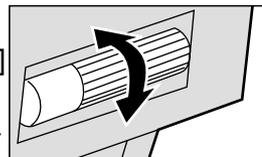
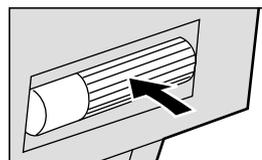
	番組	
モノラル/二重	ステレオ	モノラル/二重
再生	スキップまたは早送り再生	再生

  - 本機で録画していないディスクを再生するとき。
  - 外部入力から録画したディスクを再生するとき。

お好みの時間だけ飛ばして再生する（タイムワープ）

RAM **DVD-R** DVD-V CD VCD

設定した時間だけ飛ばして再生することができます。

準備 ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。

❶ **再生中**
本体の **［TIME WARP］を回す**
下に回す…1分ずつ時間が進む
上に回す…1分ずつ時間が戻る

❷ 5秒以内に本体の
［TIME WARP］を押す
押すと時間の間隔が確定します。

確定した時間だけ早送り・早戻しした後、再生が始まります。

お知らせ

プログラムナビ（☞56ページ）、プレイリスト（☞62ページ）の画面表示中は働きません。

順不同に再生する（ランダム再生）

RAM DVD-R DVD-V **CD** **VCD**

準備 ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。

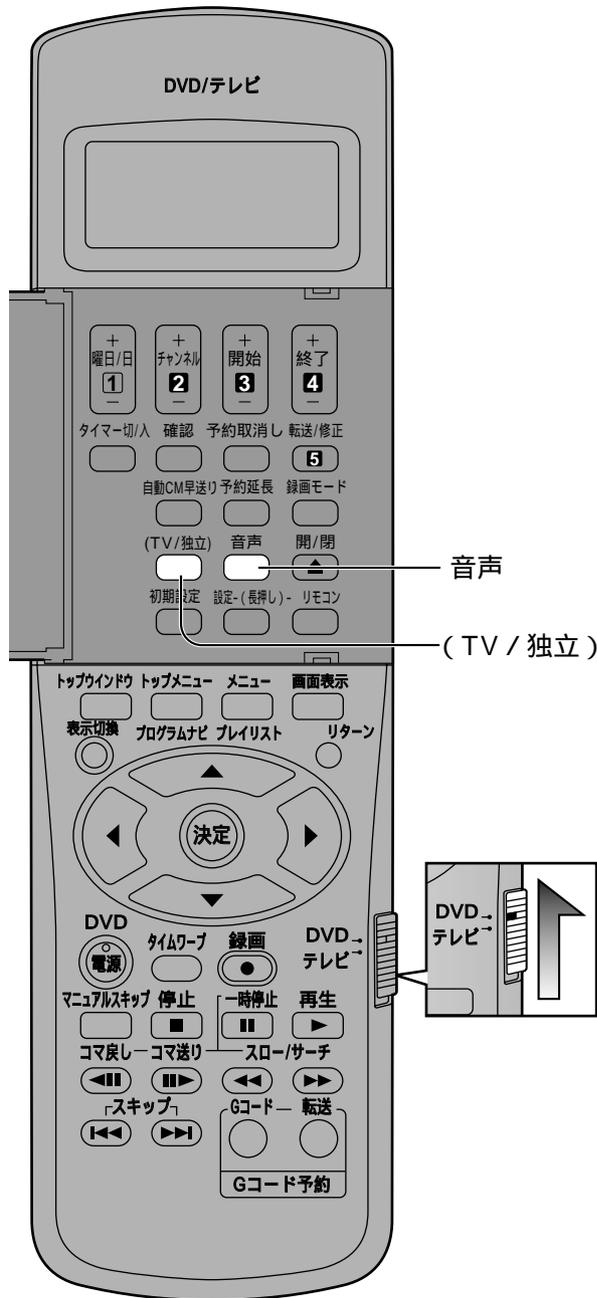
① **停止中**
［トップウインドウ］を押す

② **カーソルボタン［▲▼◀▶］で“ ランダム再生 ”を選び、［決定］を押す**

③ **［▶］（再生）を押す**

■ ランダム再生を解除するには

1. **［■］（停止）** を数回押して **ランダム再生画面** を表示する
2. **［トップウインドウ］** または **［リターン］** 押す

使いかた

音声の種類を切り換える

RAM DVD-R DVD-V CD **VCD**

本機で受信中または再生中の音声は、下記の操作で切り換えることができます。

準備 ［**DVD/テレビ**］を“ **DVD** ”にする。

リモコン扉内の **［音声］を押し、聞きたい音声を選ぶ**

- 押すたびに、右ページの表のように切り換わります。

お知らせ

- 電源を切るまで、選ばれた音声のままになります。
- 2カ国語放送の場合、音声ボタンで指定しないときは右表の［　　］が自動的に選ばれます。（☞下記「2カ国語オート再生」）
- GUIバーで音声を切り換えることもできます。（☞40ページ）
- DVD-Rの音声を切り換えることはできませんが、初期設定「音声」→「DVD-R 二重放送音声記録」（☞81ページ）で録音する音声を切り換えることができます。
- 音声を切り換えても、録画中のDVD-RAMの音声には影響しません。
- 同時録画再生中やタイムワープ中には、再生画像の音声を切り換えられます。
- DVDビデオに複数の音声が収録されている場合、音声を切り換えることもできます。（「音声言語」☞40ページ）

■ 他の音響機器と光デジタルケーブルのみで接続した場合

次のようなときは音声を切り換えできません。

- テレビのステレオ放送を録画したり、外部入力から録画したディスクの再生中。
- テレビの二重放送（2カ国語など）を録画したディスクの再生中。

聞きたい音声に切り換えたいときは

初期設定「音声」→「Dolby Digital」を「PCM」にする。（「デジタル出力の設定」☞83ページ）

または、

1. デジタル接続以外に、本機とデジタルアンプを音声コード（市販）で接続する。
「アナログ音響機器との接続」（☞76ページ）
2. デジタルアンプ側で音声コードを接続した入力に切り換える。

■ 2カ国語オート再生について

ステレオ放送のときは「ステレオ音声」が、二重放送のときは「主音声」が自動的に選ばれます。

次のようなときは、2カ国語オート再生は働きません。

- 本機で録画していないディスクを再生したとき。
- 外部入力から録画をしたディスクを再生したとき。
- リモコン扉内の **［音声］** を押し、音声を選んだとき。
- 番組の途中から再生を始めたとき。

テレビ放送受信中

	本体表示窓	テレビ画面	選ばれた音声
ステレオ放送	L R	ステレオ　L　R	ステレオ音声
	L	ステレオ　L	左音声
	R	ステレオ　　R	右音声
二重放送 (2カ国語放送 など)	L R	二　重　L　R	主音声+副音声
	L	二　重　L	主音声
	R	二　重　　R	副音声
モノラル放送 (外部入力チャンネルも含む)	L R	音　声　L　R	左音声+右音声
	L	音　声　L	左音声
	R	音　声　　R	右音声

録画したテレビ番組の再生中　RAM

	本体表示窓	テレビ画面	選ばれた音声
ステレオ番組	L R	音　声　L　R	ステレオ音声
	L	音　声　L	左音声
	R	音　声　　R	右音声
二重音声番組 (2カ国語など)	L R	音　声　L　R	主音声+副音声
	L	音　声　L	主音声
	R	音　声　　R	副音声
モノラル番組	L R	音　声　L　R	モノラル音声
	L	音　声　L	モノラル音声
	R	音　声　　R	モノラル音声

ディスク再生中　VCD

	本体表示窓	テレビ画面	選ばれた音声
再生中の音声	L R	音　声　L　R	左音声+右音声
	L	音　声　L	左音声
	R	音　声　　R	右音声

BS放送の音声を切り換える

BS放送の音声には、「テレビ音声」と「独立音声」があります。

テレビ音声： 映像と合った音声です。
独立音声　： 映像と関係のない音声です。

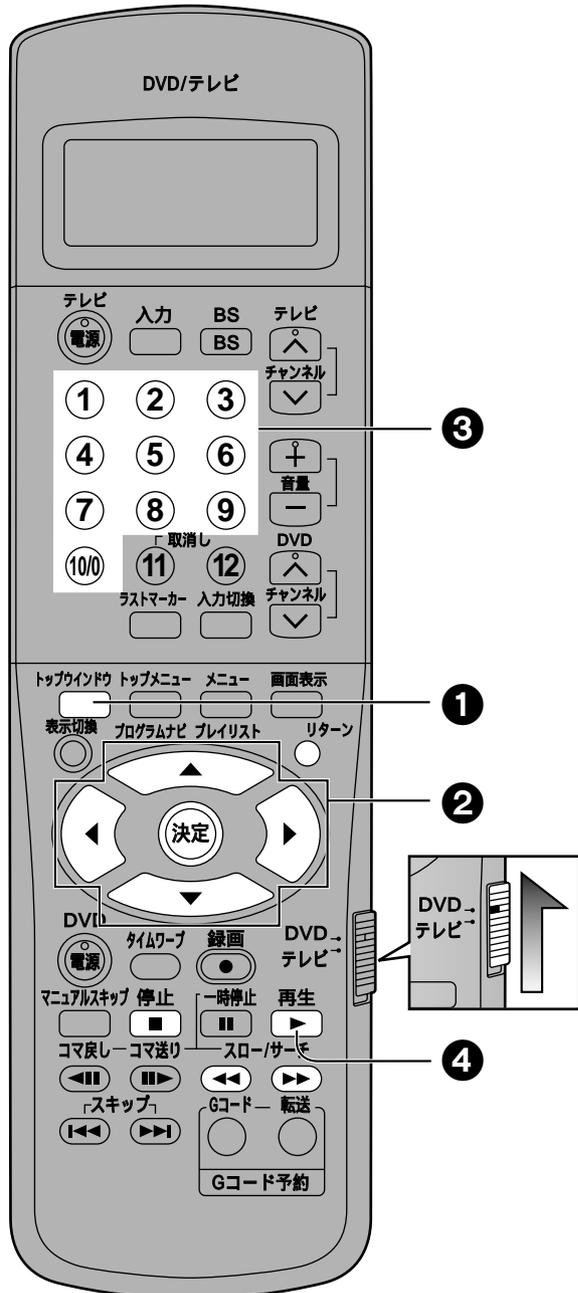
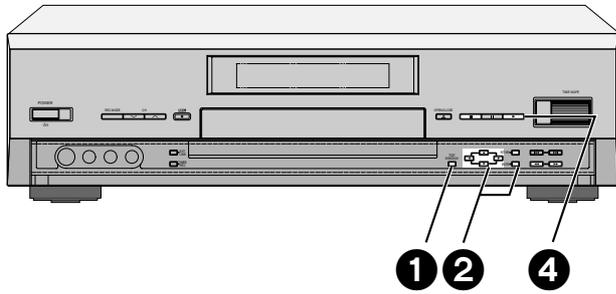
準備 ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

BS放送の受信中

リモコン扉内の **［(TV/独立)］を押し、**
聞きたい音声を選ぶ

- 独立音声を選ぶと、テレビ画面に“独立”が表示されます。
- WOWOWを見ているときは、BSデコーダー側で「テレビ音声」または「独立音声」を選んでください。

■「Aモード音声」と「Bモード音声」について

- **Aモード音声**
  通常の番組の音声で、テレビ音声と独立音声の両方が放送されます。
- **Bモード音声**
  音楽番組などで、より高音質のテレビ音声のみが放送されます。(Bモード音声の番組を受信すると、テレビ画面に“B”と表示します)

お好みの順に再生する（プログラム再生）

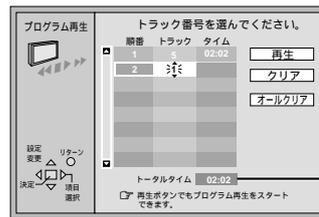
RAM DVD-R DVD-V **CD** **VCD**

最大100トラックまで、お好みの順に再生します。

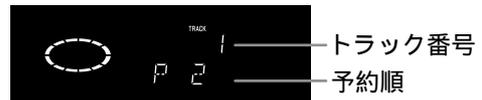
準備 ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

❶ 停止中
［トップウインドウ］を押す

❷ カーソルボタン［▲▼◀▶］で
“プログラム再生”を選び、
［決定］を押す

❸ リモコンの**数字ボタンを押して**
トラックを選ぶ

プログラム再生の合計時間を表示

「5」を入力する場合 ⑩⇒⑤
「15」を入力する場合 ①⇒⑤

続けてトラックを選ぶときは、手順3を繰り返してください。

❹ ［▶］（再生）を押す
設定した順に再生が始まります。

■ カーソルボタンでトラックを選ぶには
1. **［決定］**を押す
2. **カーソルボタン［▲▼］**で、トラックを選ぶ
3. **［決定］**を押す

■ 表示されていない順番のトラックを表示するには

［◀◀］または**［▶▶］**を押す

■ プログラムを１つずつ取り消すには
1. **カーソルボタン［▲▼］**で、取り消すトラックを選ぶ
2. **カーソルボタン［▲▼◀▶］**で、**“クリア”**を選び、**［決定］**を押す

■ プログラムを全て取り消すには
1. カーソルボタン［▲▼◀▶］で、**“オールクリア”**を選ぶ
2. **［決定］**を押す

■ プログラム再生を解除するには

再生中
1. **［■］（停止）**を数回押して**プログラム再生画面**を表示する
2. **［トップウインドウ］**または**［リターン］**を押す

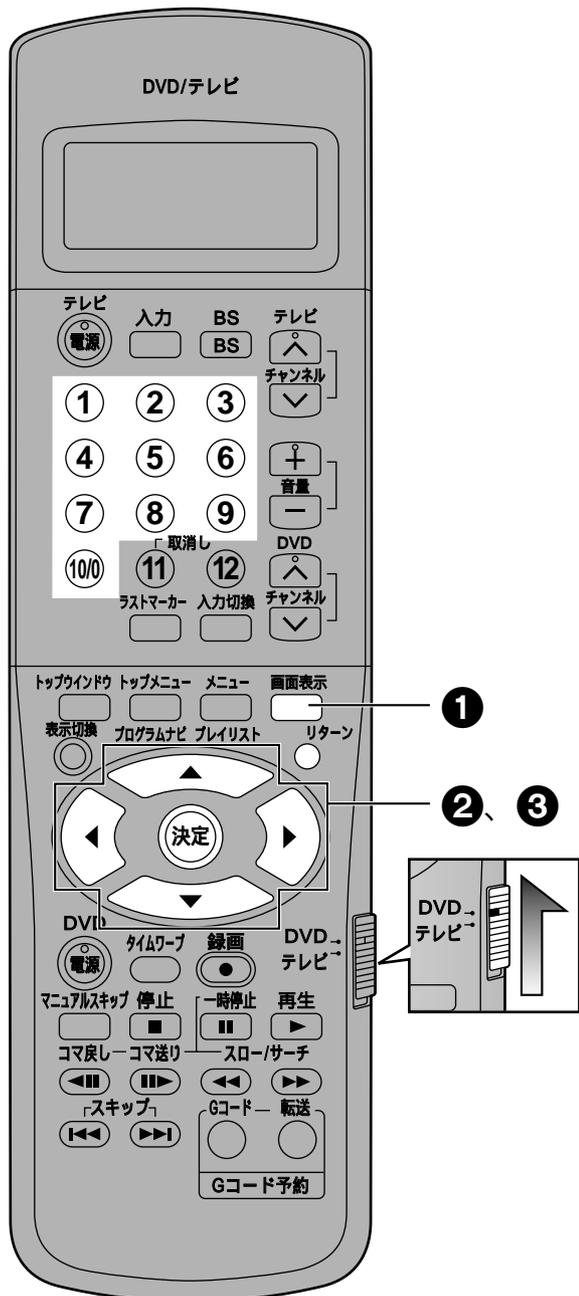
お知らせ

プログラムは電源を切るかトレイを開けるまで保持されます。

GUIバーを使って操作する

G U I（Graphical User Interface）バーとは

（ジー・ユー・アイ　グラフィカル・ユーザー・インターフェイス）

「画面を見ながら操作ができる」ことを意味し、本機の場合はディスクや本機の情報などを表示する細長い画面を「GUIバー」と呼びます。情報を確認しながら内容を変更できます。

GUIバーの操作方法

RAM　**DVD-R**　**DVD-V**　**CD**　**VCD**

準備　［**DVD/テレビ**］を“**DVD**”にする。

❶ リモコンの **［画面表示］押して**

GUIバーを表示する

押すたびに切り換わります。

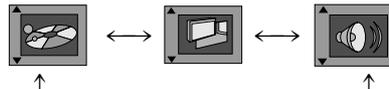
（例：DVDビデオ）

（本機情報画面のみ）

カーソルボタン［◀▶］でメニュー切換位置を選び、
カーソルボタン［▲▼］で

メニューを選ぶ

押すたびに

再生設定　映像設定　音声設定

❷ **カーソルボタン［◀▶］で**

項目を選ぶ

内容については40～43ページをご覧ください。

❸ **カーソルボタン［▲▼］で**

内容を変更する

変更が実行されないときは、**［決定］**を押してください。
（リモコンの**数字ボタン**で変更できるものもあります。）

■ GUIバーを消すには

表示が消えるまで**［リターン］**を数回押す

■ GUIバーの位置を変えるには

1. カーソルボタン［◀▶］で
GUIバーの右端の表示を選ぶ
例）

N　切

2. カーソルボタン［▲▼］でGUIバーの位置を変える（5段階）

お知らせ

- 表示内容はディスクによって異なります。
- ディスクや再生状態（停止中など）によっては操作できないものがあります。

ディスク情報画面の表示例

GUI	内　容
PG 2	**プログラム番号** RAM DVD-R 番号を選び**[決定]**を押す
PL 2	**プレイリスト番号** RAM 番号を選び**[決定]**を押す
T 2	**タイトル番号** DVD-V **トラック番号** VCD CD 番号を選び**[決定]**を押す
C 2	**チャプター番号** DVD-V 番号を選び**[決定]**を押す
1:06:37	**経過時間** RAM DVD-R DVD-V リモコンの**数字ボタン**で指定した時間から再生 例）1時間6分37秒から再生するとき **[1]→[0]→[6]→[3]→[7]→[決定]**を押す
	時間表示 CD VCD （内容変更はできません。） 再生中**カーソルボタン[▲▼]**を押すたびに表示を変更する → トラックの経過時間 ↕ トラックの残り時間 ↕ ディスクの残り時間
DD Digital 1 日 3/2.1 ch	**音声言語** DVD-V （☞右記ⓐ） 番号を選ぶとその音声で再生
DD Digital 1 日 3/2.1 ch	**音声属性** RAM DVD-V （☞右記ⓑ）
Vocal 1 ★ 切	**カラオケボーカル「入」「切」** （カラオケの DVD-V のみ） **ソロ**　切 ⟷ 入 **デュエット**　切 ⟷ V1+V2 ↕　↕ V2 ⟷ V1

GUI	内　容
切 1 日	**字幕言語** DVD-V （☞下記ⓐ） 番号を選ぶと、その言語で再生
切 1 日	**字幕「入」「切」** RAM DVD-V 字幕の「入」「切」の選択 !?
1	**アングル番号** DVD-V 番号を選ぶとそのアングルで再生
L R	**音声チャンネル** RAM VCD チャンネルを選ぶとその音声で再生（☞36ページ）
PBC 入	**メニュー再生の「入」「切」表示**（PBC付 VCD のみ） （内容変更はできません。）

ⓐ 音声／字幕言語

日：日本語	**伊**：イタリア語	**露**：ロシア語
英：英語	**西**：スペイン語	**韓**：韓国語
仏：フランス語	**蘭**：オランダ語	**＊**：その他
独：ドイツ語	**中**：中国語	

ⓑ 音声属性

LPCM／DDDigital／DTS／MPEG：信号タイプ
k：サンプリング周波数（kHz）
b：ビット数（bit）
ch：チャンネル数（「チャンネル」☞94ページ）

お知らせ

- 字幕や音声、アングルが複数収録されていないディスクでは変更できません。
- メニュー画面でのみ字幕や音声、アングルの切り換えができるディスクもあります。
- 最初からお好みの言語で字幕や音声を楽しむ場合は、言語の設定を行ってください。
（初期設定「ディスク」→「音声言語」、「字幕言語」☞80ページ）

本機情報画面の表示例

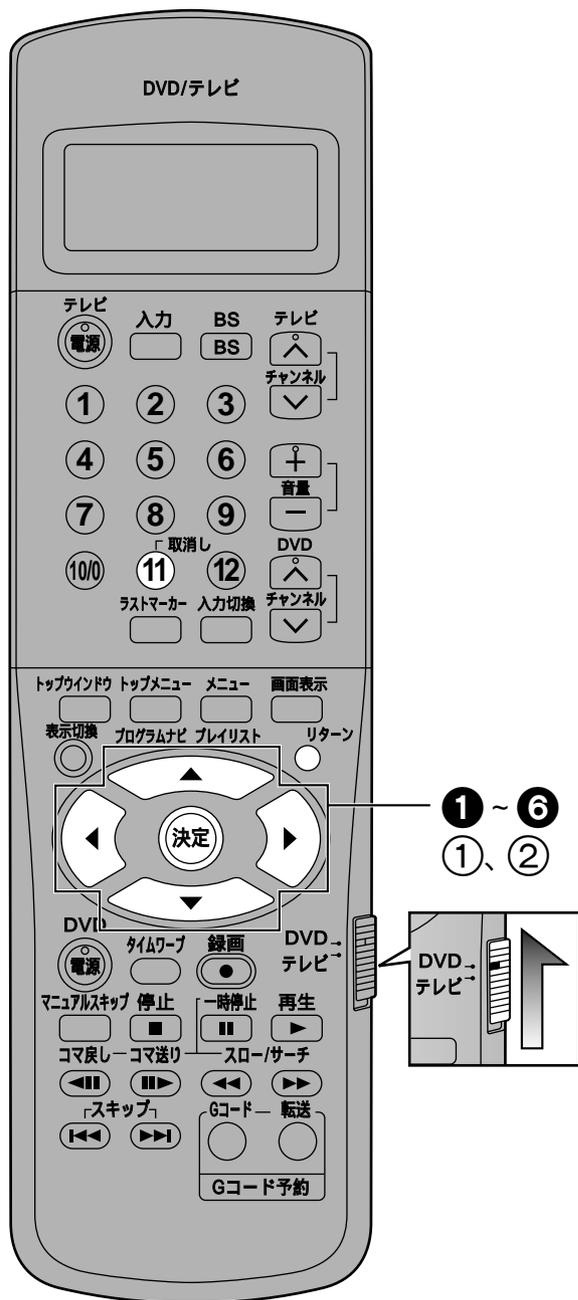
再生設定

GUI	内　容
AB	**A-Bリピート再生**（☞43ページ） 同一タイトル／チャプター内でお好みの2点（A点とB点）を指定し、その2点間を繰り返し再生
切	**リピート再生**（☞43ページ） 同一チャプターや同一タイトル／トラック内で繰り返し再生
---	**再生モード** CD VCD （内容変更はできません。） - - -　：通常の再生 PGM：プログラム再生（☞38ページ） RND：ランダム再生（☞35ページ）
1 2 3★★	**マーカー** もう一度再生したいところにマークを付ける（☞42ページ）

音声設定

GUI	内　容
切	**ダイアログ・エンハンサー** DVD-V (ドルビーデジタル3ch以上でセンターチャンネルを含むディスク) 爆発音など大きな効果音が収録されたソフトのセリフ部を聞き取りやすくします。 入⟷切
切	**サラウンド** RAM DVD-R DVD-V （☞43ページ） 音に広がりを与え、フロントスピーカー（L／R）だけでサラウンド効果を楽しむことができます。 サラウンド信号があるディスクの場合、音に広がりが出るほか、スピーカーの存在しない横方向からもサラウンド信号が出ているように聞こえます。

映像設定

	GUI	内　容
	N	**画質モード** RAM DVD-R DVD-V VCD カーソルボタン[▲▼] でお好みの画質モードを選ぶ（再生時のみ） **N：**通常画質 **C：**シネマ画質 （しっとりとぎらつきを押さえるのと同時に暗部の輪郭を見えやすくする。） **U：**ユーザー画質 Uを選んだあと、さらに以下の設定ができます。カーソルボタン[▲▼◀▶]で“U1”または“U2”を選んでください。
U1（明るさや色の調節）	0	**コントラスト**（−7～ +7） 映像の白い部分と黒い部分に強弱をつける
	0	**ブライトネス**（0～ +15） 画面全体を明るくする
	0	**カラー**（−7～ +7） 色の濃さを調整する
	0	**ガンマ補正**（0～ +5） 映像の中間明度を強調し、暗くて見えにくい場面でも輪郭を忠実に再現する
U2（ノイズを抑える調節）	+1	**3D-NR**（0～ +4） 画面全体のノイズを取り除く
	+1	**ブロックNR**（0～ +3） 動画に見られるモザイク状のノイズを取り除く
	+1	**モスキートNR**（0～ +3） 文字の周辺など、周囲とのコントラストがはっきりした部分に見える、もやのようなにじみを補正する
	切	**MPEG DNR** （画質モードが“N”または“C”のときのみ設定できます。） 3D-NR、ブロックNR、モスキートNRを本機が推奨する設定値で同時に働かせます。 入⟷切

お好みの位置を記憶させる（マーカー）

RAM **DVD-R** **DVD-V** **CD** **VCD**

再び楽しみたい箇所にマーカーを付けておくと、後でそこから再生することができます。

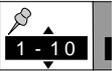
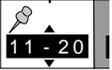
準備
- ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。
- GUIバー「本機情報画面」→「マーカー」のGUIを選ぶ。（☞39ページ）

RAMやDVD-Rにマーカーを付ける

❶ **再生中**
カーソルボタン[◀▶]で
「＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊」を選ぶ

❷ **[決定]を押す**

❸ **再び楽しみたい箇所で**
[決定]を押す
- マーカーが記録されます。
- **カーソルボタン[▶]**を押すと、2箇所目以降が選べます。

（11箇所以上マーカーを付ける場合のみ）

❹ **カーソルボタン［◀▶］**で、 1−10 を選び、
カーソルボタン
[▲▼]で“11-20”を選ぶ
10個マーカーが付いた時点で次の10番台が選べます。

❺ **カーソルボタン［▶］を押し、[決定]を押す**

❻ **再び楽しみたい箇所で**
[決定]を押す

DVDビデオ、CDやVCDにマーカーを付ける

① **再生中**
カーソルボタン[◀▶]で
「＊＊＊＊＊」を選び、
[決定]を押す

② **再び楽しみたい箇所で**
[決定]を押す

- マーカーが記録されます。
- **カーソルボタン[▶]**を押すと、2箇所目以降が選べます。

マーカーを付けたところから再生する

カーソルボタン[◀▶]でマーカーを選び、**[決定]**を押す

■ マーカー画面を消すには

[リターン]を数回押す

■ マーカーを取消すには

カーソルボタン[◀▶]でマーカーを選び、**[取消し]**を押す

お知らせ

- DVD-RAM、DVD-Rにマーカーは最大999箇所、DVDビデオ、CD、ビデオCDにマーカーは最大5箇所付けられます。
- 本体表示窓に経過時間が表示されないときは、マーカー機能は働きません。
- DVD-RAMとDVD-R以外のディスクを取り出すと、マーカーは消去されます。
- マーカーを付けた位置によっては、字幕が表示されないことがあります。

RAM

- プレイリスト再生中は働きません。
- マーカー番号はディスクの時間経過順に並べ替えられます。追加や取り消しを行うと、付けたときの番号と、呼び出したときの番号が異なることがあります。
- カートリッジのライトプロテクトが設定されていたり(☞96ページ)、「ディスク管理」で「ディスクプロテクト」が「オン」になっている場合（☞53ページ）は、マーカーを付けることはできません。
- モノラル放送／二重放送からステレオ放送に切り換わったときなどにもマーカー信号が記録されます。

DVD-R

- ファイナライズを行うとマーカーは消えます。

お好みの場所を繰り返し再生する（A-Bリピート再生）

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を"DVD"にする。
- GUIバー「本機情報画面」→「A-Bリピート再生」のGUIを選ぶ。（☞39ページ）

再生中

[決定]を押すたびに切り換わります。

（A点を指定）→
（B点を指定）→
（通常再生）

B点を指定すると、A-Bリピート再生が始まります。

お知らせ

- ディスクによっては働かないものもあります。
- B点を指定する前に番組、タイトルやチャプターが終わったときは、その終点がB点として指定されます。
- A点とB点の前後では、字幕が表示されないことがあります。
- プレイリスト再生中は働きません。

繰り返し再生する（リピート再生）

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を"DVD"にする。
- GUIバー「本機情報画面」→「リピート再生」のGUIを選ぶ。（☞39ページ）

再生中　（例：CD）

カーソルボタン［▲▼］を押すたびに切り換わります。

RAM ※　DVD-R

PG：番組のリピート再生
A：ディスク全体のリピート再生
切：通常の再生

※プレイリスト再生時
PL：プレイリストのリピート再生
切：通常のプレイリスト再生

CD　VCD

T：トラックのリピート再生
A：ディスク全体のリピート再生
切：通常の再生

- PBC付 VCD は停止中（テレビ画面に右のマークが出ているとき）に数字ボタンで曲を選んでから（☞25ページ）上記操作を行ってください。

DVD-V

C：チャプターのリピート再生
T：タイトル全体のリピート再生
切：通常の再生

お知らせ

- ディスクによっては働かないものもあります。
- DVDビデオでは、ディスク全体の繰り返し再生は選べません。

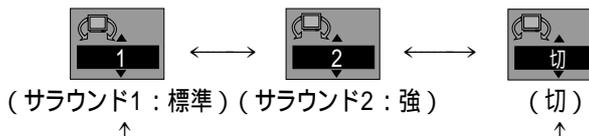
サラウンド感を楽しむ

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を"DVD"にする。
- 接続した機器のサラウンド機能を「切」にする。
- GUIバー「本機情報画面」→「サラウンド」のGUIを選ぶ。（☞39ページ）

再生中

カーソルボタン[▲▼]を押すたびに切り換わります。

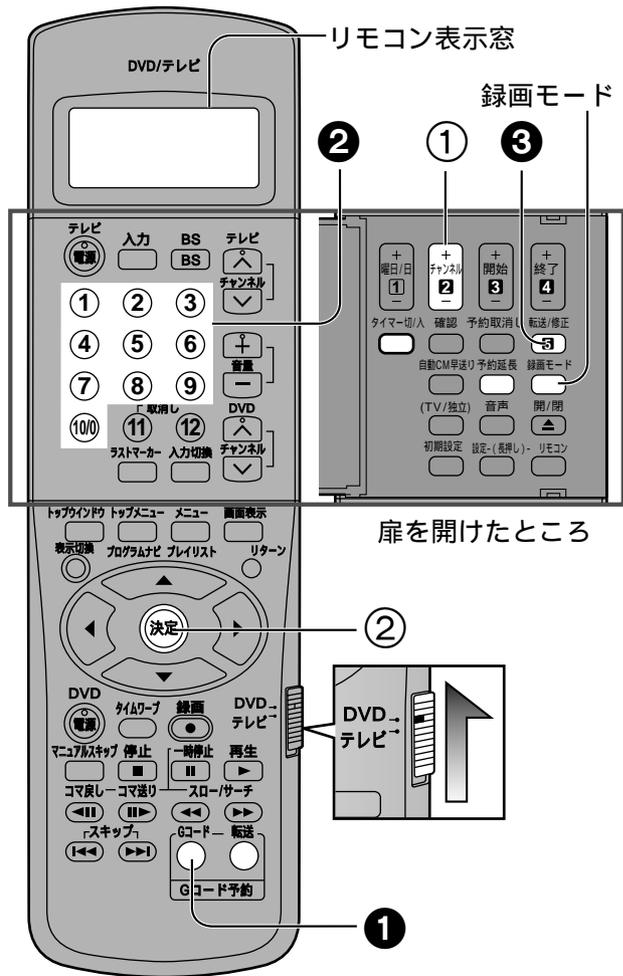
（サラウンド1：標準）⟷
（サラウンド2：強）⟷
（切）

お知らせ

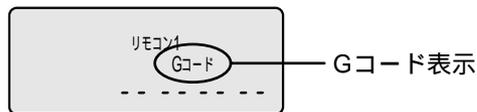
- ドルビーデジタルで2ch以上のディスクに働きます。
- サラウンドはカラオケディスクには働きません。
- ディスクによってはサラウンド効果が出にくいものや、出ないものがあります。
- 音声がひずむ場合、サラウンドを「切」にしてください。
- サラウンドが働いているときはフロント（L/R）の音声のみ出力されます。

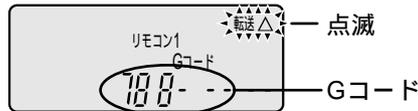
番組を予約して録画する

Gコードを使って予約する（Gコード予約）

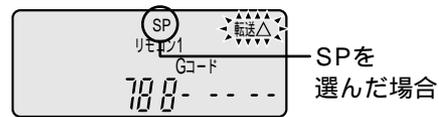
RAM **DVD-R** DVD-V CD VCD

予約したい番組のGコードをリモコンに入力し、本機に転送すると簡単に予約できます。最大16番組まで予約できます。(毎日・毎週予約は1番組として数えます)

準備
- ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。
- 本機の時刻が正しいことを確認する。
- ガイドチャンネル（☞94ページ）が正しいことを確認する。
- 録画可能で、予約録画する時間よりも残量の多いディスクを入れる。

❶ リモコンの［Gコード］を押し、リモコン表示窓に“ Gコード ”を出す

❷ リモコンの数字ボタンでGコードを入力する

- “ 転送△ ”が点滅します。
- 間違えたときは、リモコンの［Gコード］を2回押すと最初から入力できます。

録画モードを変更するときのみ、
リモコン扉内の［録画モード］を押し、録画モードを選ぶ

押すたびに

XP→SP→LP→EP→XP SP LP EP (FR)

❸ リモコン扉内の［転送/修正 5］を押す

- テレビ画面に予約内容が表示されます。さらに、その約14秒後に録画の予約待機状態になります。
- 本体表示窓の“ ”が点灯します。
- リモコンの［転送］でも操作できます。

転送後の画面

- 予約録画する時間よりも、残量が多いか確認してください。

録画モードFR (フレキシブル・レコーディングモード）について

- 「FR」で予約すると、ディスクの残量内に収まるよう、自動的に「XP」から「EP」の範囲内で最適な画質を選んで番組を録画します。
- 予約録画時のみ働きます。
- ディスクの残量によっては予約した番組を最後まで録画できない場合があります。

■複数のチャンネルポジションに同じガイドチャンネルが設定されているとき

不要なチャンネルを削除してください。(「チャンネルの削除」☞87ページ)

■テレビ画面に"予約内容にミスがあります"と表示されたとき

もう一度最初から予約してください。

■本体表示窓に"FULL"と表示されたとき

すでに16番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。(☞50ページ)

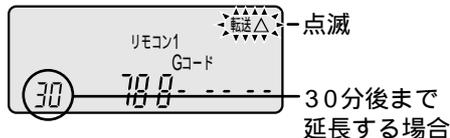
■2つ以上の予約をするとき

手順1〜3を繰り返してください。

■予約終了時刻の延長をするとき

手順2のあとにリモコン扉内の［予約延長］を押す

押すたびに、延長する時刻が変わります。

15分 ➡ 30分 ➡ 45分 ➡ 60分 ➡ 90分 ➡ 120分 ➡ 延長しない ➡ 15分

■予約録画を停止するには

リモコンの[タイマー切／入]を押す

お知らせ

- 時刻は24時間表示です。
- Gコード予約した番組は、実際の放送よりも多少長めに録画される場合があります。
- 画面に表示される「ディスクの残量」は、設定した録画モードで計算された残量が表示されます。
- 録画モードを選ばなかった場合、録画モードは現在本体で選ばれているモードで予約されます。(本体で「XP」が選ばれているときは「FR」で予約されます。)
- DVD-Rに複数の番組を連続して録画する場合は、2番目以降の番組の始まりが約30秒間録画されません。
- 「ディスク管理」の「ディスクプロテクト」を「オフ」にしないと録画できません。(☞53ページ)
- ディスクカートリッジのライトプロテクトを設定していると録画できません。解除してから操作を行ってください。(☞96ページ)

予約内容を変更したいとき

テレビ画面に予約内容が表示されている間であれば、予約内容を変更できます。

テレビ画面に予約内容が出ている間に、

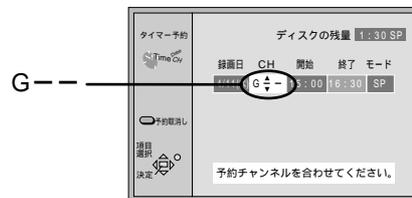
カーソルボタン［▲▼◀▶］で

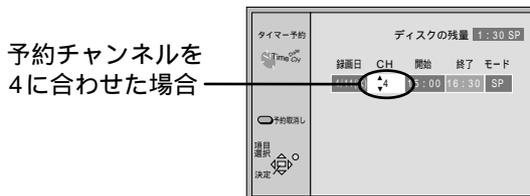
予約内容を変更する

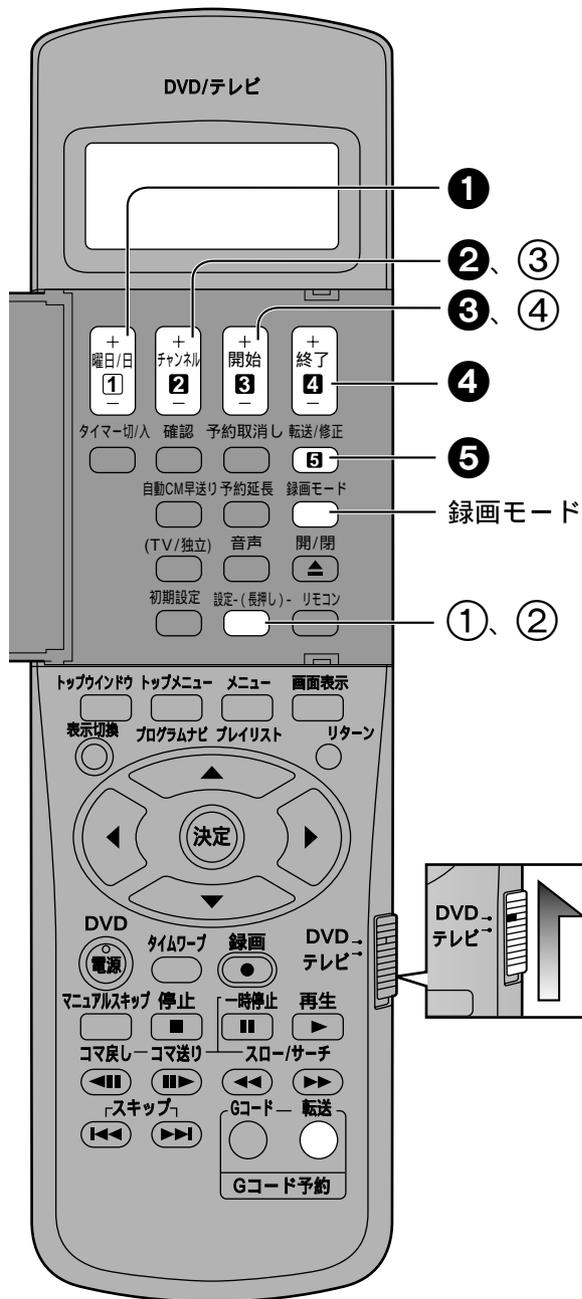
カーソルボタン［▲］を押すたびに、「フリーセット予約」(☞46ページ)と同じように内容が切り換わります。(**カーソルボタン［▼］**を押すと逆方向に切り換わります。)

変更した14秒後に、録画の予約待機状態になります。

予約チャンネルが選ばれないとき

転送後の画面で、"CH"の項目が"G——"となっているときは、そのチャンネルのガイドチャンネルが正しく設定されていません。

このときは、下記の操作で設定できます。

① リモコン 扉内の**［チャンネル❷+−］を押して"CH"(予約チャンネル)を合わせる**

② **［決定］を押す**

予約が完了し、ガイドチャンネルも設定されます。

録画モードFR (フレキシブル・レコーディングモード) について

- 「FR」で予約すると、ディスクの残量内に収まるよう、自動的に「XP」から「EP」の範囲内で最適な画質を選んで番組を録画します。
- 予約録画時のみ働きます。
- ディスクの残量によっては予約した番組を最後まで録画できない場合があります。

FRを
選んだ場合

Gコードを使わずに予約する

RAM **DVD-R** DVD-V CD VCD

予約日や録画時間などをご自分で最大16番組設定できます。

準備
- ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。
- 本機の時刻が正しいことを確認する。
- 録画可能なディスクを入れる。
  (予約録画する時間よりも残量に余裕のあるディスクを入れてください)

❶ リモコン扉内の［曜日/日 1＋−］を押して予約する曜日や日を合わせる

21日に
合わせた場合

＋側を押すごとに、下記のように変わります。
(−側を押すと、逆方向に変わります)

「今日」の予約	**今の時刻から、24時間以内に始まる番組を予約** 例)現在時刻が16時10分 24時間以内 今日 / 翌日 16:10 (予約設定時刻)　午前0時　16:09
1週間以内の予約	**曜日**を指定して予約 ●日→月→火→…→土
1カ月以内の予約	**日付**を指定して予約 ●1→2→3→…→31
毎日予約	**毎日、同じ番組**を予約 ●毎週日～土(毎日) ●毎週月～土(月～土の毎日) ●毎週月～金(月～金の毎日)
毎週予約	**毎週、同じ曜日の同じ番組**を予約 ●毎週日→毎週月→…→毎週土

❷ リモコン扉内の［チャンネル 2＋−］を押して予約チャンネルを合わせる

- 押し続けると、10ずつ変わります。
- 必ず表示チャンネルで合わせてください。

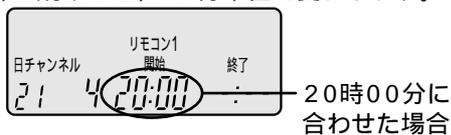
4チャンネルに
合わせた場合

＋側を押すごとに、下記のように変わります。
(−側を押すと、逆方向に変わります)

VHF/UHF	1→2→3→…→62
BS	BS1→BS3→…→BS15
CATV	C13→C14→…→C63 ●工場出荷時は設定されていません。 (「リモコンの不要なチャンネルを飛ばす」で設定できます。)
外部入力	L1→L2→L3

（フリーセット予約）

3 リモコン扉内の **［開始 3+−］を押して開始時刻を合わせる**

押し続けると、30分単位で変わります。

4 リモコン扉内の **［終了 4+−］を押して、終了時刻を合わせる**

- 押し続けると、30分単位で変わります。
- “ 転送△ ” が点滅します。

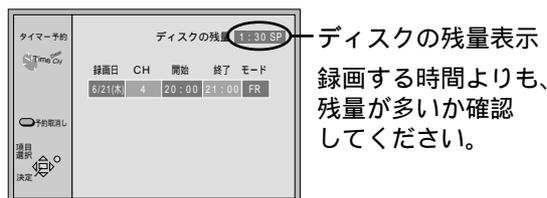
録画モードを変更するときのみ、
リモコン扉内の **［録画モード］を押し、録画モードを選ぶ**

押すたびに

XP→SP→LP→EP→XP SP LP EP (FR)

5 リモコン扉内の **［転送/修正 5］を押す**

- テレビ画面に予約内容が表示され、その約14秒後に、録画の予約待機状態になります。
- 本体表示窓の “ ⌚ ” が点灯します。
- リモコンの［転送］を押しても操作できます。

転送後の画面

■すぐに予約録画を始めたいとき

手順2と手順4のみを行い、［転送］を押してください。
(終了時刻までの予約録画を始めます)

■テレビ画面に「予約内容にミスがあります」と表示されたとき

もう一度最初から予約してください。

■予約チャンネルについて

必ず、表示チャンネルで合わせてください。

■転送後、本体表示窓に “ FULL ” と表示されたとき

すでに16番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。(☞50ページ)

■予約録画を停止するには

リモコンの[タイマー切／入]を押す

お知らせ

- 時刻は24時間表示です。
- 画面に表示される「ディスクの残量」は、設定した録画モードで計算された残量が表示されます。
- 録画モードを選ばなかった場合、録画モードは現在本体で選ばれているモードで予約されます。（本体で「XP」が選ばれているときは「FR」で予約されます。）
- DVD-Rに複数の番組を連続して録画する場合は、2番目以降の番組の始まりが約30秒間録画されません。
- 「ディスク管理」の「ディスクプロテクト」を「オフ」にしないと録画できません。(☞53ページ)
- ディスクカートリッジのライトプロテクトを設定していると録画できません。解除してから操作を行ってください。(☞96ページ)

リモコンの不要なチャンネルを飛ばす

リモコンの不要なチャンネルを削除し、本体のチャンネルに合わせておくと、フリーセット予約時に素早く予約の設定ができます。

また、CATVチャンネルを予約する方は、下記の操作でCATVチャンネルを “ On ” にしてください。

準備 ［**DVD/テレビ**］を “ **DVD** ” にする。

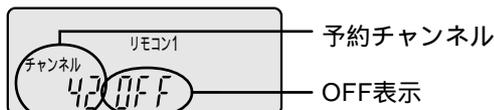
① リモコン扉内の **［設定(長押し)］を約2秒以上押し続け、リモコン表示窓に “ ☎ ” を出す**

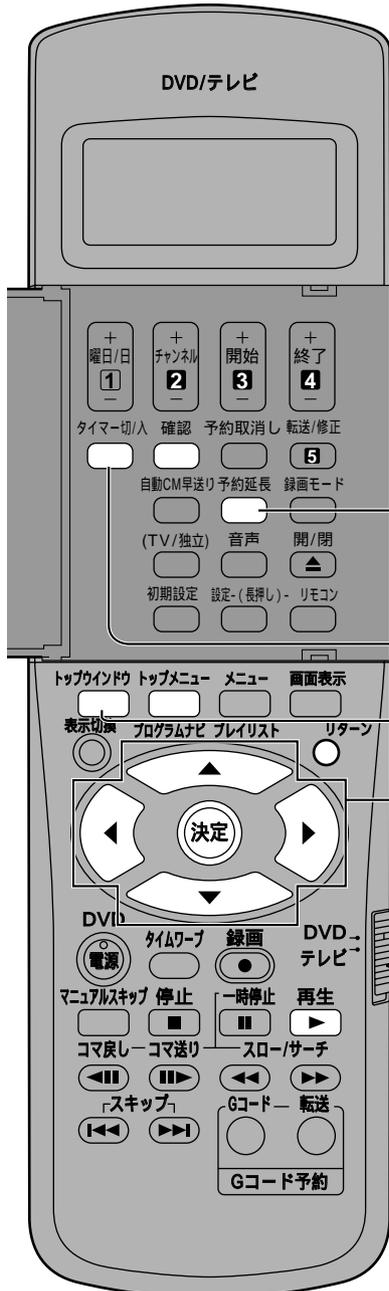
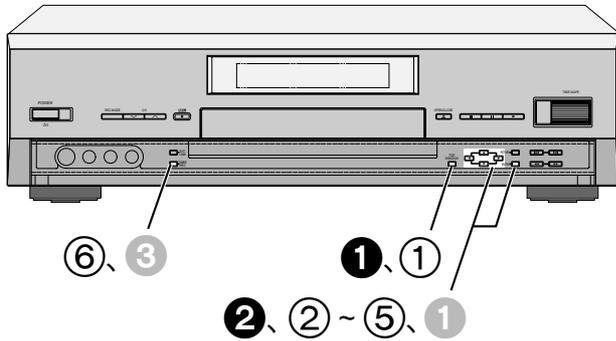
② リモコン扉内の **［設定(長押し)］を押す**

③ リモコン扉内の **［チャンネル 2+−］を押し、削除したいチャンネルを選ぶ**

- 押し続けると10ずつ変わります。
- CATV放送を受信される方は表示させたいチャンネルを選んでください。

④ リモコン扉内の **［開始 3+−］を押し、“ OFF ” または “ On ” を選ぶ**

OFF：削除したいチャンネルの場合
On：表示させたいチャンネルの場合

- 必ず本体の表示チャンネルで合わせてください。
- 複数のチャンネルの設定を行う場合、手順3～4を繰り返してください。
- 削除されたチャンネルはフリーセット予約できません。

番組を予約して録画する（つづき）

予約録画の待機中、本体のTIME WARPインジケーターが点灯している時に［▶］（再生）やリモコンの［プログラムナビ］を押すと、消灯している時よりも動作が早くなります。（TIME WARPインジケーターは5分後には消灯し、通常の予約待機状態になります。ただし、初期設定「画面表示」の「FLディマー」の設定により、インジケーターが点灯しない場合があります。）

予約内容を一覧で確認する

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

1 **停止中［トップウインドウ］を押す**

2 **カーソルボタン［▲▼◀▶］で“タイマー予約”を選び、［決定］を押す**

予約確認画面

■タイマー予約確認画面を消すには
リモコンの［**リターン**］を押す

お知らせ
本機の電源が入っているとき、または予約録画の待機状態のとき、リモコン扉内の［**確認**］を押しても、タイマー予約確認画面を表示できます。

タイマー予約確認画面について

a No、録画日、CH（チャンネル）、録画開始時刻、録画終了時刻、録画モード
例では、予約4が選ばれています。

b Ⓧ 録画失敗表示
c、d以外の理由により、録画が完了しなかった場合に表示されます。

c Ⓕ ディスクフル表示
ディスク残量が不足したときや、録画番組数が一杯になったときに表示します。

d ⧄ コピーガード検出表示
録画した番組にコピーガード信号が記録されているため、録画が完了しなかった場合に表示されます。

e ● 録画中表示
録画中の番組に表示されます。

f Ⓦ 重複予約
番組を録画する日付けや時刻が重なっていると表示されます。

g 予約可能表示
“ーー/ーー（）”の部分には予約の登録が可能です。

お知らせ
実行できなかった予約は灰色で表示され、翌々日の午前4時には予約確認画面から自動的に消去されます。

予約確認画面で予約を登録・修正する

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備 ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

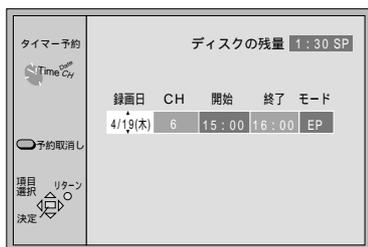
① **停止中［トップウインドウ］を押す**

② **カーソルボタン［▲▼◀▶］で“タイマー予約”を選び、［決定］を押す**

③ **カーソルボタン［▲▼］で番組を選び、［決定］を押す**

- “－－：－－（）”を選ぶと、予約の登録ができます。
- すでに登録している予約を選ぶと、予約内容の修正ができます。

④ **カーソルボタン［▲▼◀▶］で予約内容を入力する**

カーソルボタン［▲］を押すたびに、「フリーセット予約」（☞46ページ）と同じように内容が切り換わります。（**カーソルボタン［▼］**を押すと逆方向に切り換わります。）

⑤ **［決定］を押す**

タイマー予約確認画面に戻ります。

⑥ **リモコン扉内の［タイマー切/入］を押す**

または

本体の［TIMER REC ⌚］を押す

予約録画の待機状態になります。

■タイマー予約画面を消すには

リモコンの［**リターン**］を数回押す

お知らせ

リモコン扉内の［**確認**］を押しても、タイマー予約確認画面を表示できます。

録画時間を延長する

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

録画が始まっていない場合

準備 ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

「予約内容を一覧で確認する」（☞48ページ）で予約確認画面を表示させたあと

1 **カーソルボタン［▲▼］で延長する番組を選ぶ**

2 リモコン扉内の**［予約延長］を押す**

押すたびに、延長する時刻が変わります。

15分 → 30分 → 45分 → 60分
↑延長しない ←120分 ← 90分 ←

3 **リモコン扉内の［タイマー切/入］を押す**

または

本体の［TIMER REC ⌚］を押す

予約録画の待機状態になります。

お知らせ

- 最大2時間先まで延長できます。
- 本体の電源が入っている状態、または予約録画の待機状態のときに操作できます。

録画が始まっている場合

準備 ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

リモコン扉内の**［予約延長］を押す**

本体表示窓に終了時刻が表示されます。

押すたびに、延長する時刻が変わります。

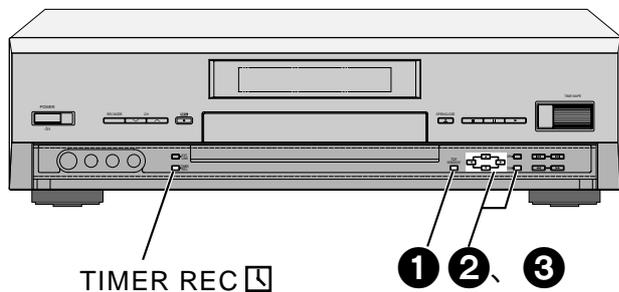
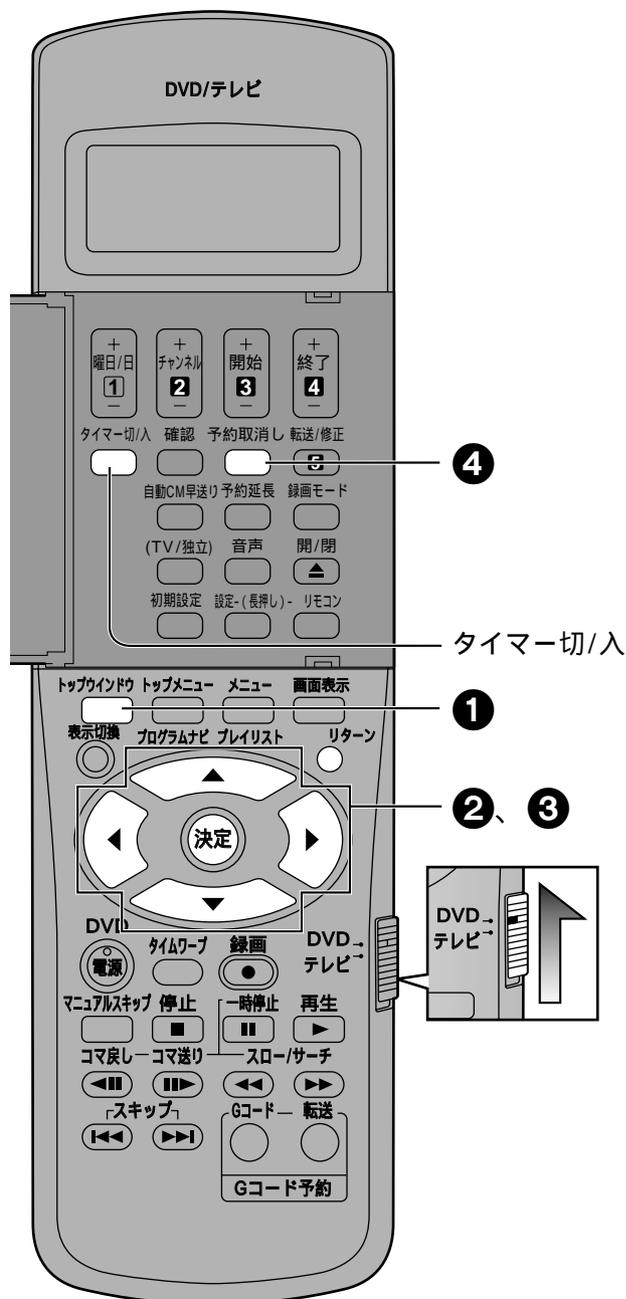
15分 → 30分 → 45分 → 60分
↑延長しない ←120分 ← 90分 ←

録画の開始時刻

延長後の終了時刻（21：15まで予約した番組を15分延長した場合）

お知らせ

- 最大2時間先まで延長できます。
- 予約時の録画モードが「FR」のときは延長できません。
- 予約録画中、予約延長の操作途中で現在時刻が終了時刻になっても、予約延長の操作をやめるまでは、そのまま録画を続けます。

使いかた

予約待機を解除する

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

予約録画の待機中に、ディスクの入れ換えをしたり、予約録画を途中で止めたりできます。

準備　［**DVD/テレビ**］を“ **DVD** ”にする。

リモコン扉内の **［タイマー切/入］を押す**
または
本体の［TIMER REC ◷］を押す
本体表示窓の“ ◷ ”が消え、電源が入ったときの状態になります。

お知らせ
- もう一度押すと元の状態に戻ります。（本体表示窓の“ ◷ ”を点灯しておかないと、予約は実行されません。）
- 予約録画中の場合、録画停止します。
- 解除後、予約をしていた録画時間内に、もう一度 **［タイマー切/入］** を押すと、録画が開始されます。

予約を取り消す

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備　［**DVD/テレビ**］を“ **DVD** ”にする。

❶ 停止中
［トップウインドウ］を押す

❷ カーソルボタン［▲▼◀▶］で“ タイマー予約 ”を選び、［決定］を押す

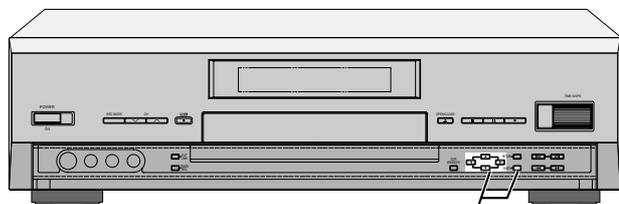
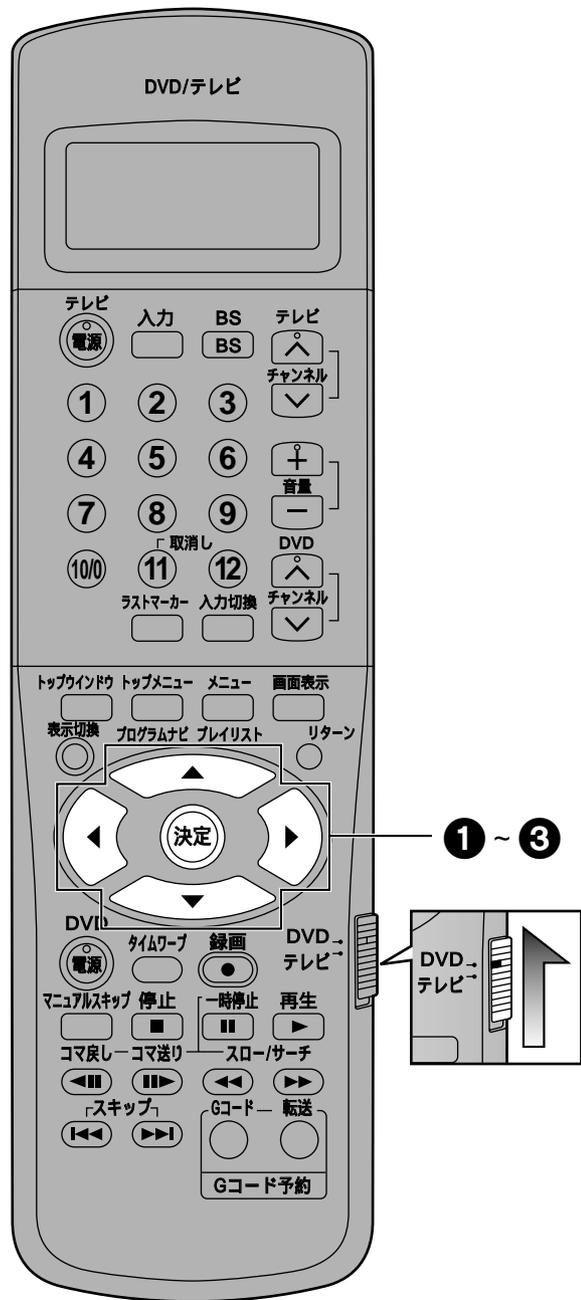
Time Date CH タイマー予約

❸ カーソルボタン［▲▼］で取り消したい予約を選ぶ

❹ リモコン扉内の［予約取消し］を押す

■タイマー予約画面を消すには
リモコンの［**リターン**］を押す

お知らせ
録画実行中の予約は消去できません。

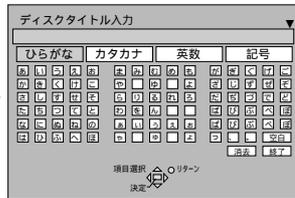
タイトル入力のしかた

RAM **DVD-R** DVD-V CD VCD

録画したディスクや番組、編集したプレイリストにタイトルを入力できます。

準備
- ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。
- タイトルを付けたいディスクを入れる。

❶ タイトル入力の画面になったら
- **ディスク名**（☞52ページ）
- **番組名**（☞58ページ）
- **プレイリスト名**（☞69ページ）

カーソルボタン[▲▼◀▶]で
“ ひらがな ”“ カタカナ ”“ 英数 ”“ 記号 ” から1つを選び、［決定］を押す

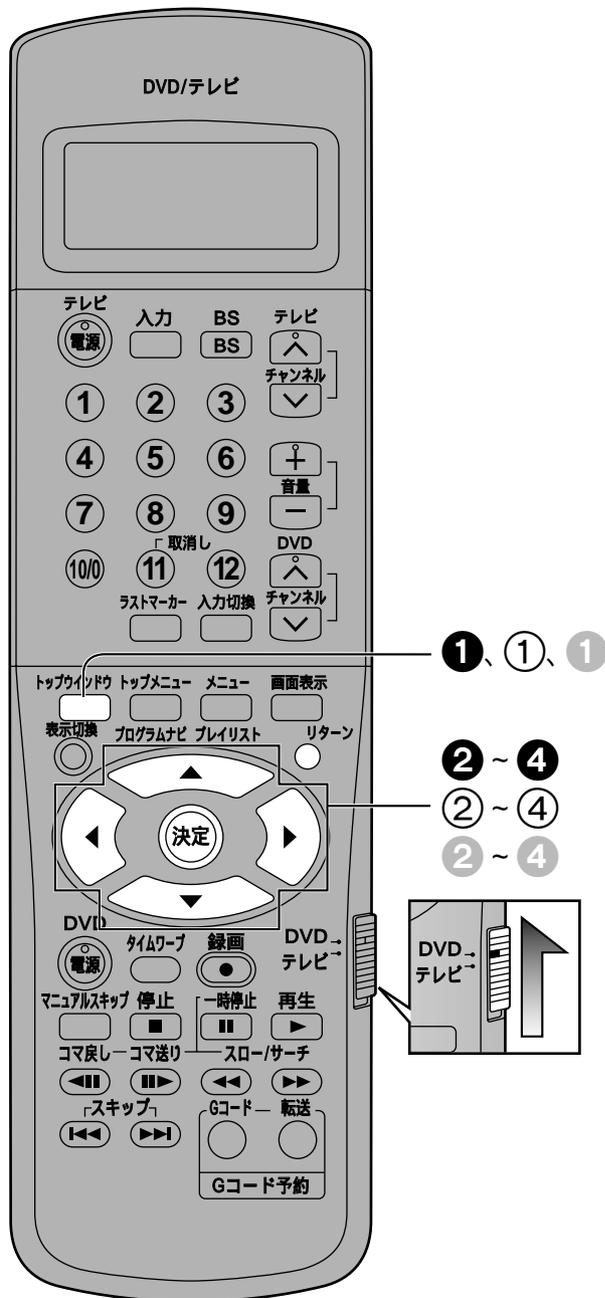
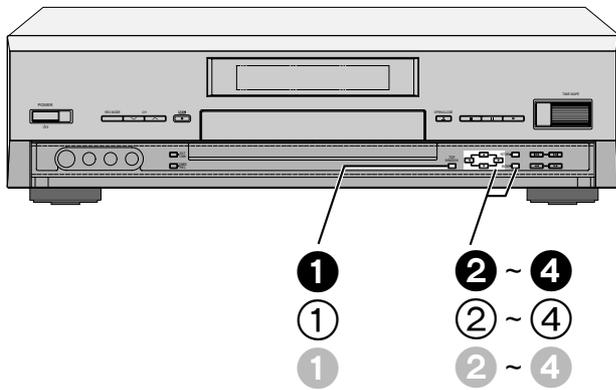
例) ディスクタイトル入力

❷ カーソルボタン[▲▼◀▶]で
入力したい文字を選び、［決定］を押す

入力したい文字の数だけ手順❶、❷を繰り返してください。

❸ カーソルボタン[▲▼◀▶]で
“ 終了 ”を選び、［決定］を押す

■ **入力した文字を訂正するには**
1. **カーソルボタン[▲▼◀▶]で** Ⓐ（文字領域）**内の訂正したい文字を選ぶ**
2. **カーソルボタン[▲▼]を押す**
3. **カーソルボタン[▲▼◀▶]で “ 消去 ”を選び、［決定］を押す**
4. **手順❶、❷で正しい文字を入力する**

お知らせ
- 入力可能文字数内でも、“ ▼ ”を越えて入力した場合は、プログラムナビとプレイリストのリスト表示では“ ▼ ”の1つ手前の文字からは“ … ”と表示されます。
- ファイナライズ後のDVD-Rはタイトルを入力できません。
- 番組にプロテクトが設定されていると、タイトルの入力ができません。「プログラムナビ」でプロテクトを解除してください。（☞59ページ）
- 「ディスク管理」の「ディスクプロテクト」を「オフ」にしないとタイトルの入力ができません。（☞53ページ）
- ディスクカートリッジのライトプロテクトを設定しているとタイトルの入力ができません。ライトプロテクトを解除してから行ってください。（☞96ページ）

ディスク管理

ディスク管理について

RAM **DVD-R** DVD-V CD VCD

「ディスク管理」では以下のことができます。
- 「ディスクタイトル入力」：ディスクのタイトル入力
- 「ディスクプロテクト」：ディスクプロテクトの設定と解除
- 「フォーマット」：DVD-RAMをフォーマット（初期化）
- 「ファイナライズ」：DVD-Rをファイナライズ

ディスクにタイトルを付ける

RAM **DVD-R** DVD-V CD VCD

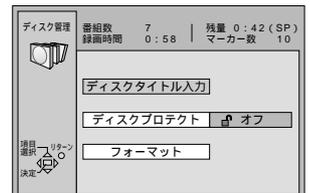
ディスクごとにタイトルを付けることができます。

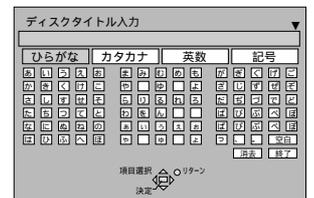
準備
- ［DVD/テレビ］を " DVD " にする。
- タイトルを付けたいディスクを入れる。

1 停止中［トップウインドウ］を押す

2 カーソルボタン［▲▼◀▶］で " ディスク管理 " を選び、［決定］を押す

3 カーソルボタン［▲▼］で " ディスクタイトル入力 " を選び、［決定］を押す

例）DVD-RAMの場合

4 ディスクタイトルを入力する

「タイトル入力のしかた」（☞51ページ）

お知らせ
- DVD-RAMでは32文字、DVD-Rでは20文字まで入力できます。
- ファイナライズ後のDVD-Rにはタイトルを入力できません。

ディスクにプロテクトを設定する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

カートリッジプロテクトのできないディスクに録画した番組を、誤って消去しないようディスクに書き込み禁止（プロテクト）の設定ができます。（カートリッジ付きの場合でも設定できます。）

準備
- ［**DVD/テレビ**］を“**DVD**”にする。
- プロテクトを設定したいディスクを入れる。

① 停止中 [トップウインドウ]を押す

② カーソルボタン［▲▼◀▶］で“ディスク管理”を選び、［決定］を押す

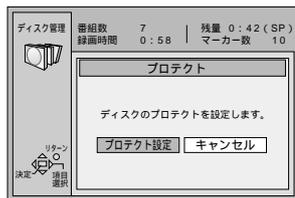
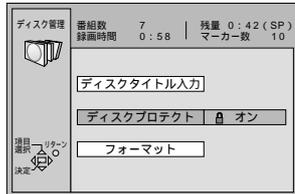
③ カーソルボタン[▲▼]で“ディスクプロテクト”を選び、［決定］を押す

④ カーソルボタン[◀]で“プロテクト設定”を選び、［決定］を押す

▼

閉じた鍵マークが表示されます。

■途中でやめるには
［**リターン**］を押す

お知らせ

手順4で“キャンセル”を選び、［**決定**］を押しても途中でやめることができます。

ディスクのプロテクトを解除する

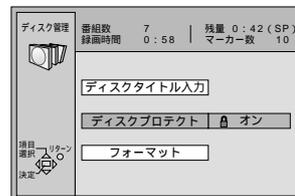
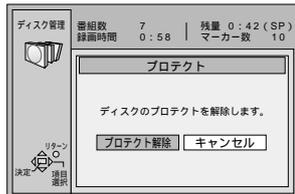
RAM DVD-R DVD-V CD VCD

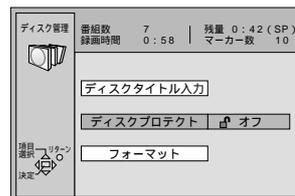
本機で、ディスクに設定した書き込み禁止（プロテクト）を解除できます。

準備
- ［**DVD/テレビ**］を“**DVD**”にする。
- プロテクトを解除したいディスクを入れる。

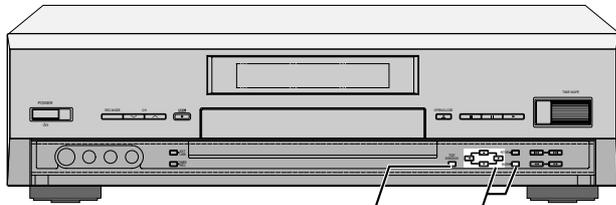
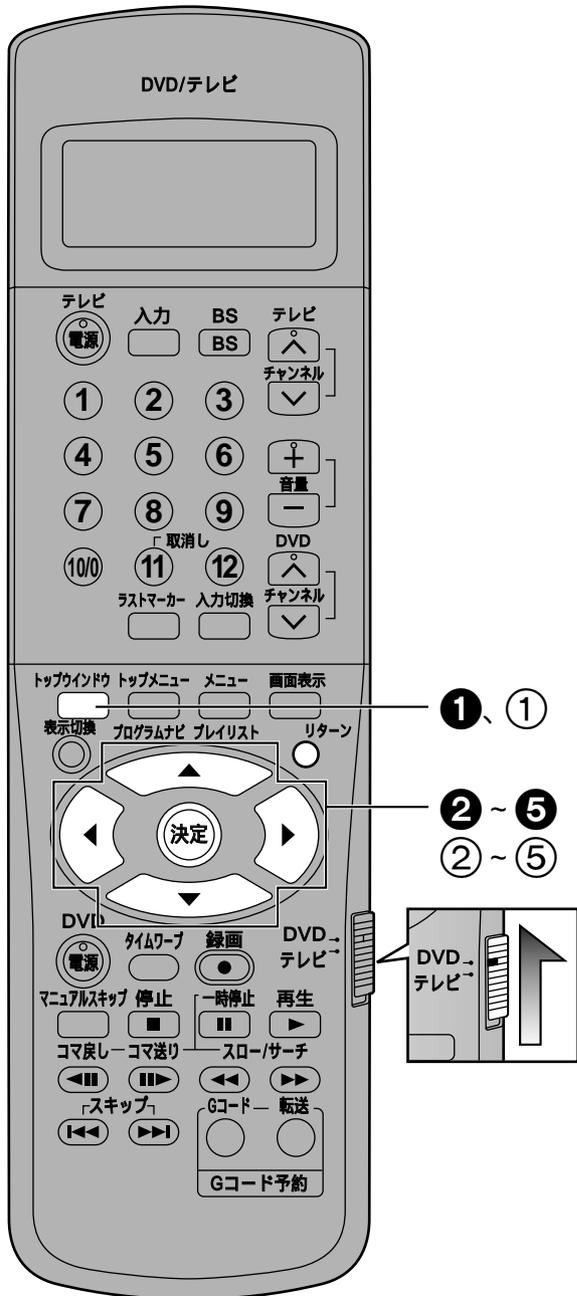
1 停止中 [トップウインドウ]を押す

2 カーソルボタン［▲▼◀▶］で“ディスク管理”を選び、［決定］を押す

3 カーソルボタン[▲▼]で“ディスクプロテクト”を選び、［決定］を押す

4 カーソルボタン[◀]で“プロテクト解除”を選び、［決定］を押す

▼

開いた鍵マークが表示されます。

■途中でやめるには
［**リターン**］を押す

お知らせ

手順4で“キャンセル”を選び、［**決定**］を押しても途中でやめることができます。

ディスクを初期化する（フォーマット）

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

フォーマットされていないDVD-RAMを、本機で録画できるようにする場合や、録画した内容をすべて消去する場合にフォーマットを行います。

準備
- ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。
- フォーマットしたいディスクを入れる。

❶ 停止中 ［トップウインドウ］を押す

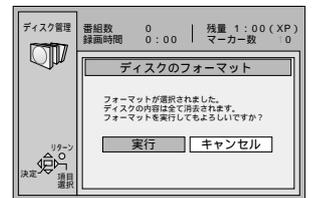
❷ カーソルボタン[▲▼◀▶］で“ ディスク管理 ”を選び、［決定］を押す

❸ カーソルボタン[▲▼］で“ フォーマット ”を選び、［決定］を押す

❹ カーソルボタン[◀▶］で“ はい ”を選び、［決定］を押す

❺ カーソルボタン[◀▶］で“ 実行 ”を選び、［決定］を押す

フォーマットが始まります。

▼

終了すると、“ フォーマットを終了しました ”とメッセージが出ます。

この操作をすると録画した内容はすべて消え、元に戻すことができません。すべて消してよいか確認してからフォーマットしてください。

■フォーマットをやめるには
手順4で“ いいえ ”を選び、［決定］を押す
または
手順5で“ キャンセル ”を選び、［決定］を押す

お願い

“ フォーマット中です… ”表示が出ているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなることがあります。
（フォーマットには最大約70分かかる場合があります。フォーマットが約２分以上かかる場合は、［リターン］を押すと中止できます。ただし途中でフォーマットを中止したディスクは、再度フォーマットを行わないと使えません。）

お知らせ

- ディスクカートリッジのライトプロテクトを設定しているとフォーマットできません。解除してから行ってください。（☞96ページ）
- DVD-RやCD-R/RWはフォーマットできません。
- 本機で録画したデータだけでなく、ディスクに記録されているデータもすべて消去されます。パソコンのデータも消去されます。
- **“ フォーマットできません ”**や**“ 記録できないディスクが入っています ”**と表示されたときは、本機では使えないディスクの場合があります。
- 「プログラムナビ」で番組にプロテクトを設定している場合や、「ディスク管理」でディスクのプロテクトを設定している場合は、手順5で**“ フォーマットが選択されました。ディスクの内容はプロテクトされていますがフォーマットを実行してもよろしいですか？ ”**と表示されます。フォーマットするときは、「実行」を選んでください。この場合は、プロテクトされていてもフォーマットされます。

DVDビデオを作る（ファイナライズ）

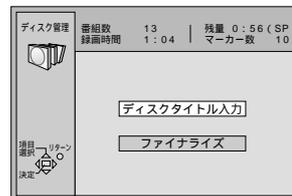
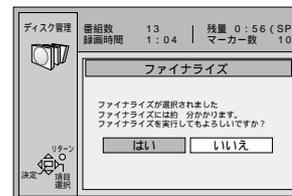
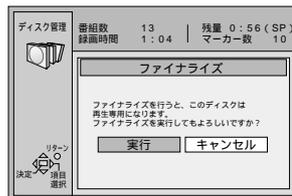
RAM　**DVD-R**　DVD-V　CD　VCD

本機で録画したDVD-Rをファイナライズ（☞94ページ）**すると、対応したDVDプレーヤーで「DVDビデオ」として再生できます。（本機で入力したタイトルはDVDメニューにタイトルとして登録されます。）**

準備
- ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。
- ファイナライズしたいDVD-Rを入れる。

①停止中［トップウインドウ］を押す

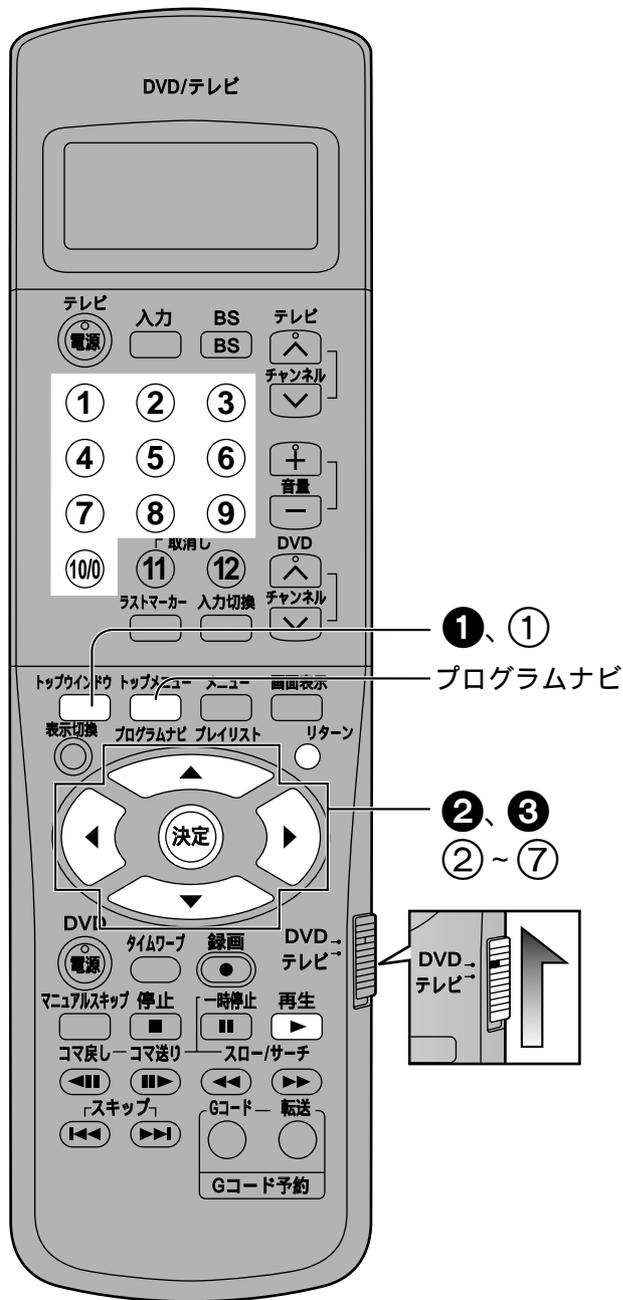
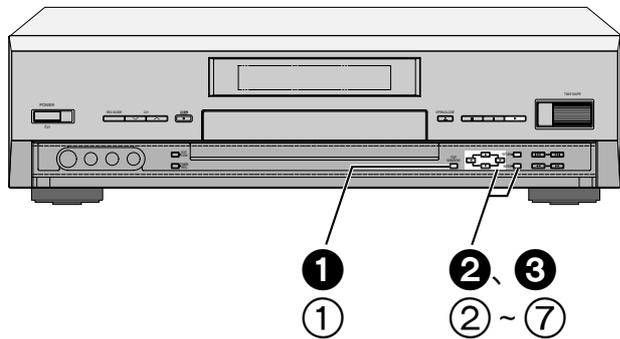
②カーソルボタン［▲▼◀▶］で“ ディスク管理 ”を選び、［決定］を押す

③カーソルボタン［▲▼］で“ ファイナライズ ”を選び、［決定］を押す

④カーソルボタン［◀］で“ はい ”を選び、［決定］を押す

⑤カーソルボタン［◀］で“ 実行 ”を選び、［決定］を押す
ファイナライズが始まります。
終了すると、“ ファイナライズを終了しました ”とメッセージが出ます。

お願い

“ ファイナライズ中です… ”表示が出ているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなります。

お知らせ

- 本機以外で録画したDVD-Rはファイナライズできません。
- ファイナライズ後のDVD-Rは記録・編集できません。
- マーカー（☞42ページ）は登録されません。
- ファイナライズには最大約15分かかる場合があります。

プログラムナビで番組を楽しむ

番組を選んで再生する（プログラムナビ再生）

RAM **DVD-R** DVD-V CD VCD

番組を録画すると、番組リストが記録されます。このリストを確認しながら、見たい番組を探し出して再生することができます。

準備
- ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。
- 録画済のディスクを入れる。

❶ 停止中
［トップウインドウ］を押す

❷ カーソルボタン［▲▼◀▶］で
“ プログラムナビ ”を選び、
［決定］を押す

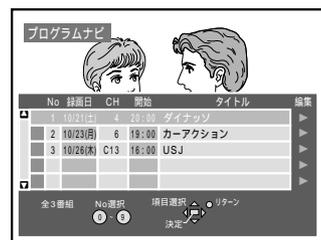
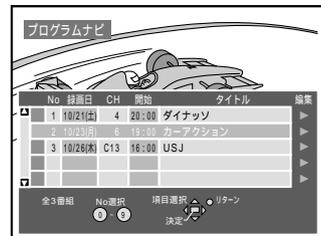
（番組リストが表示されます。）
リスト背景では、現在選択中の番組が再生されます。

❸ カーソルボタン[▲▼]で
見たい番組を選び、
［決定］を押す

例）プログラム“ 2 ”を選んだとき

プログラムナビ

No	録画日	CH	開始	タイトル	編集
1	10/21(土)	4	20:00	ダイナッソ	
2	10/23(月)	6	19:00	カーアクション	
3	10/26(木)	C13	16:00	USJ	

全3番組　No選択 0〜9　項目選択　リターン　決定

- 番組リスト画面は消え、背景画面が続けて再生されます。
- 6番組目以降は、**カーソルボタン［▼］**を押し続けると表示されます。
- **数字ボタン**2ケタで入力しても、番組を選ぶことができます。（☞105ページ）
（再生するには、**［決定］**を押してください。）

■ 番組リスト画面を消すには

リモコンの**[プログラムナビ]**を押す

お知らせ

- 手順1でリモコンの［**プログラムナビ**］を押しても、番組リストを表示できます。
- ［**プログラムナビ**］は録画中（DVD-RAMのみ）、停止中と再生中にも働きます。
- 手順3で［**決定**］のかわりに［**▶**］（**再生**）を押しても、番組を再生できます。
- 番組にタイトルが記録されていない場合、タイトルは表示されません。

番組リストについて

ⓐ **プログラム番号、録画日、CH（チャンネル）、録画開始時刻、番組タイトル**（タイトル入力した場合のみ）
例では、番組1が選ばれています。

ⓑ **プロテクト表示**
プロテクトを設定すると表示されます。
例では、番組2にプロテクトを設定しています。

ⓒ **コピー禁止表示**
コピー（ダビング）禁止指示がある番組を録画すると表示されます。（CATV放送など）

ⓓ **再生不可表示**
再生できない番組に表示されます。

ⓔ ● **録画中表示**
録画中の番組に表示されます。

ⓕ **スクロールバー**
6番組以上があるときに**カーソルボタン［▲▼］**で操作すると、現在位置の目安が表示されます。

ⓖ **総番組数**
番組の総数が表示されます。

ⓗ **サブメニュー**
カーソルボタン［▶］を押すと表示されます。
（同時録画再生中には表示はされますが、操作できません。）
- プログラム消去（「番組を選んで消去する」☞右記）
- タイトル入力（「番組タイトルの入力や変更をする」☞58ページ）
- 内容確認（「番組の情報を表示する」☞60ページ）
- プロテクト（「番組にプロテクトを設定する」、「番組にかけたプロテクトを解除する」☞59ページ）
- 部分消去（「選んだ番組を部分消去する」☞61ページ）

お知らせ

- 番組リストには、そのディスクで録画または予約録画した番組が、最大99番組表示されます。
- すでに99番組を録画している場合、さらに新しい録画をすると、“番組数がいっぱいで記録できません”と表示され、録画できません。不要な番組を消去する（DVD-RAMのみ）か、新しいディスクを使ってください。
- DVD-Rでは、サブメニューの「プロテクト」、「部分消去」は表示されません。
- 番組リストの情報はディスクに記録されます。

番組を選んで消去する

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

この操作をすると選んだ番組は消え、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

準備
- ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。
- 録画済のディスクを入れる。

① **停止中［トップウインドウ］を押す**

② **カーソルボタン［▲▼◀▶］で“プログラムナビ”を選び、［決定］を押す**

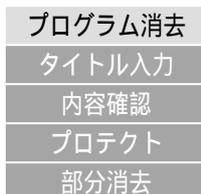
③ **カーソルボタン[▲▼]で消去したい番組を選ぶ**

④ **カーソルボタン[▶]を押す**

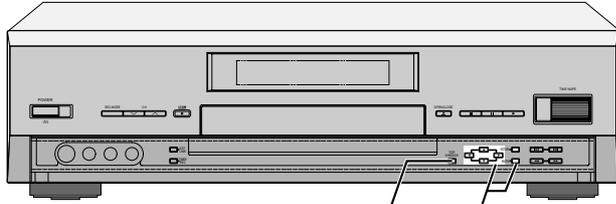
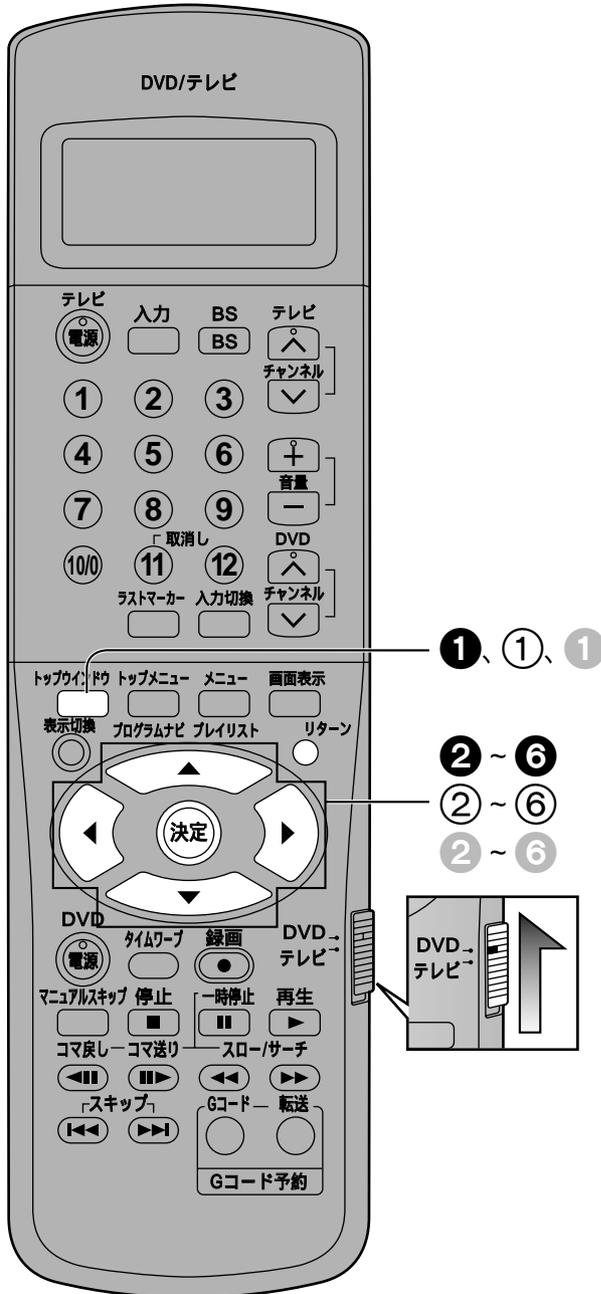
⑤ **カーソルボタン[▲▼]で“プログラム消去”を選び、［決定］を押す**

プログラム消去
タイトル入力
内容確認
プロテクト
部分消去

⑥ **カーソルボタン[◀]を押して“消去”を選ぶ**

⑦ **[決定]を押す**

■途中でやめるには
[リターン]を押す

お知らせ

- 手順6で“キャンセル”を選び、**［決定］**を押しても、途中でやめることができます。
- 短い番組を消去したときは、ディスクの残量が増えない場合があります。
- パソコンのデータは消去できません。
- DVD-Rに記録した番組を消去しても、ディスクの残量は増えません。

番組タイトルの入力や変更をする

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。
- 録画済のディスクを入れる。

❶ **停止中**
［トップウインドウ］を押す

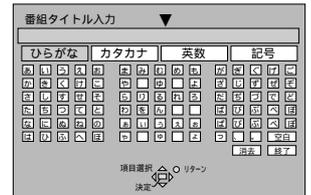
❷ **カーソルボタン［▲▼◀▶］で**
“プログラムナビ”を選び、
［決定］を押す

❸ **カーソルボタン[▲▼]で**
タイトルの入力や変更をしたい番組を選ぶ

❹ **カーソルボタン[▶]を押す**

❺ **カーソルボタン[▲▼]で**
“タイトル入力”を選び、
［決定］を押す

プログラム消去
タイトル入力
内容確認
プロテクト
部分消去

❻ **番組タイトルの入力や変更をする**
「タイトル入力のしかた」(☞51ページ)

お知らせ
番組タイトルは、DVD-RAMは32文字まで、DVD-Rは22文字まで入力できます。

番組にプロテクトを設定する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

残しておきたい番組を誤って消去しないよう、番組ごとに書き込み禁止（プロテクト）の設定ができます。

準備
- ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。
- 録画済のディスクを入れる。

① **停止中**
［トップウインドウ］を押す

② **カーソルボタン［▲▼◀▶］で**
“プログラムナビ”を選び、
［決定］を押す

③ **カーソルボタン[▲▼]で**
プロテクトをかけたい番組を選ぶ

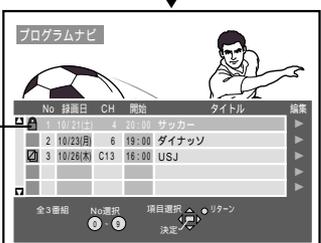
④ **カーソルボタン[▶]を押す**

⑤ **カーソルボタン[▲▼]で**
“プロテクト”を選び、
［決定］を押す

プログラム消去
タイトル入力
内容確認
プロテクト
部分消去

⑥ **カーソルボタン[◀]で**
“プロテクト設定”を選び、
［決定］を押す

▼

鍵マークが表示されます。（番組1にプロテクトを設定した場合。）

■途中でやめるには

[リターン]を押す

お知らせ

- 「ディスク管理」の「フォーマット」（☞54ページ）を行い、画面の表示で“実行”を選ぶと、プロテクト設定を行っていても、番組は消去されます。
- 手順6で“キャンセル”を選び、**[決定]**を押しても、途中でやめることができます。

番組にかけたプロテクトを解除する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。
- 録画済のディスクを入れる。

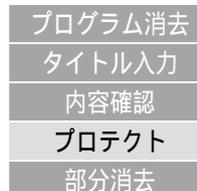
1 **停止中**
［トップウインドウ］を押す

2 **カーソルボタン［▲▼◀▶］で**
“プログラムナビ”を選び、
［決定］を押す

3 **カーソルボタン[▲▼]で**
プロテクトを解除したい番組を選ぶ

4 **カーソルボタン[▶]を押す**

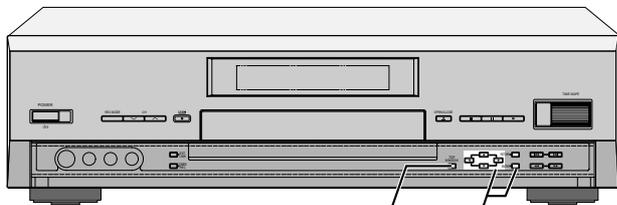
5 **カーソルボタン[▲▼]で**
“プロテクト”を選び、
［決定］を押す

プログラム消去
タイトル入力
内容確認
プロテクト
部分消去

6 **カーソルボタン[◀]で**
“プロテクト解除”を選び、
［決定］を押す

▼

鍵マークが消えます。（番組1のプロテクト設定を解除した場合。）

■途中でやめるには

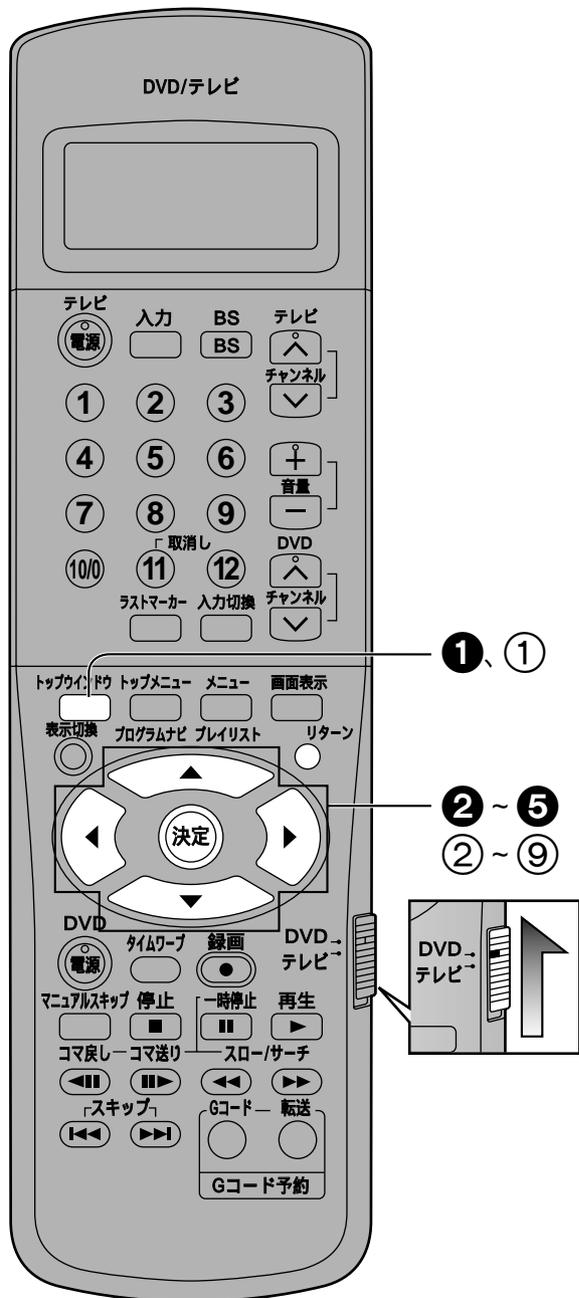
[リターン]を押す

お知らせ

手順6で“キャンセル”を選び、**[決定]**を押しても、途中でやめることができます。

番組の情報を表示する

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。
- 録画済のディスクを入れる。

❶ 停止中
［トップウインドウ］を押す

❷ カーソルボタン［▲▼◀▶］で
“プログラムナビ”を選び、
［決定］を押す

❸ カーソルボタン[▲▼]で
内容を確認したい番組を選ぶ

❹ カーソルボタン[▶]を押す

❺ カーソルボタン[▲▼]で
“内容確認”を選び、
［決定］を押す

プログラム消去
タイトル入力
内容確認
プロテクト
部分消去

選んだ番組の内容が確認できます。

■途中でやめるには
[リターン]を押す

選んだ番組を部分消去する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

この操作をすると選んだ部分は消え、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

準備
- ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。
- 録画済のディスクを入れる。

① **停止中**
［トップウインドウ］を押す

② **カーソルボタン［▲▼◀▶］で**
“プログラムナビ”を選び、
［決定］を押す

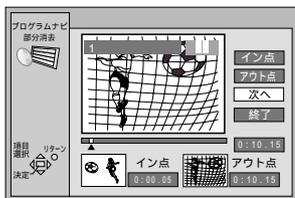
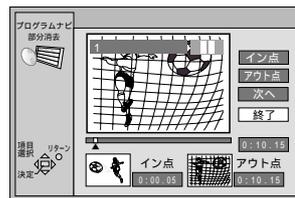
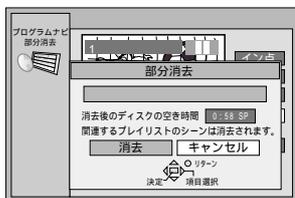
③ **カーソルボタン[▲▼]で**
消去したい部分を含む番組を選ぶ

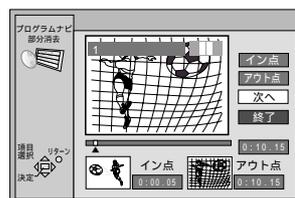
④ **カーソルボタン[▶]を押す**

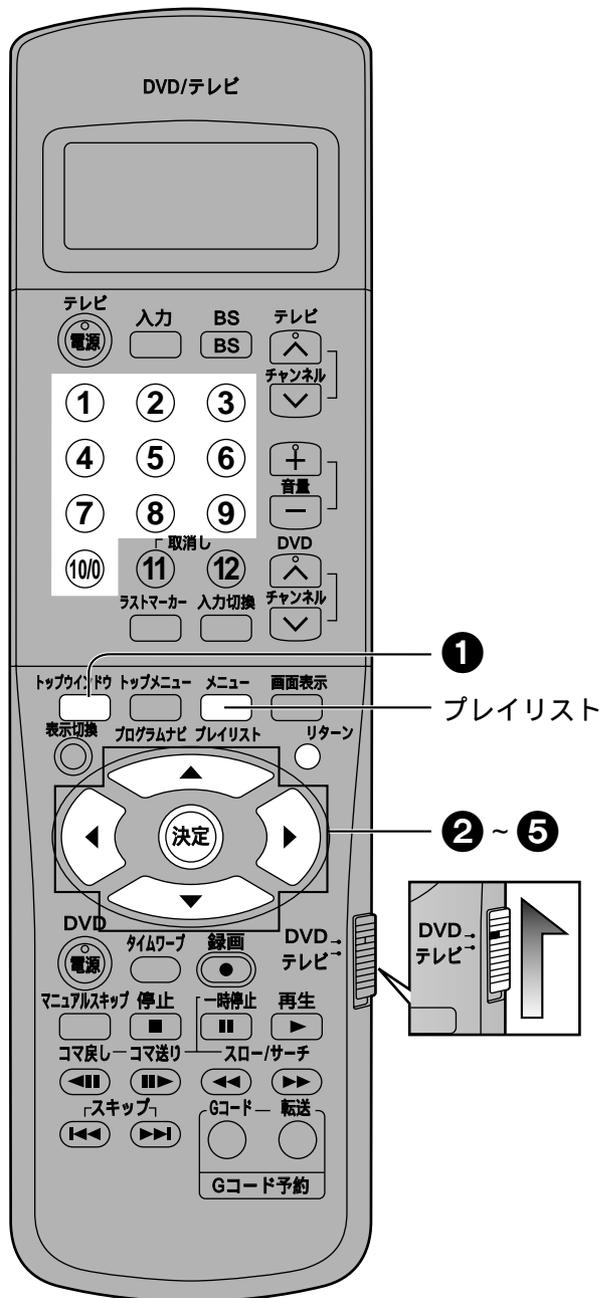
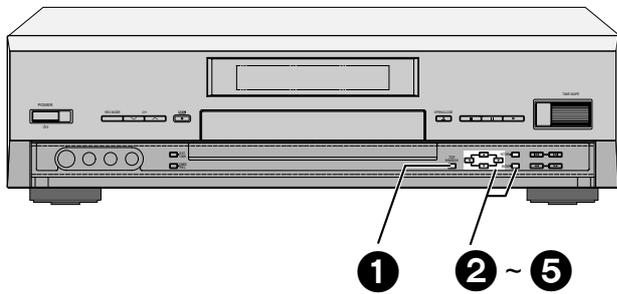
⑤ **カーソルボタン[▲▼]で**
“部分消去”を選び、
［決定］を押す

プログラム消去
タイトル入力
内容確認
プロテクト
部分消去

⑥ **早送り／早戻しやスロー再生などを行い、**
部分消去の開始点（イン点）で
[決定]を押す

⑦ **早送り／早戻しやスロー再生などを行い、**
部分消去の終了点（アウト点）で
[決定]を押す

⑧ **カーソルボタン[▲▼]で**
“終了”を選び、
［決定］を押す

⑨ **カーソルボタン[◀]で**
“消去”を選び、
［決定］を押す

■途中でやめるには
[リターン]を押す

■同じ番組の違う場所も部分消去するには
手順7のあと“次へ”を選び、［決定］を押した後、手順9と6〜7を行ってください。

お知らせ
- 手順9で“キャンセル”を選び、**[決定]**を押しても、途中でやめることができます。
- イン点を決めた後、もう一度イン点を設定し直すと、後に設定された方が有効になります。（アウト点の場合も同様に、後に設定された方が有効になります。）
- イン点がアウト点より後ろになった場合は、設定できません。アウト点がイン点より前になった場合も同様です。
- イン点とアウト点の間が3秒以内の場合は設定されない場合があります。
- 静止画で記録されている部分は設定できません。
- 番組の最後までくると、自動的に一時停止します。
- 消去した部分が短いときは、ディスクの残量が増えない場合があります。
- プロテクト設定された番組は部分消去できません。
- 消去した部分から作られたプレイリストの部分も消去されます。

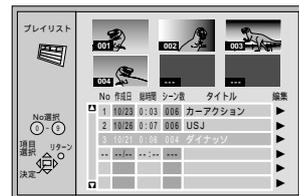
プレイリストで番組を編集する

プレイリスト一覧を表示する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。
- 録画済のディスクを入れる。

停止中

リモコンの
[プレイリスト]を押す

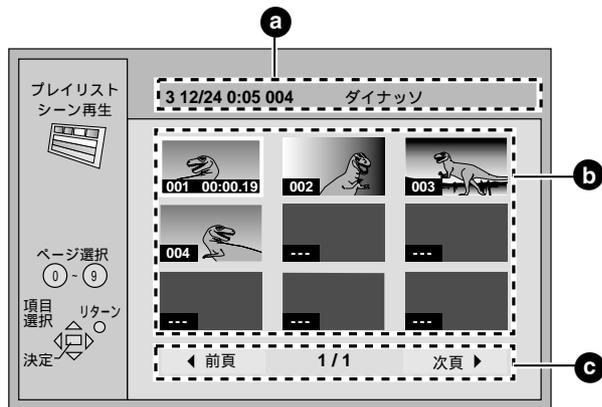
プレイリスト一覧が表示されます。プレイリストが作成されていないディスクの場合は場面（シーン）が表示されません。

プレイリストを再生する（☞64ページ）

■ プレイリスト一覧を消すには

[プレイリスト]または**[リターン]**を押す
（プレイリスト画面を呼び出す前の状態に戻ります。）

■ サブメニューでできる機能

- **プレイリストのシーンを選んで再生する**（☞64ページ）
- **プレイリストのシーンを編集（追加、移動、再編集、消去）する**（☞65〜67ページ）
- **プレイリストを消去する**（☞69ページ）
- **プレイリストを複製する**（☞68ページ）
- **プレイリストにタイトルを付ける**（☞69ページ）
- **プレイリストの情報を表示する**（☞69ページ）

■ プレイリストシーン一覧について

ⓐ プレイリスト情報
編集しようとしているプレイリストの番号、作成日（月／日）、プレイリストの総時間、シーン数、タイトルが表示されます。

ⓑ シーン（場面）
シーン一覧内でシーンが9つまで同時に表示されます。

ⓒ ページ切換え
シーンが10以上ある場合、**カーソルボタン［▲▼◀▶］**で“ ◀前頁 ”または“ 次頁▶ ”を選び、**［決定］**を押すと、前または次のページが表示されます。
リモコンの**数字ボタン**でページを3ケタで入力（☞105ページ）しても切換えできます。

プレイリストを作成する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

シーンの始めと終わりの情報をディスクに記録し、指定した順番に再生できます。作成したシーンがもとのシーンと別に記録されるわけではありませんので、ディスク容量はほとんど使いません。

準備
- ［DVD/テレビ］を " DVD " にする。
- 録画済のディスクを入れる。

❶ 停止中
［トップウインドウ］を押す

❷ カーソルボタン［▲▼◀▶］で " プレイリスト新規作成 " を選び、［決定］を押す

❸ 早送り／早戻しやスロー再生などを行い、シーンの開始点（イン点）で
[決定]を押す
イン点の画像と時間が表示されます。

❹ 早送り／早戻しやスロー再生などを行い、シーンの終了点（アウト点）で
[決定]を押す
アウト点の画像と時間が表示されます。

■ **続けて違うシーンもプレイリストに登録するには**
" 次へ " を選び、［決定］を押した後、手順3，4を行ってください。

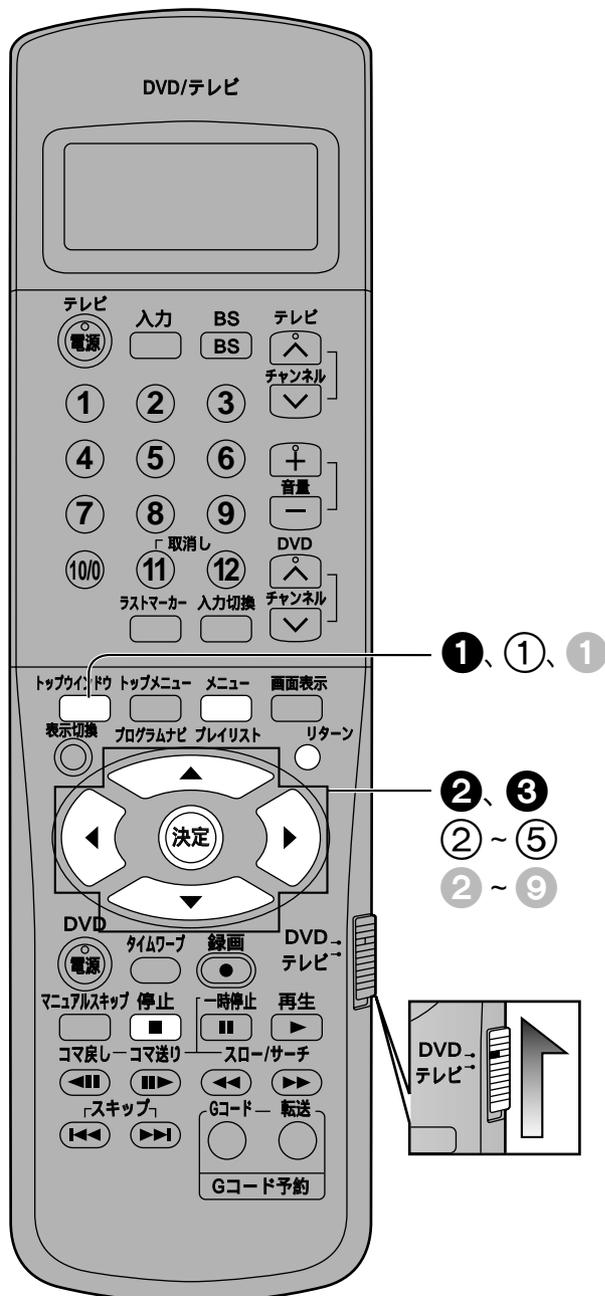
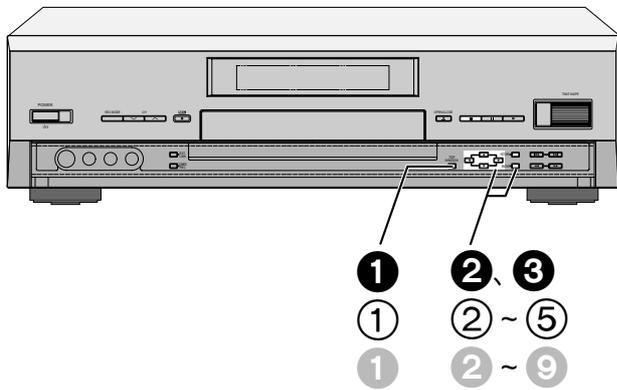
❺ カーソルボタン[▲▼◀▶]で " 終了 " を選び、［決定］を押す

登録された後、プレイリスト一覧画面になります。

■ **途中でやめるには**
［リターン］を押す

■ **プレイリスト画面を消すには**
[プレイリスト]を押す
プレイリスト画面を呼び出す前の状態に戻ります。

プレイリスト／シーンについて

- プレイリストは最大99個まで、シーンは最大999シーンまで作成できます。記録状態によってはそれより少なくなる場合があります。
- イン点を決めた後、もう一度イン点を設定し直すと、後に設定された方が有効になります。（アウト点の場合も同様に、後に設定された方が有効になります。）
- アウト点はイン点より前に設定できません。
- イン点はアウト点より後に設定できません。
- イン（アウト）点を設定せずアウト（イン）点のみを設定した場合は、イン（アウト）点はその番組の先頭（最後）になります。
- 他の機器で静止画記録した部分は設定できない場合があります。
- ディスクに記録されている最後(プログラム番号の一番最後)の番組の場合、アウト点を指定せずに番組の最後までくると、その部分で自動的に一時停止になります。
- 「ディスク管理」の「ディスクプロテクト」を「オン」にしていると、プレイリストの編集ができません。（☞53ページ）
- ディスクカートリッジのライトプロテクトを設定していると、プレイリストの編集ができません。（☞96ページ）

プレイリストを再生する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。
- プレイリスト作成済みのディスクを入れる。

❶ 停止中［トップウインドウ］を押す

❷ カーソルボタン［▲▼◀▶］で“プレイリスト”を選び、［決定］を押す

❸ カーソルボタン［▲▼］で再生したいプレイリストを選び、［決定］を押す

- プレイリスト一覧は消え、選んだプレイリストが再生されます。
- 7項目以降は、**カーソルボタン［▼］**を押し続けると表示されます。

■ プレイリスト再生をやめるには

［■］（停止）を押す

プレイリスト一覧が表示されます。

お知らせ
- プレイリスト再生中でも、通常の再生と同様に、早送り（早戻し）、一時停止、スロー再生の操作ができます。
- 手順1で**［プレイリスト］**を押しても、プレイリスト一覧画面が表示されます。

プレイリストのシーンを再生する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。
- プレイリスト作成済みのディスクを入れる。

① 停止中［トップウインドウ］を押す

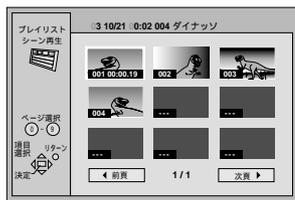
② カーソルボタン［▲▼◀▶］で“プレイリスト”を選び、［決定］を押す

③ カーソルボタン［▲▼］で再生したいシーンを含むプレイリストを選び、カーソルボタン［▶］を押す

④ カーソルボタン［▲▼］で“シーン再生”を選び、［決定］を押す

シーン再生
シーン編集
複製
消去
タイトル入力
内容確認

⑤ **カーソルボタン［▲▼◀▶］で**
再生したいシーンを選び、
［決定］を押す

選んだシーンが再生されます。

■ **シーン再生をやめるには**
［■］（停止）を押す
シーン一覧が表示されます。

■ **10番目以降のシーンを再生するには**
手順5で**カーソルボタン［▲▼◀▶］**で“次頁▶”を選び、**［決定］**を押す

お知らせ
シーン再生中でも、通常の再生と同様に、早送り（早戻し）、一時停止、スロー再生の操作ができます。

プレイリストのシーンを編集する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。
- プレイリスト作成済みのディスクを入れる。

1 **停止中**
［トップウインドウ］を押す

2 **カーソルボタン［▲▼◀▶］で**
“プレイリスト”を選び、
［決定］を押す

3 **カーソルボタン[▲▼]で**
編集したいプレイリストを選び、
カーソルボタン[▶]を押す

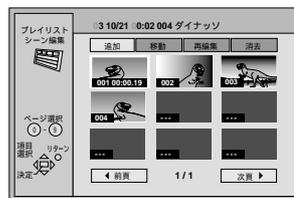
4 **カーソルボタン[▲▼]で**
“シーン編集”を選び、
［決定］を押す

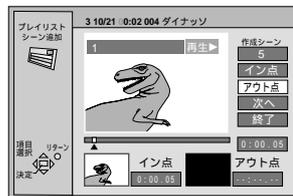
シーン再生
シーン編集
複製
消去
タイトル入力
内容確認

- **プレイリストにシーンを追加するには**（☞右記）
- **プレイリストのシーンを移動するには**（☞66ページ）
- **プレイリストのシーンを再編集するには**（☞67ページ）
- **プレイリストからシーンを消去するには**（☞67ページ）

「プレイリストのシーンを編集する」（☞左記）の手順1から4までを行ってから操作してください。

プレイリストにシーンを追加するには

5 **カーソルボタン[◀▶]で**
“追加”を選び、
［決定］を押す

6 **カーソルボタン[▲▼◀▶]で**
シーンを追加する場所を選び、
［決定］を押す

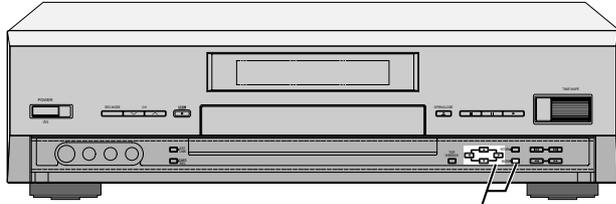
7 **早送り／早戻しやスロー再生などを行い、**
追加するシーンの開始点（イン点）で
[決定]を押す

8 **早送り／早戻しやスロー再生などを行い、**
追加するシーンの終了点（アウト点）で
[決定]を押す

9 **カーソルボタン[▲▼◀▶]で**
“終了”を選び、
［決定］を押す

選んだシーンの前に新しいシーンが追加されます。

■ **1つ前の画面へ戻るには**
[リターン]を押す

■ **別のシーンを追加するには**
手順8のあとで**カーソルボタン［▲▼◀▶］**で“次へ”を選び、**［決定］**を押したあと、手順7〜8を行ってください。

プレイリストで番組を編集する（つづき）

❺～❼、
⑤～⑨、
5～7

「プレイリストのシーンを編集する」（☞65ページ）の手順1から4までを行ってから操作してください。

プレイリストのシーンを移動するには

❺ カーソルボタン[◀▶]で“移動”を選び、［決定］を押す

❻ カーソルボタン[▲▼◀▶]で移動させるシーンを選び、［決定］を押す

❼ カーソルボタン[▲▼◀▶]で移動先を選び、［決定］を押す

手順6で選んだシーンが選んだシーンの前に移動します。

例）移動先にシーン4を選んだ場合

DVD/テレビ

❺～❼、
⑤～⑨、
5～7

■ **1つ前の画面へ戻るには**

[リターン]を押す

■ **別のシーンを移動させるには**

手順6、7を繰り返してください。

「プレイリストのシーンを編集する」（☞65ページ）の手順1から4までを行ってから操作してください。

プレイリストのシーンを再編集するには

⑤ **カーソルボタン[◀▶]で“再編集”を選び、[決定]を押す**

⑥ **カーソルボタン[▲▼◀▶]で再編集するシーンを選び、[決定]を押す**

⑦ **早送り／早戻しやスロー再生などを行い、再編集するシーンの開始点（イン点）で[決定]を押す**

イン点はアウト点より後に設定できません。

⑧ **早送り／早戻しやスロー再生などを行い、再編集するシーンの終了点（アウト点）で[決定]を押す**

アウト点はイン点より前に設定できません。

⑨ **カーソルボタン[▲▼◀▶]で“終了”を選び、[決定]を押す**

■ 1つ前の画面へ戻るには

[リターン]を押す

■ 別のシーンを再編集するには

手順8のあと、**カーソルボタン［▲▼◀▶］**で“前へ”または“次へ”を選んで**［決定］**を押すごとに、シーンが切り換わります。
再編集したいシーンを選び、手順7、8を繰り返してください。

「プレイリストのシーンを編集する」（☞65ページ）の手順1から4までを行ってから操作してください。

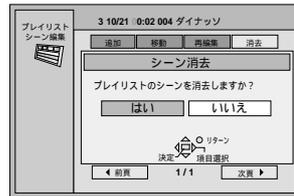
プレイリストからシーンを消去するには

この操作をすると選んだ部分は消え、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

5 **カーソルボタン[◀▶]で“消去”を選び、[決定]を押す**

6 **カーソルボタン[▲▼◀▶]で消去するシーンを選び、[決定]を押す**

7 **カーソルボタン[◀]で“はい”を選び、[決定]を押す**

▼

プレイリストから選んだシーンが消去されます。

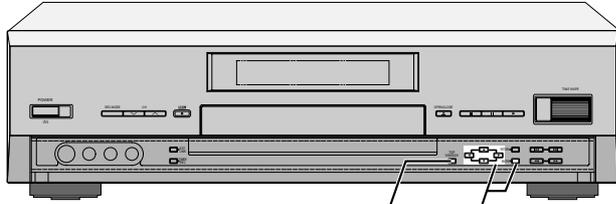
■ 1つ前の画面へ戻るには

[リターン]を押す

■ 別のシーンを消去するには

手順6、7を繰り返してください。

お知らせ

- シーンをすべて消去すると、そのプレイリスト自身も消去されます。
- 手順7で“いいえ”を選び、**［決定］**を押しても途中でやめることができます。

プレイリストを複製する

RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を“DVD”にする。
- プレイリスト作成済みのディスクを入れる。

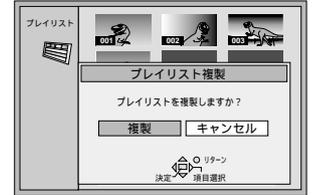
❶ 停止中
［トップウインドウ］を押す

❷ カーソルボタン［▲▼◀▶］で“プレイリスト”を選び、［決定］を押す

❸ カーソルボタン[▲▼]で
複製したいプレイリストを選び、カーソルボタン[▶]を押す

❹ カーソルボタン[▲▼]で“複製”を選び、［決定］を押す

❺ カーソルボタン[◀]で“複製”を選び、［決定］を押す

▼

複製されたプレイリストが、一番下の欄に表示されます。

■ 途中でやめるには

［リターン］を押す

お知らせ

手順5で“キャンセル”を選び、［決定］を押しても途中でやめることができます。

プレイリストを消去する

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。
- プレイリスト作成済みのディスクを入れる。

① **停止中［トップウインドウ］を押す**

② **カーソルボタン［▲▼◀▶］で“ プレイリスト ”を選び、［決定］を押す**

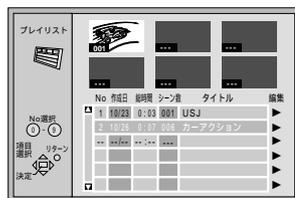
③ **カーソルボタン[▲▼]で消去したいプレイリストを選び、カーソルボタン[▶]を押す**

④ **カーソルボタン[▲▼]で“ 消去 ”を選び、［決定］を押す**

シーン再生
シーン編集
複製
消去
タイトル入力
内容確認

⑤ **カーソルボタン[◀]で“ 消去 ”を選び、［決定］を押す**

▼

プレイリスト一覧から消去されます。

■ 途中でやめるには

［リターン］を押す

お知らせ

手順5で“ キャンセル ”を選び、［決定］を押しても途中でやめることができます。

プレイリストにタイトルを付ける

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。
- プレイリスト作成済みのディスクを入れる。

1 **停止中［トップウインドウ］を押す**

2 **カーソルボタン［▲▼◀▶］で“ プレイリスト ”を選び、［決定］を押す**

3 **カーソルボタン[▲▼]でタイトルを付けたいプレイリストを選び、カーソルボタン[▶]を押す**

4 **カーソルボタン[▲▼]で“ タイトル入力 ”を選び、［決定］を押す**

シーン再生
シーン編集
複製
消去
タイトル入力
内容確認

5 **タイトルを入力する**

「タイトル入力のしかた」（☞51ページ）

お知らせ

プレイリストのタイトルは、32文字まで入力できます。

プレイリストの情報を表示する

RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備
- ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。
- プレイリスト作成済みのディスクを入れる。

1 **停止中［トップウインドウ］を押す**

2 **カーソルボタン［▲▼◀▶］で“ プレイリスト ”を選び、［決定］を押す**

3 **カーソルボタン[▲▼]で確認したいプレイリストを選び、カーソルボタン[▶]を押す**

4 **カーソルボタン[▲▼]で“ 内容確認 ”を選び、［決定］を押す**

選んだプレイリストのプレイリストNo.、作成日、シーン数、シーンの総時間が確認できます。

シーン再生
シーン編集
複製
消去
タイトル入力
内容確認

システムアップして楽しむ

くわしくは各ページをご参照ください。「」内は機器に合わせて変更が必要な初期設定の項目です。

衛星放送などを楽しむ

こんなときは	こんな方法があります	参照ページ	接続の他に必要なこと	参照ページ
WOWOWを楽しむ	「BSデコーダーを接続する」	71 A	本機とリモコンのチャンネル設定を正しく行ってください。	19、86
			初期設定「接続」「外部入力3の端子設定」→「BSデコーダー」に設定	81
			必要な設定を接続した機器で行ってください。	—
BSデジタル放送を楽しむ	「**BSデジタルチューナー**を接続する」	72 B	本機とリモコンのチャンネル設定を正しく行ってください。	19、86
	「**BSデジタルチューナー内蔵テレビ**を接続する」	73 C	外部入力端子3（L3）に機器を接続した場合は **初期設定「接続」「外部入力3の端子設定」→「ライン」に設定**	81
CSデジタル放送を楽しむ	「**CSデジタルチューナー**を接続する」	74 D	必要な設定を接続した機器で行ってください。	—
CATV放送を楽しむ	「**ホームターミナル**を接続する」	75 E		

より迫力ある音声を楽しむ

こんなときは	こんな方法があります	参照ページ	接続の他に必要なこと	参照ページ
ドルビーデジタルやDTSの5.1CHサラウンドサウンドを楽しむ	**＜デジタル接続＞** **アンプ（ドルビーデジタルやDTSのデコーダー搭載）**と接続する	76 F	**初期設定「音声」** ● **「PCMダウンサンプリング変換」→「入」に設定** ● **「Dolby Digital」、「DTS」→接続する機器に合わせて設定**	83
			スピーカーの設定を接続した機器で行ってください。	—
ステレオサウンドやドルビープロロジックを楽しむ	**＜アナログ接続＞** **アナログアンプ**や**ミニコンポ**と接続する	76 G	**初期設定「音声」「PCMダウンサンプリング変換」→「切」に設定**	83
	＜デジタル接続＞ **デジタルアンプ**や**ミニコンポ**と接続する	76 F	**初期設定「音声」** ● **「PCMダウンサンプリング変換」→「入」に設定** ● **「Dolby Digital」→「PCM」** ● **「DTS」→「切」**	83

こんなこともできます

MDやカセットテープに録音する（F G ☞76ページ）

ビデオなどを接続する（H ☞77ページ）

サンプリング周波数 96 kHzのディスクを楽しみたいときは、Gの接続をしてください。Fの接続をすると、著作権保護のため音声がでません。（音声を楽しむには48 kHzに変換してください。）

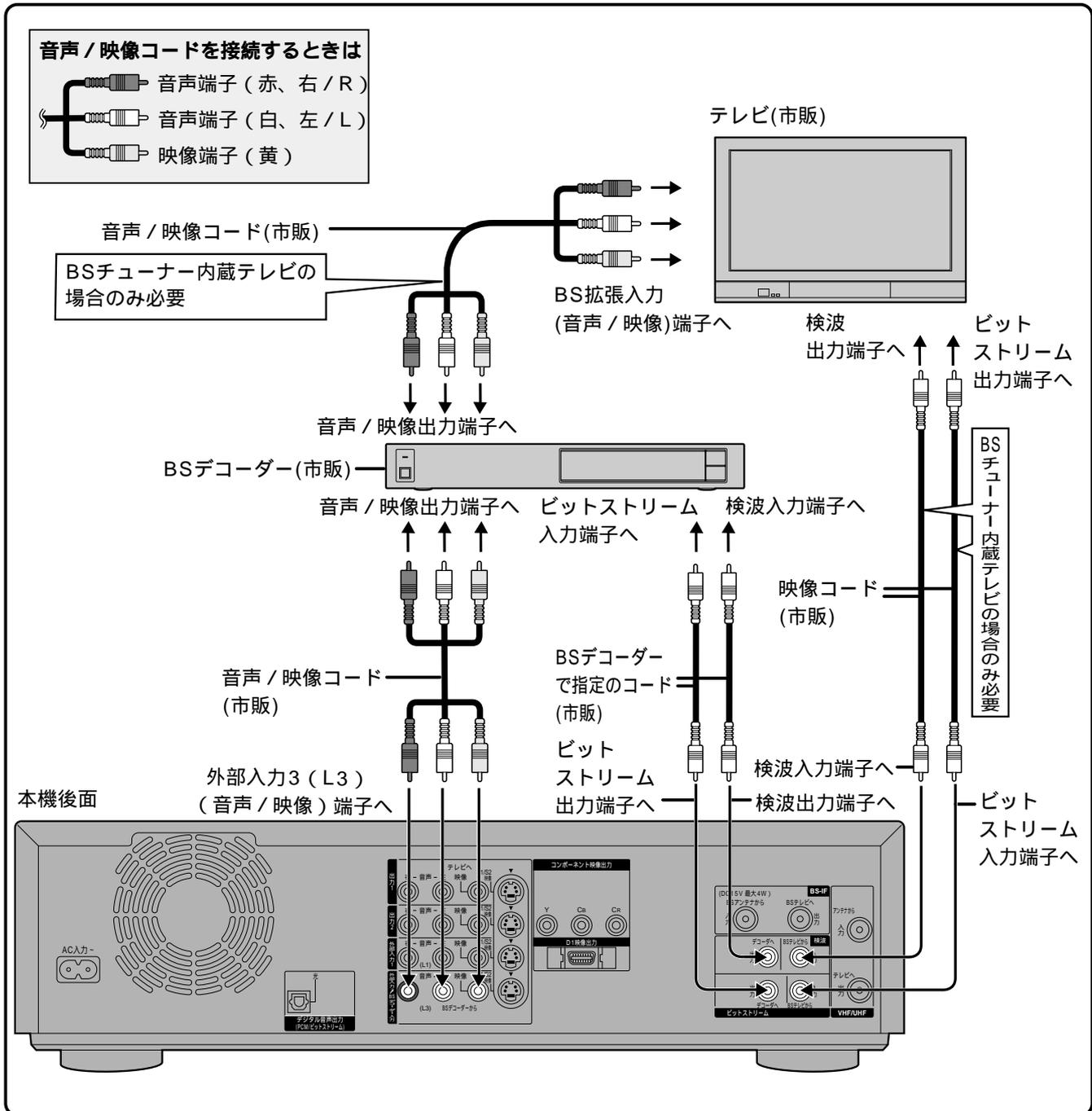
お知らせ

- 機器との接続は一例です。
- 接続の前に、接続する機器と本機の電源を切り、それぞれの機器の説明書もご参照ください。

本機のみでドルビーデジタルを2 CHで楽しむことができます。（DTSデコーダーは内蔵していません。）

A BSデコーダーを接続する

WOWOWを見るには、BSデコーダー(市販)の入手と、株式会社WOWOWとの受信契約が必要です。

- 複数のBS放送を見るには放送局ごとに受信契約が必要です。
- BSアンテナの設置については、販売店にご相談ください。

お願い

- BSチューナー内蔵テレビでBS放送をきれいに受信できないときは、テレビの「BS電源」や**「BSアンテナ設定」**(☞89ページ）の**「BS電源」**を正しく設定してください。
- **初期設定「接続」→「外部入力3の端子設定」→「BSデコーダー」**にしてください。（☞81ページ）
  （工場出荷時は「BSデコーダー」になっています。）
- 接続するテレビに合わせて「アンテナ、テレビと接続する」（☞14～17ページ）を行ってください。

B BSデジタルチューナーを接続する

BSデジタル放送を見るには、BSデジタルチューナー(市販)の入手と、放送会社との受信契約が必要です。
BSアンテナの設置については、販売店にご相談ください。

お願い

- 外部入力3（L3）端子に接続することもできます。**初期設定「接続」→「外部入力3の端子設定」→「ライン」**にしてください。(☞81ページ)
- 接続するテレビに合わせて「アンテナ、テレビと接続する」(☞14～17ページ）を行ってください。

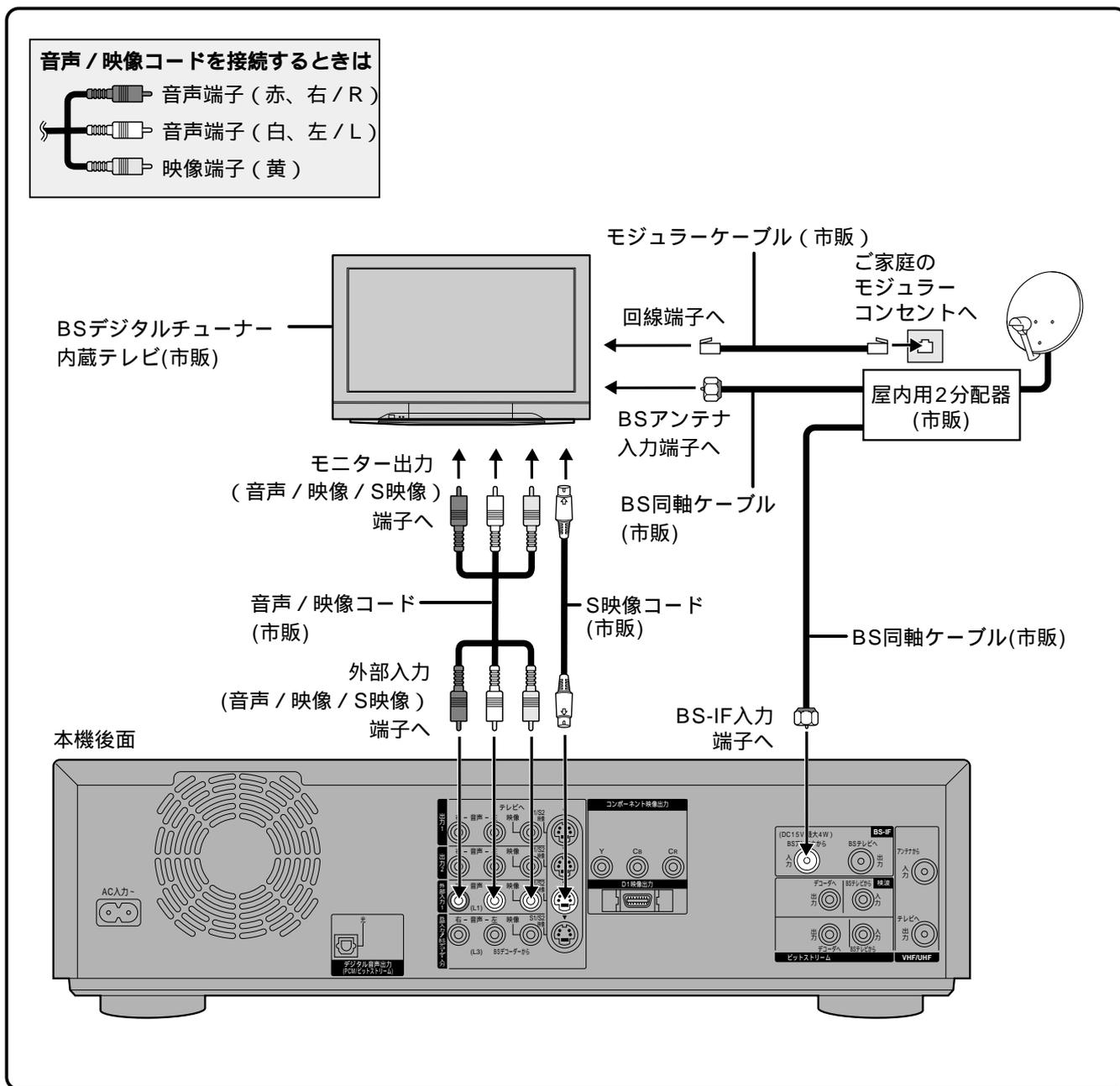
お知らせ

- BSデジタルチューナーを接続したときには、本体前面の［**EXT LINK**］を押すと、BSデジタルチューナーと連動して本機で予約録画ができます。(☞29ページ)
- 本機はBSデジタルチューナーを内蔵していません。

■BSデジタル放送を見るとき

有料番組などを視聴するときは、必ずBSデジタルチューナー側で必要な設定を行ってください。
(録画できない番組や、録画するために追加料金の必要な番組などもあります)

C BSデジタルチューナー内蔵テレビを接続する

BSデジタル放送を見るには、BSデジタルチューナー内蔵テレビ(市販)の入手と、放送会社との受信契約が必要です。
BSアンテナの設置については、販売店にご相談ください。

お願い

- 外部入力3（L3）端子に接続することもできます。**初期設定「接続」→「外部入力3の端子設定」→「ライン」**にしてください。（☞81ページ）
- 接続するテレビに合わせて「アンテナ、テレビと接続する」（☞14～17ページ）を行ってください。

■BSデジタル放送を見るとき

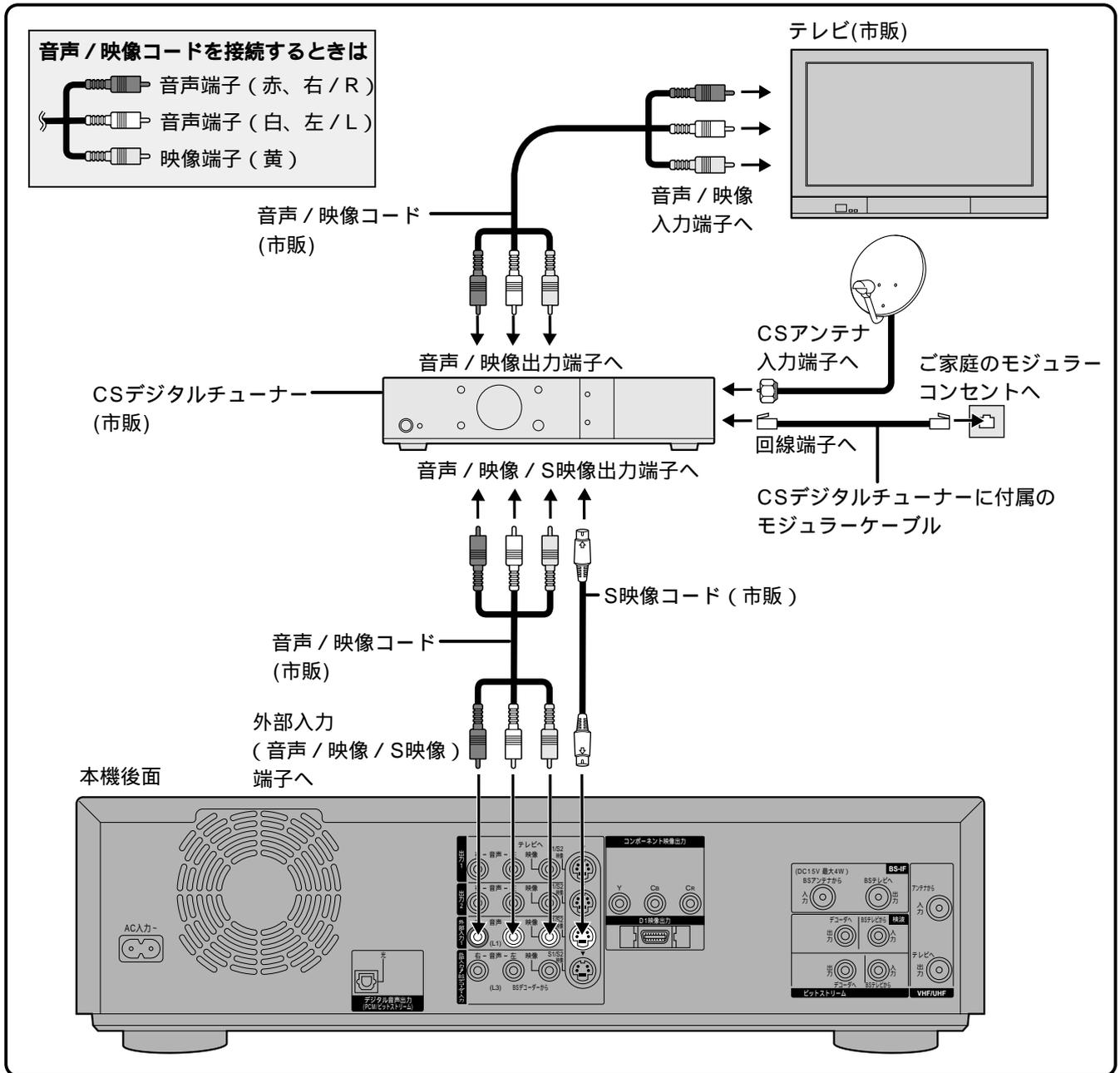
有料番組などを視聴するときは、必ずBSデジタルチューナー側で必要な設定を行ってください。
（録画できない番組や、録画するために追加料金の必要な番組などもあります）

■上記の接続をして、ディスクを再生するとき

テレビのモニター出力が接続されているライン入力（上記の場合L1）以外に、本機の入力切換で切り換えてください。
［モニター出力を接続した入力が選ばれている場合、音声にハウリング音（ピーなどの音）が入ることがあります。］
テレビとの接続については、テレビに付属の説明書もご参照ください。

D CSデジタルチューナーを接続する

CSデジタル放送を見るには、CSデジタルチューナー(市販)の入手と、放送会社との受信契約が必要です。
CSアンテナの設置については、販売店にご相談ください。

お願い

- 外部入力3(L3)端子に接続することもできます。この場合は、**初期設定「接続」→「外部入力3の端子設定」→「ライン」**にしてください。(☞81ページ)
- 接続するテレビに合わせて「アンテナ、テレビと接続する」(☞14～17ページ）を行ってください。

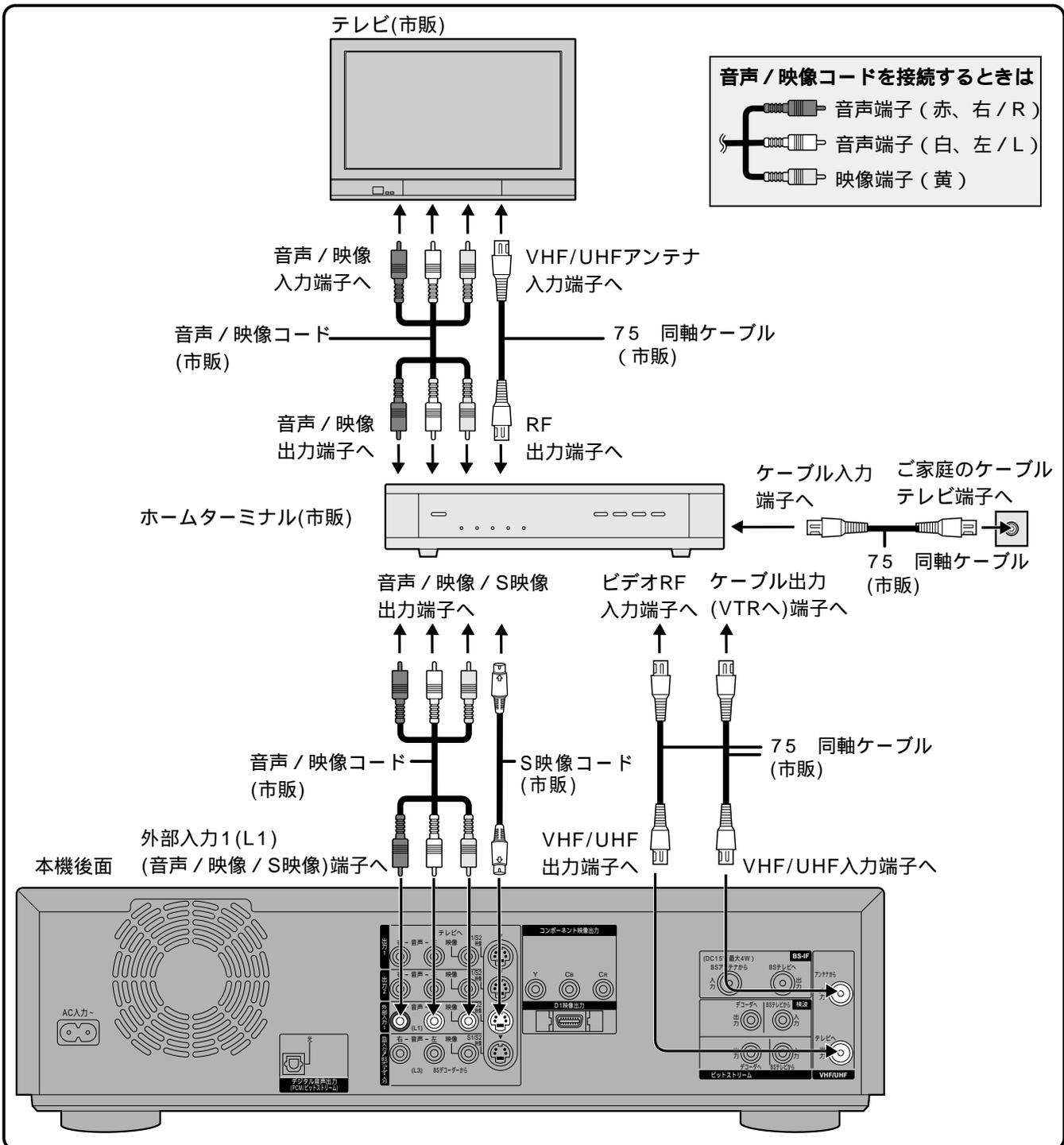
お知らせ

CSチューナーを接続したときには、本体前面の［**EXT LINK**］を押すと、CSチューナーと連動して本機で予約録画ができます。(☞29ページ)

■デジタルCS放送を見るとき

有料番組などを視聴するときは、必ずCSデジタルチューナー側で必要な設定を行ってください。
(録画できない番組や、録画するために追加料金の必要な番組などもあります)

E ホームターミナルを接続する

CATV放送を見るには、専用のホームターミナル(アダプター)の購入とCATV会社との受信契約が必要です。
ホームターミナルについては、CATV会社にご相談ください。

お願い

- 有料番組を本機で受信してもコピーガードやスクランブルの影響できれいに映りません。
  有料番組を見たり録画したりするには、本機の入力をホームターミナルを接続した外部入力チャンネル（上図接続例の場合**「L1」**）に切り換えてください。
- スクランブルのかかった有料放送の視聴については、ホームターミナル（市販）の取扱説明書をご参照ください。
- 接続するテレビに合わせて「アンテナ、テレビと接続する」（☞14～17ページ）を行ってください。

F デコーダー搭載のアンプや 2CHデジタルアンプ/ミニコンポと接続

G アナログ音響機器との接続

■**ドルビープロロジック**（☞95ページ）**のサラウンド効果を楽しむには**

2本のスピーカー以外に、センター、サラウンドのスピーカーが別途必要となります。接続した機器の説明書をご参照ください。また、この場合サラウンドは「切」にしてください。サラウンドを「1」（標準）、「2」（強）にするとサラウンド効果が正しく働きません。

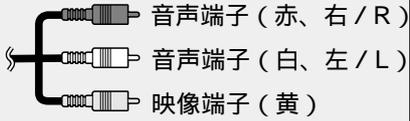
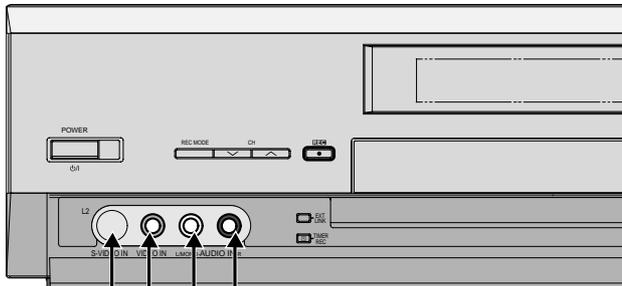
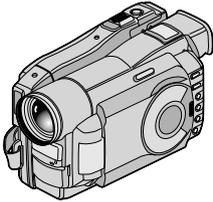
お知らせ

本機のデジタル音声出力端子からはドルビーデジタル／DTSデコーダーに対応した信号（Bitstream）が出力できます。（DVDに対応していないDTSデコーダーは使用できません。）

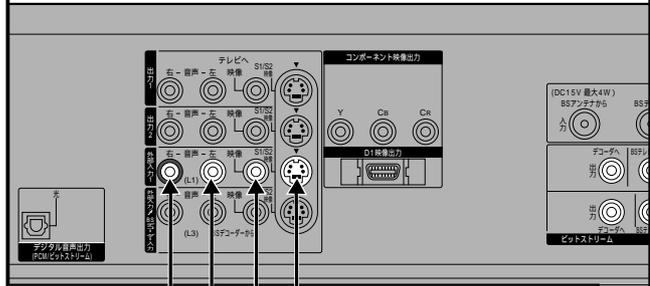
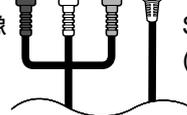
デジタル音声出力端子からはデジタル信号のままMDなどに録音できます。（Fの場合）
ただし全ての信号がリニアPCM48 kHz/16 bit以下に変換されます。また、DVDの場合、以下の条件が必要です。
- ●ディスクに著作権保護の処理がされていない。
- ●録音側の機器がサンプリング周波数48 kHz／16 bitに対応している。

MDなどのシンクロ録音機能を使用し、上記F、Gの接続方法で音楽CDやビデオCDの録音を行う場合は、再生を開始する位置で本機を一時停止し、シンクロ録音機能を設定してから本機の一時停止を解除するようにしてください。

H ビデオなどを接続する

前面の外部入力端子2（L2）に接続する場合

後面の外部入力端子に接続する場合

お願い

外部機器の音声出力端子がモノラルの場合は、L／MONO端子に接続してください。

お願い

- 外部入力3（L3）端子に接続したときは、**初期設定「接続」→「外部入力3の端子設定」→「ライン」**にしてください。（☞81ページ）
- 外部機器の音声出力端子がモノラルの場合は、ステレオ音声をモノラル音声に変換できるステレオーモノラル音声コード（市販）を使ってください。

複数のDVDプレーヤーなどを操作する

複数の当社製機器を使用するためにリモコンモードを変えておくと、本機以外の複数の当社製DVDレコーダーなどを同じ場所で別々に操作できます。
本機を含め、当社製DVDビデオレコーダー「DV-RX2000」、ハードディスクビデオレコーダー「DM-HS1」は同じ方式のリモコンを使用しているため、同じ場所で操作しようとすると、お互いのリモコンの影響で正しく操作できません。このときは、下記の操作でリモコンモードを変更してください。
（通常は、変更する必要はありません。）

リモコンモードを変更する前に、本体のリモコンモードを合わせたいリモコンモードに変更してください。 初期設定「設置」→「リモコンモード」（☞80ページ）

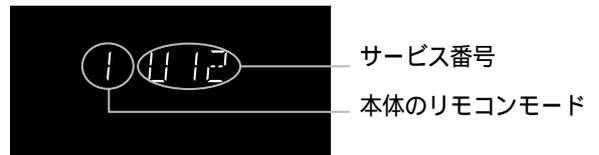
準備 ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。

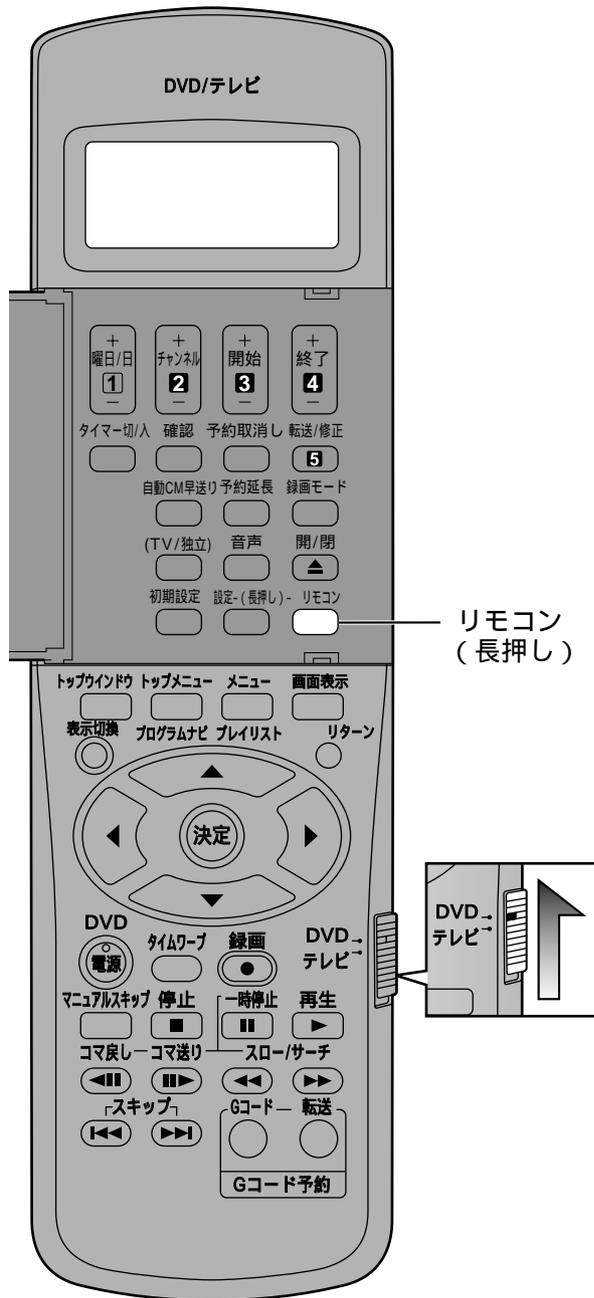
リモコン扉内の **［リモコン（長押し）］を約2秒以上押し続け、リモコンモード2（または3）に変更する**

押すたびに、リモコンモードが変わります。
本体のリモコンモードに合わせてください。

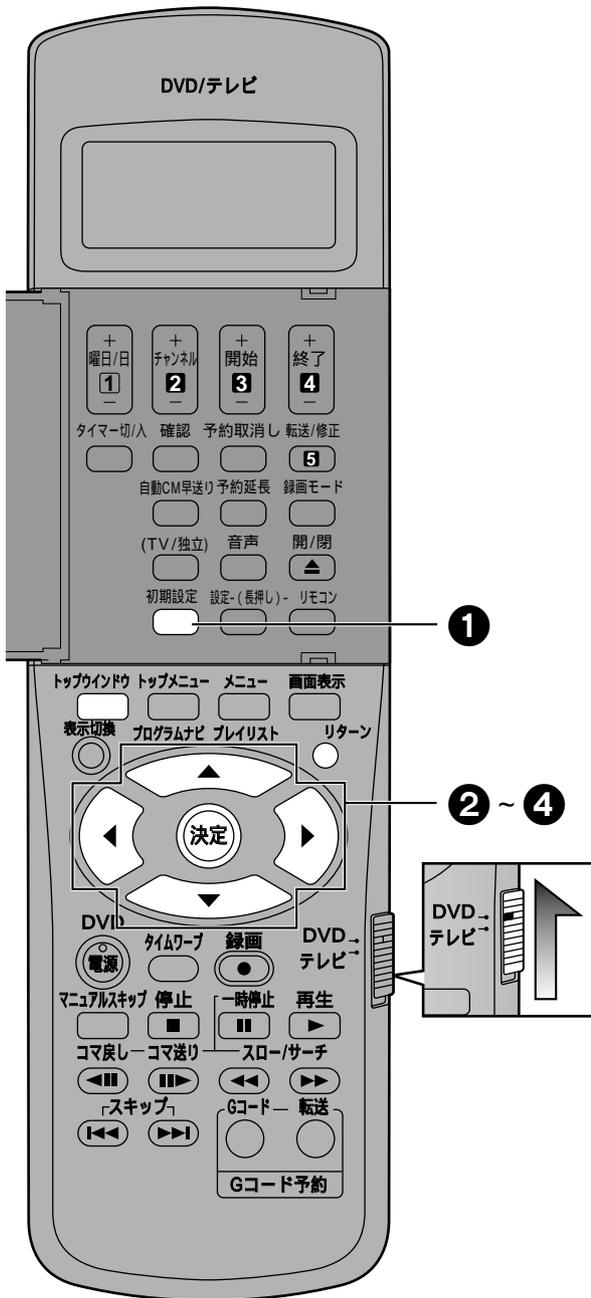
お知らせ

- 本体表示窓に“ U12 ”の表示が出ても、本機や他の機器の機能に影響はありません。
- 本体表示窓の表示は約5秒後に消えます。

■ 本体表示窓に下記の表示が出るとき

本体とリモコンのリモコンモードが異なっています。
下記操作のどちらかを行い、本体とリモコンのリモコンモードを一致させてください。（一致すると本機のリモコンで本機の操作ができます。）

- トップウィンドウ（☞32ページ）で本体側のリモコンモードをリモコンに合わせる
  初期設定「設置」→「リモコンモード」（☞80ページ）
- リモコン側のリモコンモードを本体に合わせる
  （再設定を行う）

初期設定を変える

設定方法

準備［DVD/テレビ］を“DVD”にする。

❶ **停止中**
リモコン扉内の **［初期設定］を押して初期設定画面を表示する**

① **タブ（メニュー）**
「設置」、「ディスク」、「映像」、「音声」、「画面表示」、「接続」で構成されます。タブを選ぶと、各設定項目が表示されます。

② **設定項目**
設定したメニュー内の項目です。

③ **設定内容**
設定項目の現在の設定を表示します。設定項目を選ぶと、設定内容が表示されます。

❷ **カーソルボタン［◀▶］で設定したいタブを選ぶ**

❸ **カーソルボタン［▲▼］で設定項目を選ぶ**
[決定]を押すと、設定内容画面が表示されます。

❹ **カーソルボタン［▲▼］で設定内容を選び、［決定］を押す**
操作方法が異なる場合もあります。その場合、画面の指示や本書の手順に従ってください。

お知らせ

- 次ページの一覧表をご覧になり、必要であれば上記の操作で変更してください。
- 電源を切っても次に変更するまで保持されます。
- 手順1で **［トップウインドウ］** を押し、**カーソルボタン［▲▼◀▶］** と **［決定］** で“初期設定”を選んでも、初期設定画面が表示されます。

■ ひとつ前の画面に戻るには

[リターン]を押す。
（内容を選び、**［決定］** を押さなかった項目は内容が変更されません。）

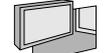
■ 設定を終了するときは

リモコンの**[初期設定]**を押す

初期設定を変える（つづき）

初期設定一覧表

設定方法については、79ページをご覧ください。 ● 6H のようにアミのかかった項目は、工場出荷時の設定です。

タブ	設定項目	設定内容
設置	**自動電源〔切〕** 操作しないときに電源を自動的に切る時間を設定します。	● 2H　● 6H　● 切
	リモコンモード 当社製のDVDビデオレコーダーなどを、本機と同じ場所で使えるように設定します。	● リモコン1　● リモコン2　● リモコン3
	ワイドモード 接続するテレビのS映像入力に合わせて出力を設定します。	● S1　● S1／S2　● 切
	時刻合わせ（詳しくは☞84ページ） 表示窓の時間表示が正しくない場合に設定します。	●（年／月／日／時／分）● 自動時刻チャンネル
	マニュアルチャンネル設定（詳しくは☞86ページ） 市外局番で設定したチャンネルが正しくない場合に設定します。	● Po　● CH　● 表示 ● ガイド　● 微調整
	BSアンテナ設定（詳しくは☞89ページ） BSアンテナの設置時に設定します。	● BS電源　● ウェザーポジション ● BSチャンネル　● BSシステム
	設定の初期化 初期設定の内容（時刻合わせ、マニュアルチャンネル設定、BSアンテナ設定、視聴制限以外の項目）を工場出荷時の設定に戻します。	● する　● しない
ディスク	**音声言語**（「言語について」☞82ページ） DVD再生時の音声が選べます。	● 日本語　● 英語 ● オリジナル※1　● その他＊＊＊＊※2
	字幕言語（「言語について」☞82ページ） DVD再生時の言語（字幕）が選べます。	● オート※3　● 日本語 ● 英語　● その他＊＊＊＊※2
	メニュー言語（「言語について」☞82ページ） メニューなど、テレビ画面に表示される言語が選べます。	● 日本語　● 英語 ● その他　＊＊＊＊※2
	視聴制限（「視聴制限の設定」☞83ページ） DVDビデオの視聴が制限できます。	● レベル8　：すべてのディスクが視聴可 ● レベル7～1：制限レベルの記録されているディスク（成人向けや暴力シーンを含むもの）が視聴不可 ● レベル0　：すべてのディスクが視聴不可 ● ロック解除　● 暗証番号変更 ● レベル変更　● 一時解除
映像	**3次元Y／C**（「3次元Y／Cについて」☞82ページ） 3次元Y／C分離の入／切が選べます。	● 入　● 切
	ハイブリッドVBR （「ハイブリッドVBRについて」☞82ページ） ハイブリッドVBRのアドバンス／ノーマルが選べます。	● アドバンス　● ノーマル
	スチルモード（「スチルモードについて」☞82ページ） 静止画像の表示方法が選べます。	● オート　● フィールド　● フレーム
	シームレス再生 （「シームレス再生について」☞82ページ） プレイリストで編集したディスクの再生状態が選べます。	● 入　● 切

タブ		設定項目	設定内容
音声		**早送り時の音声** 早送り（☞24ページ）するとき、音声が聞こえるようにするか、しないかが選べます。	● 入　● 切
		音声のダイナミックレンジ圧縮 （ドルビーデジタルのみ） 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。	● 入　● 切
		DVD-R 二重放送音声記録 DVD-Rに記録する二重放送音声の選択ができます。	● 主音声　● 副音声
	デジタル出力	**PCM ダウンサンプリング変換** サンプリング周波数 96 kHzで収録された音声を48 kHz/16 bitに変換するかしないかを選べます。（☞83ページ）	● 入　● 切
	デジタル出力	**Dolby Digital** ドルビーデジタルの信号を、接続した機器側で処理を行う“ Bitstream ”で出力するか、本機で“ PCM（2CH）”に処理して出力するかを設定します。（☞83ページ）	● Bitstream　● PCM
	デジタル出力	**DTS** DTSの信号を、接続した機器側で処理を行う“ Bitstream ”で出力するか、信号を出力しないかを設定します。（☞83ページ）	● Bitstream　● 切
画面表示		**オンスクリーン表示〔オート〕** 操作時の表示をテレビ画面に自動で表示するか、しないか選べます。	● 入　● 切
		ブルーバック チャンネル受信の信号が弱いときに画面背景を表示しないよう、「切」に設定できます。	● 入　● 切
		FLディマー （「FLディマーについて」☞82ページ） 表示窓の明るさを調節します。	● 常時 明　● 常時 暗 ● DVD／VCD再生 暗
接続		**接続するTV** 接続するテレビ画面の横縦比に合わせて設定します。	● 4：3　● 16：9
	TVモード（4：3）設定	**DVD-Video** （「TVモード（4：3）について」☞82ページ） DVDビデオを再生する画面の表示方法を設定できます。	● パン＆スキャン　● レターボックス
	TVモード（4：3）設定	**DVD-RAM** （「TVモード（4：3）について」☞82ページ） DVD-RAMを再生する画面の表示方法を設定できます。	● スルー　● パン＆スキャン ● レターボックス
		外部入力3の端子設定 後面の外部入力端子（L3）に接続する機器に合わせて入力を設定します。	● ライン　● BSデコーダー

初期設定を変える（つづき）

初期設定一覧表（つづき）

■ 言語について

※1 “ オリジナル ”:ディスクの最優先言語が選ばれます。

※2 “ その他＊＊＊＊ ”: 数字ボタンで言語番号（☞下記）を入力します。

※3 “ オート ”: “ 音声言語 ”で選んだ言語で音声が再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示します。

選んだ言語がディスクに記録されていない場合や、言語があらかじめディスク内で決められている場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。

■ 3次元Y／Cについて

「入」にすると、放送局から送られてくる映像信号の「輝度（Y）信号」と「カラー（C）信号」とを正確に分離し、ノイズをおさえて録画することができます。

「切」にすると、動きの早い映像の録画時に起こる残像現象を軽減します。

■ ハイブリッドVBRについて

「アドバンス」にすると、録画時に、VBR(Variable Bit Rate)記録の解像度切換を自動で行います。（解像度を最適に切り換えることにより、MPEG圧縮時のブロックノイズ発生をおさえることができます。）

「ノーマル」にすると、VBR記録の解像度切換を自動的に行わず、解像度を固定して記録します。

■ スチルモードについて

フィールド：粗めの静止画像が表示されます。“ オート ”設定時にブレが生じるときや、動きのある映像を表示するときに選びます。

フレーム：画質のよい静止画像が表示されます。“ オート ”設定時に小さい文字や細かい絵柄がはっきり見えないときに選びます。

■ シームレス再生について

「入」にすると、番組のつなぎ目をなめらかに再生しますが、番組のつなぎ目の位置が少しずれる場合があります。ただし番組によっては、なめらかに再生できない場合があります。

「切」にすると、番組のつなぎ目を精度よく再生しますが、つなぎ目で画像が一瞬止まる場合があります。

■ FLディマーについて

「常時 明」にすると、本体表示窓の表示が常に明るくなります。

「常時 暗」にすると、本体表示窓の表示が常に暗くなります。

「DVD／VCD再生 暗」にすると、映像を収録したソフトを再生中のみ、本体表示窓の表示が暗くなります。

（本体表示窓の表示が暗いとき、TIME WARPインジケーターは消灯します。）

■ TVモード（4：3）について

DVD-Video

パン＆スキャン(工場出荷時の設定)

ワイドソフトのときに、パン&スキャン(左右の切れた画面)で再生します。ただし、パン&スキャンで再生することが指定されていないソフトは、レターボックスで再生します。

レターボックス

ワイドソフトのときに、レターボックス(上下に黒い帯のある画面)で再生します。

DVD-RAM

スルー

録画されたそのままの状態で再生します。

パン＆スキャン

録画内容がワイドのときにパン&スキャンで再生します。

レターボックス(工場出荷時の設定)

録画内容がワイドのときにレターボックスで再生します。

言語番号一覧表

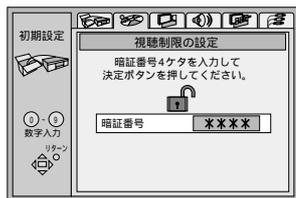
言語	番号
アイスランド	7383
アイマラ	6588
アイルランド	7165
アゼルバイジャン	6590
アッサム	6583
アファル	6565
アフリカーンス	6570
アブハジア	6566
アムハラ	6577
アラビア	6582
アルバニア	8381
アルメニア	7289
イタリア	7384
イディッシュ	7473
インターリングア	7365
インドネシア	7378
ウェールズ	6789
ウォロフ	8779
ヴォラピュック	8679
ウクライナ	8575
ウズベク	8590
ウルドゥー	8582
英語	6978
エストニア	6984
エスペラント	6979
オーリヤ	7982
オランダ	7876
カザフ	7575
カシミール	7583
カタロニア	6765
ガリチア	7176
韓国（朝鮮）語	7579
カンナダ	7578
カンボジア	7577
キルギス	7589
ギリシャ	6976
クルド	7585
クロアチア	7282
グアラニー	7178
グジャラト	7185
グリーンランド	7576
グルジア	7565
ケチュア	8185
ゲール（スコットランド）	7168
コーサ	8872
コルシカ	6779
サモア	8377
サンスクリット	8365
ショナ	8378
シンド	8368
シンハラ	8373
ジャワ	7487
スウェーデン	8386
スロバキア	8375
スロベニア	8376
スワヒリ	8387
スンダ	8385
スペイン	6983
ズールー	9085
セルビア	8382
セルボクロアチア	8372
ソマリ	8379
タイ	8472
タタール	8484
タミル	8465
タガログ	8476
タジク	8471
チェコ	6783
中国語	9072
チベット	6679
ティグリニア	8473
テルグ	8469
デンマーク	6865
トウイ	8487
トルクメン	8475
トルコ	8482
トンガ	8479
ドイツ	6869
ナウル	7865
日本語	7465
ネパール	7869
ノルウェー	7879
ハウサ	7265
ハンガリー	7285
バシキール	6665
バスク	6985
パシュト	8083
パンジャブ	8065
ヒンディー	7273
ビハール	6672
ビルマ	7789
フィジー	7074
フィンランド	7073
フェロー	7079
フランス	7082
フリジア	7089
ブータン	6890
ブルガリア	6671
ブルターニュ	6682
ヘブライ	7387
ベトナム	8673
ベロルシア（白ロシア）	6669
ベンガル（バングラ）	6678
ペルシャ	7065
ポーランド	8076
ポルトガル	8084
マオリ	7773
マケドニア	7775
マライ（マレー）	7783
マラッタ	7782
マラヤーラム	7776
マルタ	7784
マダガスカル	7771
モルダビア	7779
モンゴル	7778
ヨルバ	8979
ラオ	7679
ラテン	7665
ラトビア（レット）	7686
リトアニア	7684
リンガラ	7678
ルーマニア	8279
レトロマンス	8277
ロシア	8285

視聴制限の設定

お子さまに見せたくないDVDなどがそのまま再生されないようにできます。暗証番号を入力しない限り、再生や設定の変更はできません。

視聴制限レベルを設定する

レベル0～7のうちいずれかのレベルを選ぶと、暗証番号入力画面が表示されます。

① **数字ボタン**で暗証番号（4ケタ）を入力する
間違った数字を入力してしまったときは、**［取消し］**を押してください。

暗証番号は忘れないでください。

② **［決定］**を押す
③ もう一度、**［決定］**を押す
（暗証番号が確定し、ロックがかかります。）

設定した視聴制限レベルを越えたDVDビデオを再生すると、メッセージがテレビ画面に表示されます。そのときは画面の指示に従ってください。

制限内容を変更する

初期設定画面で“視聴制限”を選ぶと、暗証番号入力画面が表示されます。

① **数字ボタン**で暗証番号（4ケタ）を入力し、**［決定］**を押す

ロック解除： 制限を解除してレベル8に戻す
暗証番号変更： 暗証番号を変更する
レベル変更： 制限レベルを変更する
一時解除： 一時的に制限レベルを解除する（電源を切るかディスクトレイを開けるまで一時解除の状態が続きます。）

② **カーソルボタン［▲、▼］**で項目を選び、**［決定］**を押す

操作によって異なる画面が出ることがありますが、そのときは画面の指示に従ってください。

デジタル出力の設定

接続した機器や端子に合わせて設定します。

PCMダウンサンプリング変換

- **切（工場出荷時の設定）**
  音声コードで機器を接続したとき（「接続例G」☞76ページ）
- **入**
  光デジタルケーブルで機器を接続したとき。著作権保護のため、出力は 48 kHz／16 bit以下に制限されます。（「接続例F」☞76ページ）

■ サンプリング周波数 96 kHzの音声出力について

接続方法とPCMダウンサンプリング変換の設定により、以下のような音声が出力されます。

設定＼接続例	F〈デジタル接続〉	G〈アナログ接続〉
切	出力しない※1	96 kHzで出力
入	48 kHz／16 bitに変換されて出力	48 kHzに変換されて出力

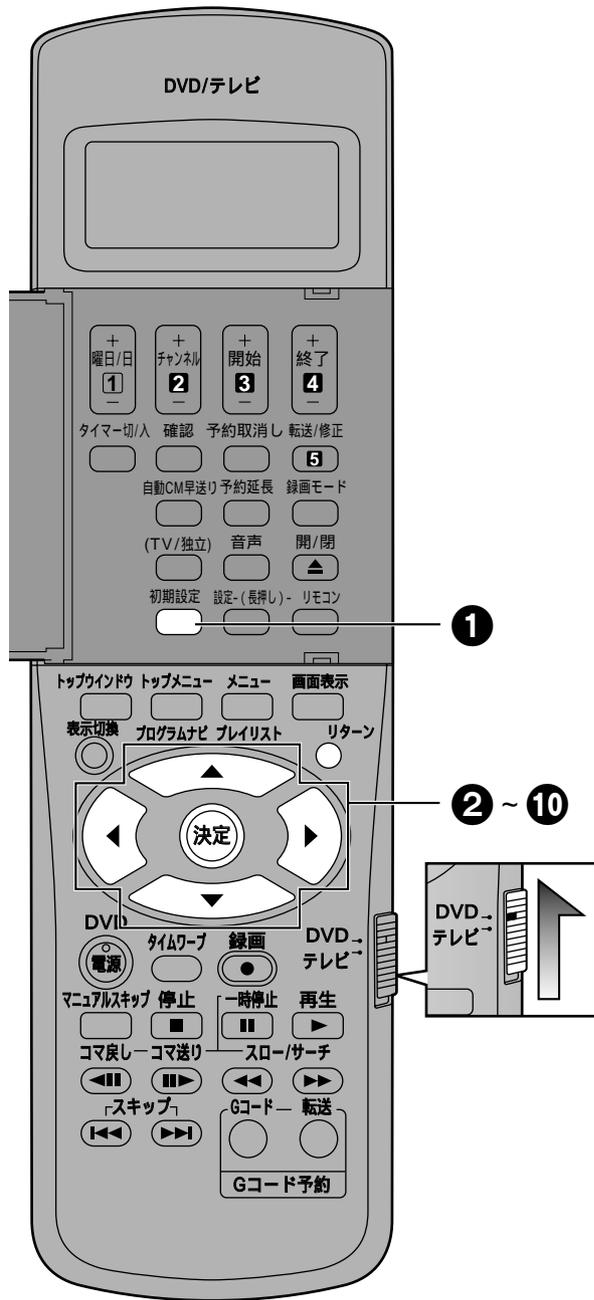
※1 著作権保護の処理がされていないディスクの場合は96 kHzで出力します。ただし接続先の機器がサンプリング周波数96 kHzに対応していることが必要です。

Dolby Digital

- **Bitstream（工場出荷時の設定）**
  ドルビーデジタルデコーダーを搭載する機器と接続したとき
- **PCM**※2
  ドルビーデジタルデコーダーを搭載しない機器と接続したとき

DTS

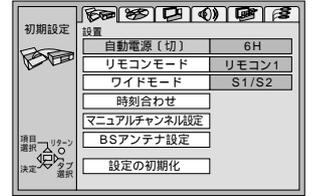
- **Bitstream**
  DTSデコーダーを搭載する機器と接続したとき
- **切**※2**（工場出荷時の設定）**
  DTSデコーダーを搭載しない機器と接続したとき

※2 ドルビーデジタルやDTSのデコーダーを搭載しない機器に接続する場合、必ず「Dolby Digital」を「PCM」に、「DTS」を「切」に設定してください。
正しく設定しないと雑音が発生し、耳を傷めたり、スピーカーを破損する恐れがあるほか、MDなどに正しく録音できません。

時刻を合わせ直す

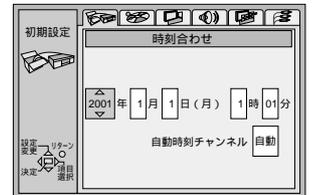
必要な場合は、下記の手順で時刻を合わせ直してください。
下記は2001年6月8日(金曜日)9時12分に合わせる例です。
（通常は変更する必要はありません）

準備 ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。

❶ リモコン扉内の
［初期設定］を押す

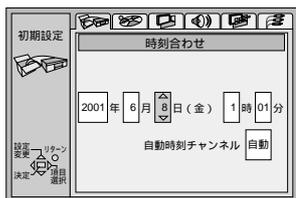
❷ **カーソルボタン［◀▶］で“ 設置 ”を選ぶ**

❸ **カーソルボタン［▲▼］で“ 時刻合わせ ”を選び、［決定］押す**

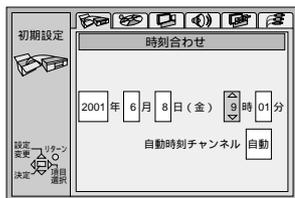
❹ **カーソルボタン［▲▼］で“ 年 ”を合わせる**

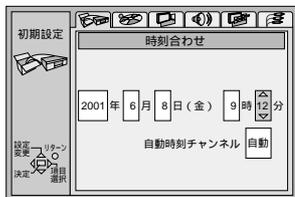
- 西暦1988〜2087年までです。
- 設定後、**カーソルボタン［▶］**で“ 月 ”に送ります。

❺ **カーソルボタン［▲▼］で“ 月 ”を合わせる**

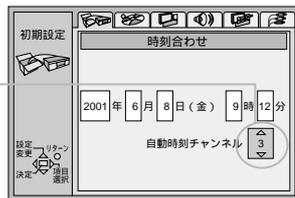
設定後、**カーソルボタン［▶］**で“ 日 ”に送ります。

❻ カーソルボタン［▲▼］で“日”を合わせる

設定後、**カーソルボタン［▶］**で“時”に送ります。

❼ カーソルボタン［▲▼］で“時”を合わせる

- ２４時間表示です。
- 設定後、**カーソルボタン［▶］**で“分”に送ります。

❽ カーソルボタン［▲▼］で“分”を合わせる

設定後、**カーソルボタン［▶］**で“自動時刻チャンネル”に送ります。

❾ カーソルボタン［▲▼］で“ＮＨＫ教育テレビ”に合わせる

表示チャンネルで合わせてください。

❿ ［決定］を押して“時刻合わせ”画面を消す

時計が動き始めます。

■初期設定画面を消すには

画面が消えるまで**［リターン］**を数回押す。

■自動時刻合わせ機能について

自動時刻合わせ機能は、ＮＨＫ教育テレビの時報を利用しています。チャンネルをＮＨＫ教育テレビに合わせておくと、毎日１２、１９時の時報に合わせて2分以内の時計の誤差を自動修正します。

- **次のようなときは働きません。**
  - ・自動時刻チャンネルを“ーー”にしているとき。(自動時刻合わせ機能が解除されます。)
  - ・時報が放送される時刻に本機の電源が入っているとき。
  - ・時報のバックに音楽が流れているとき。
  - ・「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき。
- **自動時刻チャンネルを“自動”にすると、本機が自動的にＮＨＫ教育テレビをさがし出します。**
  (地域により、さがし出すまでに数週間かかる場合もありますので、あらかじめご自分でＮＨＫ教育テレビに合わせておくことをおすすめします。)
- 電源コードを抜いた後や停電した後などは、自動時刻合わせ機能が働いていない状態になります。
- 自動時刻合わせ機能が働いていないと、本機の時刻は秒まで正確に合っていない場合があります。この状態で予約録画を行うと、番組の先頭部分（または終了部分）が切れた状態で録画されます。自動時刻合わせ機能が働いていない場合は、時刻を正確に合わせておくことをおすすめします。
- １２時、１９時の時報以外に、番組の中で時報が放送されると、本機はそれを１２時または１９時と誤って検出し、正しい時刻に設定されません。時計の誤差が2分以上あるときは、正しい時刻に合わせ直してください。

■**BS放送のガイドチャンネル**

CATVによっては、BS放送をVHF/UHFチャンネルに置き換えて放送しているところがあります。
このときは、Gコード予約するための各放送局のガイドチャンネルを以下の表のとおり合わせてください。

放送局名	ガイドチャンネル
BS 1	71
BS 3	72
BS 5　WOWOW	73
BS 7　NHK衛星第一	74
BS 9　ハイビジョン放送*	75
BS 11　NHK衛星第二	76
BS 13	77
BS 15	78

*本機ではBS9（ハイビジョン放送）は見られません。

マニュアルチャンネル設定

以下のような場合に設定してください。

- 「市外局番チャンネル設定」（☞19ページ）で正しくチャンネルが受信できなかったとき。
- 映るはずのチャンネルがとばされているとき。
- 選局の順番を入れ換えたいとき。
- ガイドチャンネルが設定されていないとき。

準備 ［**DVD/テレビ**］を“ **DVD** ”にする。

❶ リモコン扉内の **［初期設定］を押す**

❷ **カーソルボタン［◀▶］で“ 設置 ”を選ぶ**

❸ **カーソルボタン［▲▼］で“ マニュアルチャンネル設定 ”を選び、［決定］押す**

マニュアルチャンネル設定画面が表示されます。

❹ **カーソルボタン［◀▶］で“ Po ”を選び、カーソルボタン［▲▼］で登録したいチャンネルポジションを選ぶ**

- “ 1 ”～“ 20 ”の中から選んでください。
- **カーソルボタン［▼］**を押すごとに、下記のように変わります。
  （**カーソルボタン［▲］**を押すと逆向きに変わります。）
- “ Po ”は「Position」の略です。
- 「チャンネル」（☞94ページ）

VHF/UHFチャンネル(Po: 1 → 2 …→ 20)
↓
BSチャンネル(CH: BS1 → BS3 …→ BS15)
↓
CATVチャンネル(CH: C13 → C14 …→ C63)
↓
外部入力チャンネル(入力: L1→ L2)
↓
拡張チャンネル(Po: o1 → o2 …→ o7)

例）
VHF／UHFチャンネルを合わせる場合

5 **カーソルボタン［◀▶］で“ CH ”を選び、カーソルボタン［▲▼］で受信チャンネルを合わせる**

カーソルボタンの［▲］または［▼］を押し続けると10ずつ変わります。

受信チャンネルを**19**に合わせた場合

6 **カーソルボタン［◀▶］で“ 表示 ”を選び、カーソルボタン［▲▼］で表示チャンネルを合わせる**

- 本体表示窓やテレビ画面に表示させたい数字に合わせてください。
- **カーソルボタン**の［▲］または［▼］を押し続けると10ずつ変わります。

表示チャンネルを**19**に合わせた場合

7 **カーソルボタン［◀▶］で“ ガイド ”を選び、カーソルボタン［▲▼］でガイドチャンネルを合わせる**

- 「市外局番チャンネル一覧表」（☞20ページ）「BS放送ガイドチャンネル」（☞86ページ）を見ながら合わせてください。
- **カーソルボタン**の［▲］または［▼］を押し続けると10ずつ変わります。
- ガイドチャンネルを合わせないと、Gコード予約が正しくできません。

ガイドチャンネルを**19**に合わせた場合

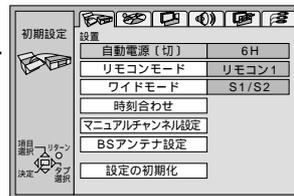
8 **［リターン］を押す**

■初期設定画面を消すには
画面が消えるまで［**リターン**］を数回押す。
■2つ以上のチャンネルを登録するとき
手順4～7を行ってください。

チャンネルの削除

ノイズ画面のチャンネルが設定されているときや、選局の順番を入れ換えたいときなどに操作します。

準備 ［**DVD/テレビ**］を“ **DVD** ”にする。

① リモコン扉内の**［初期設定］を押す**

② **カーソルボタン［◀▶］で“ 設置 ”を選ぶ**

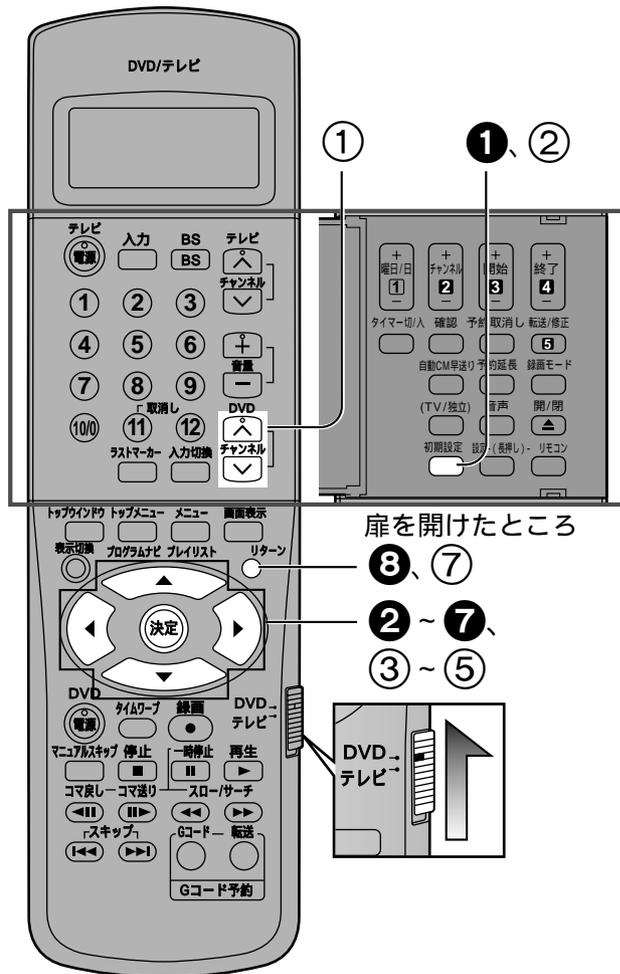
③ **カーソルボタン［▲▼］で“ マニュアルチャンネル設定 ”を選び、［決定］押す**

④ **カーソルボタン［◀▶］で“ Po ”を選び、カーソルボタン［▲▼］で削除したいチャンネルポジションを選ぶ**

チャンネルポジション
7を選んだ場合

⑤ リモコンの**［取消し］を押す**
“ CH ”、“ 表示 ”、“ ガイド ”のすべてが“ ―― ”になります。

⑥ **［リターン］を押す**

■初期設定画面を消すには
画面が消えるまで［**リターン**］を数回押す。
■2つ以上のチャンネルを削除するとき
手順4、5を行ってください。

チャンネルの微調整

ノイズがあるときや、色が付いていないときなどに操作します。

準備 ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。

❶ リモコン扉内の
［初期設定］を押す

❷ **カーソルボタン［◀▶］で“ 設置 ”を選ぶ**

❸ **カーソルボタン［▲▼］で“ マニュアルチャンネル設定 ”を選び、［決定］押す**

マニュアルチャンネル設定画面が表示されます。

❹ **カーソルボタン［◀▶］で“ Po ”を選ぶ**

❺ **カーソルボタン［▲▼］で微調整したいチャンネルポジションを選び、3秒以上［決定］押す**

❻ **カーソルボタン［◀▶］で“ 入 ”を選ぶ**

❼ **カーソルボタン［◀▶］で微調整する**

色が付いていないとき…**カーソルボタン［▶］**
しま模様が出るとき……**カーソルボタン［◀］**

- 「BSチャンネル」、「拡張チャンネル」、「外部入力チャンネル」は微調整できません。
- 電波の受信状態によっては、調整しきれない場合があります。

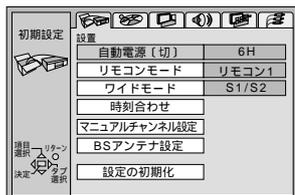
❽ **［リターン］を押す**

BSアンテナ設定

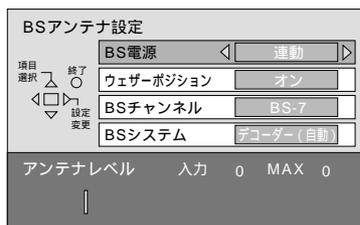
BSアンテナには電源が必要です。BSアンテナ線の接続の状態に合わせてBS電源を設定します。

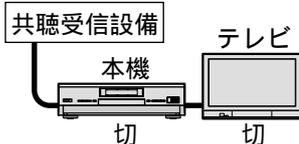
準備 ［DVD/テレビ］を“ DVD ”にする。

① リモコンの **［DVDチャンネル∧∨］を数回押して“ BS-7 ”を選ぶ**

② リモコン扉内の **［初期設定］を押す**

③ **カーソルボタン［◀▶］で“ 設置 ”を選ぶ**

④ **カーソルボタン［▲▼］で“ BSアンテナ設定 ”を選び、［決定］を押す**

⑤ **カーソルボタン［▲▼］で“ BS電源 ”を選び、カーソルボタン［◀▶］で設定する**

■共聴受信(マンションなど)の方

「切」を選んでください。
共聴受信設備で電源が供給されているため、本機からは電源を供給しません。

■BSアンテナを直接接続している方

「連動」を選んでください。
本機でBSチャンネルを選んだときや、テレビが「連動」の場合のみ、本機から電源を供給します。

■常に本機から電源を供給したい方は

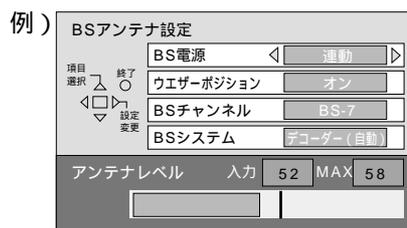
「入」を選んでください。テレビやビデオなどの機器に関係なく、本機から電源を供給します。

⑥ **アンテナレベルを確認する**

条件などにもよりますが、入力の値が“ 40 ”以上になっていることが目安です。

■入力の値が“ 0 ”のときは
BSアンテナの接続を確認してください。

■映りが悪いときは
BSアンテナの向きを変えてください。（正しい方向から少しでもずれると受信できません。）

例）

「MAX」とは、BSアンテナの向きを調整している間で、受信状態のいちばん良かったときの数値です。アンテナレベルがこの数値に近付くように調整してください。

■ウェザーポジション
カーソルボタン［◀▶］で“ オン ”を選ぶと、BS放送の受信状態に合わせて自動ノイズリダクション機能が働き、画面上の細かいノイズをおさえます。

■BSチャンネル
カーソルボタン［◀▶］で、BSチャンネルを選ぶと、選んだチャンネルのアンテナレベルを確認できます。

■BSシステム
カーソルボタン［◀▶］で、接続した機器に合わせて設定します。わからない場合は“ デコーダー（自動）”にしてください。

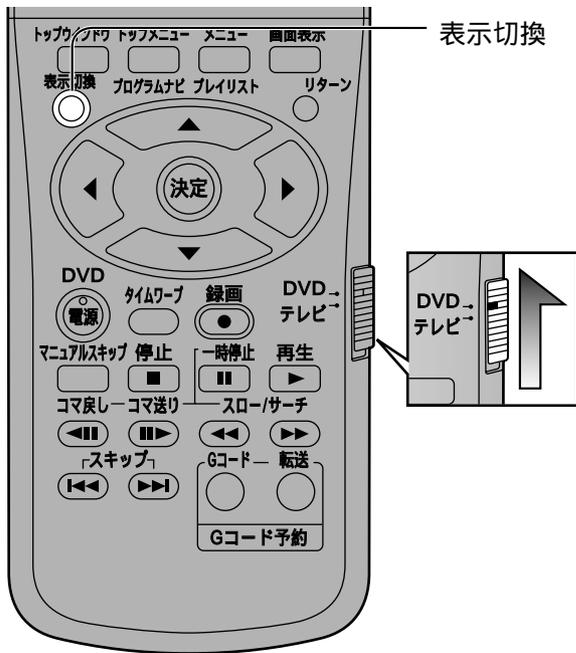
⑦ **［リターン］を押す**

■初期設定画面を消すには

画面が消えるまで **［リターン］** を数回押す。

お願い

- BSアンテナを接続し、本体の表示窓に“ U13 ”が出たときは、BSアンテナの接続を確認してください。(☞17、97ページ)
- “ BS-7 ”を選べないときは、「マニュアルチャンネル設定」（☞86ページ）でBSチャンネルを登録した後に設定を再度行ってください。
- テレビやBSアンテナの説明書もお読みください。

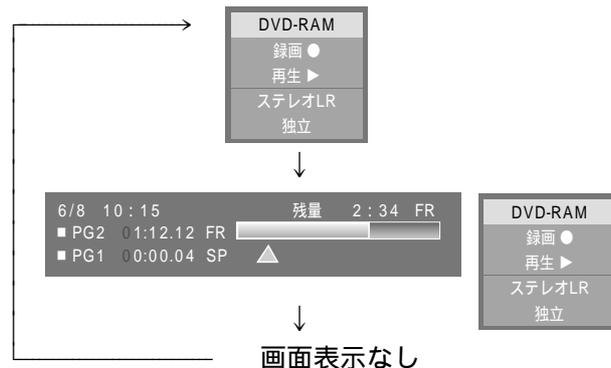
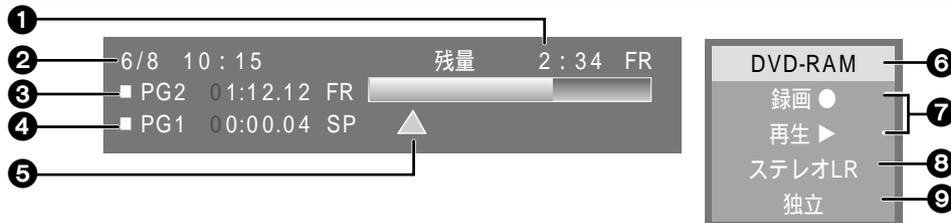
テレビ画面の表示について

情報画面を切り換える

本機を操作したとき、テレビ画面で操作内容や本機の状態などを確認できます。

準備 **[DVD/テレビ]**を“ **DVD** ”にする。

リモコンの **[表示切換] 押して**

情報画面を切り換える

押すたびに切り換わります。(例;DVD-RAM)

表示の一例

❶ **ディスク残量/録画モード表示**

❷ **現在の日付/時刻表示**

❸ **録画時間表示**
録画時間と録画モード、ディスク全体のうち録画している量のめやすを表示。

❹ **再生経過時間表示**

❺ **再生表示**
ディスク全体での再生位置を表示。

❻**ディスク判別表示**

❼ **録画・再生状態/入力チャンネルの表示**
本機の動作状態や入力チャンネルを表示。
録画 ●:録画中
録画 ❚❚:録画一時停止
再生 ▶:再生中
◀◀:早戻し(5段階あります)
▶▶:早送り(5段階あります)
❙▶:スロー再生(5段階あります)
◀❙:逆スロー再生(5段階あります)
❚❚:一時停止

❽ **音声表示**(☞36ページ)

❾ **BS音声モード表示**
独立: リモコン扉内の **[TV/独立]** を押し、BS放送の独立音声を選んだとき(☞37ページ)
デコーダー: スクランブル放送を受信したとき
B: Bモード放送を受信したとき

使用上のお願い・お手入れについて

本機は、周囲(温度、湿度、ほこりなど)の影響を受けやすい、精密な部品を内蔵しています。
きれいな音声・映像をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。

お手入れ

柔らかい布でふいてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■ 録画/再生用レンズが汚れたとき

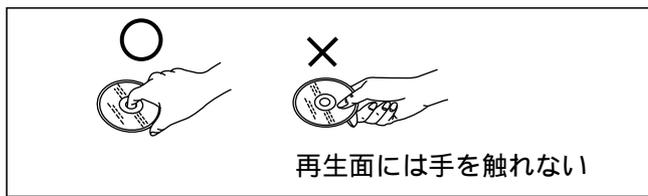
長期間使用していると、録画/再生用レンズにほこりなどが付着して正常に録画・再生できなくなる場合があります。
使用環境や使用回数にもよりますが、**DVD-RAMレンズクリーナー(市販)**で約1年に一度、クリーニングすることをおすすめします。クリーニングのしかたは、レンズクリーナーの説明書をお読みください。
クリーニングが終わると、本体表示窓に“ U11 ”が表示されます。
クリーニング中に音がすることがありますが、本機の故障ではありません。

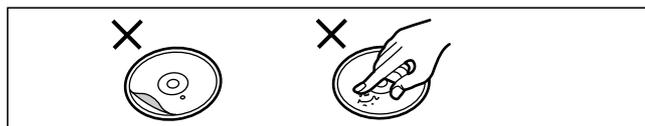
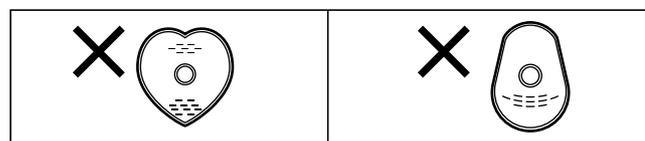
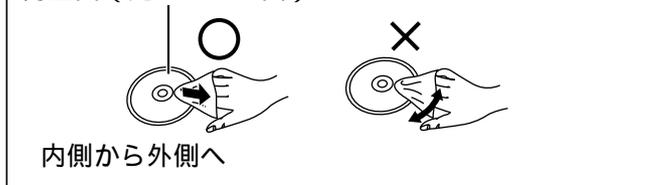
ディスクについて

■ 持ちかた

■ 汚れたときや、つゆがついたときは

RAM DVD-R
- 必ず専用の**DVD-RAMディスククリーナー(市販)**でふいてください。使いかたについては、ディスククリーナーの説明書をお読みください。
- 布やCD用クリーナーなどは絶対に使わないでください。

DVD-V CD VCD
水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。

■ 取扱上のお願い

ディスクそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない。
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない。
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
- 紙やシール、ラベルを貼らない。
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスクは使わない。

- 市販のラベルプリンターで表面に印刷したディスクは使わない。
- ハート型など、特殊形状のディスクはご使用にならないでください。（機器の故障の原因となります。）

- そりの大きなディスク、割れたりひびの入っているディスクはご使用にならないでください。!?

ディスクの保管

次のような場所は避けてください。
- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

別売品のご紹介

■ ディスク関連商品

- **8cm DVD-RAMディスク**
  （カートリッジ入り：カートリッジから取り外してご使用ください）
  :**DRMS-V28R.1P**（2.8 GB：両面、1枚）
- **DVD-RAMディスク**（カートリッジ入り）
  :**DRM-V47R.1P**（4.7 GB：片面、1枚）
  :**DRM-V94R.1P**（9.4 GB：両面、1枚）
- **DVD-RAMディスク**（カートリッジなし）
  :**DRM-V47.1P**（4.7 GB：片面、1枚）
  :**DRM-V47.1P5S**（4.7 GB：片面、5枚）
- **DVD-Rディスク**
  :**DR-V47.1P**（4.7 GB：片面、1枚）
  :**DR-V47.1P5S**（4.7 GB：片面、5枚）

主な仕様

電源	AC 100 V　50／60 Hz
消費電力	33 W（電源「スタンバイ」時約 5 W）

外形寸法	430 (幅)×351 (奥行)×120 (高さ) mm 突起物を含まず
質量	約5.7 kg
許容周囲温度	+5～40℃
許容相対湿度	10～80%RH（結露なきこと）
光ピックアップ	1レンズ2レーザユニット方式 （RAM／ROM用：650 nm、CD用　780 nm）
記録可能ディスク	●DVD-RAM 12 cm（4.7 GB／9.4 GB） ●DVD-RAM 8 cm（2.8 GB） ●DVD-R（4.7 GB for General Ver.2.0）
記録方式	●DVD-RAM：DVDビデオレコーディング規格準拠 ●DVD-R：DVD ビデオ規格準拠
記録時間	最大6時間（4.7 GBディスク使用時） XP：約1時間、　SP：約2時間、 LP：約4時間、　EP：約6時間
再生可能ディスク	●DVD-RAM 12 cm（4.7 GB／9.4 GB） ●DVD-RAM 8 cm（2.8 GB） ●DVD-R（4.7 GB for General Ver.2.0） ●DVD-Video ●音楽用CD（CD-DA） ●ビデオCD（VCD） ●CD-R/RW（CD-DA、VCDフォーマットのディスク）
時計	クォーツ制御　24時間表示　デジタル表示
プログラム数	1ヶ月　16プログラム

■ 音声方式

記録圧縮方式	ドルビーデジタル（2 ch記録）
アナログ入力	入力端子：ピンジャック（LINE） 端子数：3系統 基準入力：309 mVrms 入力レベル：FS 2 Vrms (1 kHz、0 dB) 入力インピーダンス：47 kΩ
アナログ出力	出力端子：ピンジャック（LINE） 端子数：2系統（2 ch） 基準出力：309 mVrms 出力レベル：FS 2 Vrms(1 kHz、0 dB) 出力インピーダンス：1 kΩ 負荷インピーダンス：10 kΩ
デジタル出力	出力端子：光コネクター （PCM、ドルビーデジタル、DTS対応） 端子数：1系統

■ テレビジョン方式

テレビジョン方式	NTSC方式　525本　60フィールド
アンテナ受信入力	VHF：1～12 CH　75Ω UHF：13～62 CH　75Ω CATV：C13～C63 CH　75Ω BS：1・3・5・7・9*・11・13・15 CH　75Ω アンテナ用電源出力：DC 15 V、最大4 W 検波入力／出力：0.67 Vp-p（75Ω） ビットストリーム入力／出力：0.5 Vp-p（75Ω）

＊本機ではBS9（ハイビジョン放送）は見られません。

■ 映像方式

記録圧縮方式	MPEG2（Hybrid VBR）
映像入力	入力レベル：1 Vp-p（75Ω） 入力端子：ピンジャック 端子数：3系統
S映像入力	Y入力レベル：1 Vp-p（75Ω） C入力レベル：0.286 Vp-p（75Ω） 入力端子：S端子 端子数：3系統
映像出力	出力レベル：1 Vp-p（75Ω） 出力端子：ピンジャック 端子数：2系統
S映像出力	Y出力レベル：1 Vp-p（75Ω） C出力レベル：0.286 Vp-p（75Ω） 出力端子：S端子 端子数：2系統
コンポーネント映像出力	Y出力レベル：1 Vp-p（75Ω） C_B出力レベル：0.7 Vp-p（75Ω） C_R出力レベル：0.7 Vp-p（75Ω） 出力端子：ピンジャック（Y: 緑、C_B: 青、C_R: 赤） 端子数：1系統
D1映像出力（525I）	Y出力レベル：1 Vp-p（75Ω） C_B出力レベル：0.7 Vp-p（75Ω） C_R出力レベル：0.7 Vp-p（75Ω） 出力端子：D端子 端子数：1系統

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です

音のエチケット
シンボルマーク

用語解説

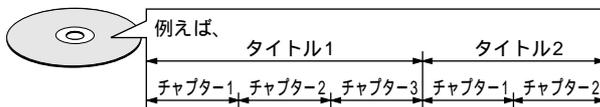
コンポーネント映像出力（Y、C_B、C_R）

輝度（Y）、コンポーネント（C_B、C_R）信号が、それぞれ独立して出力されるため、色をより忠実に再現します。プログレッシブ映像出力とは、信号方式が異なります。

サンプリング周波数

サンプリングとは、音の波（アナログ信号）を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化（デジタル信号化）することです。１秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、回数が多いほど原音に近い音を再現できます。

タイトル、チャプター（DVDビデオ）

DVDは、いくつかの大きな区切り（タイトル）と小さな区切り（チャプター）に分けられており、それぞれの区切りの番号を、タイトル番号、チャプター番号と呼びます。

チャンネル（DVD用語）

出力される音域や特性によって分けられた音の種類です。
例）5.1チャンネル
- フロントスピーカー **［L（1CH）／R（1CH)］**
- センタースピーカー **（1CH）**
- サラウンドスピーカー［L（1CH）／R（1CH)］
- サブウーハー **［1CH×0.1※= 0.1CH］**

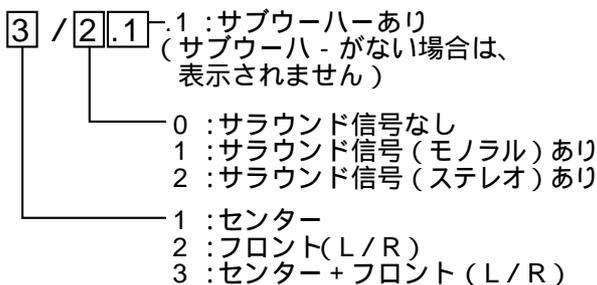
※出力される音声全体に対して低音が占める割合

GUIバーでは以下のように示されます。

3 ／ **2** **.1**

.1 ：サブウーハーあり
（サブウーハーがない場合は、表示されません）

0 ：サラウンド信号なし
1 ：サラウンド信号（モノラル）あり
2 ：サラウンド信号（ステレオ）あり

1 ：センター
2 ：フロント（L／R）
3 ：センター＋フロント（L／R）

チャンネル（放送用語）

受信チャンネル
新聞のテレビ番組欄に使われている、放送局からの電波を受信するチャンネルです。

チャンネルポジション
選局の順番を表示するもので、受信するチャンネルを表示します。

表示チャンネル
本体表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルです。

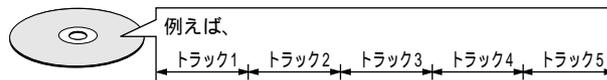
ガイドチャンネル
Gコード予約をするために放送局につけられたチャンネルです。(例：NHK総合 80、NHK教育 90)

拡張チャンネル
将来のシステムに対応するもので、現在は使用しません。

デコーダー

DVDビデオなどに符号化して記録したデータを解読し、映像や音声の信号に戻す装置のことです。この処理をデコードといいます。

トラック（ビデオCD／CD）

ビデオCDやCDは、いくつかの区切り（トラック）に分けられており、これらの区切りの番号をトラック番号と呼びます。

パン＆スキャン／レターボックス

DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面（画面の横縦比が16：9）を前提に制作されているため、横縦比が4：3のテレビ画面に映し出そうとすると、16：9の映像が4：3の画面におさまらなくなります。4：3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

パン＆スキャン
：映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。

レターボックス
：画面の上下に黒い帯を入れて、4：3の画面で16：9の映像を再現します。

ファイナライズ

録音・録画されたCD-R、CD-RWやDVD-Rなどを再生対応機器で再生できるように処理すること。本機ではDVD-Rのファイナライズが可能です。

フレーム／フィールド

フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。

フレーム　　　**フィールド**　　**フィールド**

＝
＋
- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でブレを生じることがありますが、画質は良くなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

プレイバックコントロール（PBC）

ビデオCDを再生する方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。

プレイリスト

自分で作成したお好みのシーンを順番に再生したり、連続して再生したりすることができます。また、特定のシーンを直接、頭出しすることも可能です。

プログラム

DVD-RAMの区切りのことです。本書では、「番組」という表現もしています。

プログラムナビ

テレビ画面に表示される、録画した番組の一覧です。その中から見たい番組を頭出ししたりすることができます。ディスクに録画された番組のリストが日時、チャンネル、タイトル（タイトル入力したディスクのみ）で表示され、選んだ番組はリストの背景に動画で再生されます。

リニアPCM（LPCM）

圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた信号です。CDでは、44.1 kHz／16 bitで記録されているのに対し、DVDでは48 kHz／16 bit～96 kHz／24 bitで記録されていますので、CDよりも高音質での再生が可能です。
デジタル音声出力端子からのリニアPCM音声は2chで出力されます。

Bitstream（ビットストリーム）

圧縮され、デジタル信号に置き換えられた信号です。デコーダーにより、5.1chなどのマルチチャンネル音声にデコードされます。

Dolby Digital（ドルビーデジタル）

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ（2ch）はもちろん、独立したサラウンド音声にも対応しており、最大5.1chの音声データを効率よくディスクに収めることができます。

Dolby Pro Logic（ドルビープロロジック）

4チャンネル信号を2チャンネルに記録し、演算処理により、再び4チャンネルの独立した信号を再生するサラウンドシステムです。サラウンド信号はモノラルです。

DTS（ディーティーエス）

映画館で多く採用されている最大5.1chのサラウンドシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、情報量も多いので、リアルな音響効果が得られます。
DTSは全チャンネル使用を前提に制作されています。

D1映像出力

DVDの高画質・高品質な映像（信号フォーマット：525i）を楽しめます。

S映像出力

映像信号をカラー（C）信号と輝度（Y）信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。
本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換えるS1/S2規格に対応していますので、テレビのS映像入力端子の種類にあわせて、信号が出力できます。

本体	テレビ
● S映像出力端子S1：	S1のみに対応
● S映像出力端子S1/S2：	S1とS2に対応

■ S1映像信号

- 4：3に圧縮されたワイドソフトを自動的に16：9のサイズに戻して映します。

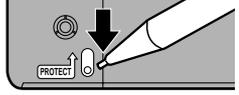
ディスク内の映像　　　画面の映像

■ S2映像信号

- S1の機能に加え、レターボックスのソフトを自動的にワイド画面いっぱいに映し出します。

ディスク内の映像　　　画面の映像

エラーメッセージ

エラーメッセージ	調べるところ・原因・対策	ページ
ディスクが入っていません。	● ディスクが入っていない。 →本機で使用できるディスクを正しく入れてください。 ● ディスクが裏返しになっている。 →片面ディスクの場合、再生／録画したい側のラベルを上にしてください。	22、26 22、26
記録できないディスクが入っています。 このディスクは規定のフォーマットがされていません。記録するにはディスク管理でフォーマットしてください。	● 本機で記録できない方式のディスクやファイナライズ後のDVD-R、DVDビデオ、音楽CD、ビデオCDが入っている。 →本機で録画できるディスクを入れてください。 ● フォーマットされていないDVD-RAMが入っている。 →本機でフォーマットしてください。	10 54
非対応ディスクが入っています。	本機で使用できないディスクが入っている。 →本機で使用できるディスクを入れてください。	10
カートリッジにライトプロテクトされたディスクが入っています。	カートリッジのライトプロテクト（誤消去防止用のつめ）が「PROTECT」側になっている。 →ボールペンなどで「PROTECT」を解除する。 PROTECT	–
プロテクトされたディスクが入っています。	● 番組にプロテクトがかかっている。 →「プログラムナビ」のサブメニューから「プロテクト」を選んで解除する。 ● ディスク全体にプロテクトがかかっている。 →「ディスク管理」の「ディスクプロテクト」を選んで解除する。	59 53
録画を正常に終了できませんでした。	● 録画した番組にコピーガードがかかっている。 ● ディスクがいっぱいになった。 ● 上記以外の理由で予約録画を正常に終了できなかった。 →録画できなかった部分は再生できません。	–
ディスクへの書き込みができません。	● ディスクに傷が付いている。 →新しいディスクを使ってください。 ● ディスクが汚れている。 →ディスクごとに指定された方法でふいてください。	– 91
時刻が設定されていません。	本機の時刻が正しく設定されていない。 →「時刻を合わせ直す」で時刻を正しく設定してください。	84
予約チャンネルを合わせてください。	ガイドチャンネルが正しく設定されていないため、Gコード予約ができません。 →ガイドチャンネルを正しく設定してください。	45
再生できない地域番号のディスクです。	リージョン番号（地域番号）の異なるディスクを再生しようとした。 →本機で指定されたリージョン番号（「2」、「ALL」、「2」を含むもの）以外は再生できません。	11
このタイトルはレコーダーの視聴制限レベルをこえています。	DVDビデオに対して、本機で視聴制限が設定されています。 →初期設定「ディスク」の「視聴制限」で「一時解除」を行ってください。	83

自己診断

本機は異常の状態をお知らせする自己診断表示機能を持っています。
本機の設置中や使用中に異常を検出すると、本体表示窓に下表のサービス番号を表示します。

サービス番号は、例えば“ U11 ”のように、英文字と2ケタの数字で表示されます。

サービス番号	異常の状態	対応のしかた	ページ
U11	ディスクが汚れている。または大きな傷が付いている。	● よごれているときは「使用上のお願い・お手入れについて」の「ディスクについて」を確認してください。 ● ディスクに大きな傷が付いている場合、この表示が消えないときは録画・再生・編集できません。	91 –
	本機では録画・再生できないディスクを入れている。	録画・再生できるディスクを入れてください。	10
	DVD-RAMレンズクリーナーでクリーニングをした。	レンズのクリーニングが終了しました。[▲]を押して、ディスクトレイからレンズクリーナーを取り出してください。	–
U12	リモコンモードが異なっている。	リモコンモードを合わせてください。	78
U13	BSアンテナ線がショートしている。	BSアンテナ線を正しく接続し直した後、初期設定「設置」→「BSアンテナ設定」の「BS電源」を再設定する。(本機が自動的にBS電源を切ります)	17、89
U14	本機の内部温度が上昇している。	● 安全のため強制的に電源が切れ、動作させることができません。この表示が消えるまで(約30分間)お待ちください。 ● 本機の設置はできるだけ風通しのよいところを選んでください。 ● 後面の冷却用ファンをふさがないでください。	–
U99	本機が正常に動作しない。	本体の［POWER ⏻/I］を押し、電源を切／入する。	–

ディスク使用時に周期的な動作音（ディスクの回転音）がすることがありますが、本機の故障ではありません。

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

本機がテレビ画面に表示する半角文字には、平成丸ゴシック™W4を使用しています。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

「DTS」および「DTSデジタルアウト」はDTS社の商標です。

「DTS」および「DTSデジタルサラウンド」はDTS社の登録商標です。

あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。 なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録画補償金が含まれております。
お問い合わせ先：（社）私的録画補償金管理協会
☎ 03-3560-3107（代）

Q&A（よくあるご質問）

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

	Q （質問）	A （回答）	参照ページ
設置／接続について	**ドルビーデジタルやDTSの5.1chサラウンド音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か**	本機のみでは5.1chのサラウンド音声は楽しめません。 ドルビーデジタルやDTSのデコーダー搭載アンプと6本のスピーカーを接続すると、5.1chサラウンド音声が楽しめます。	70
	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか	本機には直接接続できません。アンプなどを通して接続してください。	70
	S映像入力端子とコンポーネントビデオ入力端子の両方があるテレビの場合、どちらに接続したらいいのか	コンポーネントビデオ入力端子に接続すると、DVDに記録されたままの状態で信号を出力するため、S映像入力端子に接続した場合より、さらに忠実に色を再現します。より良い映像のためにはコンポーネントビデオ入力端子に接続することをおすすめします。	16
	D映像出力とコンポーネント映像出力では、どちらが良いのか	どちらの端子に接続しても映像の質に差はありません。	16
	LDを接続できるか	外部入力（L1～L3）に接続できます。	―
	引っ越しても使えるか	東日本、西日本に関係なく使えます。	―
	海外でも使えるか	本機は日本国内専用です。海外では電源電圧などが異なるため使用できません。	―
使いかたについて	**海外で買ったDVDビデオやビデオCDは再生できるか**	映像方式がNTSCであれば再生できます。さらに、DVDビデオの場合は、リージョン番号が**「ALL」**もしくは**「2」**を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。	10、11
	リージョン番号がないディスクは再生できるか	DVDビデオのリージョン番号は、ディスクが規格に適合していることも表しています。規格を満たしていないDVDビデオは再生できません。	11
	ビデオに録画できるか	ほとんどのDVDビデオはコピー禁止処理がされており、録画できません。	―
	ビデオから録画できるか	コピー禁止処理がされていなければ、録画できます。	―
	DVD-RやDVD-RWは使えるか	DVD-Rは使用できます。 （ただし、ディスクの状態により使えないことがあります。） DVD-RWは使用できません。	10、11
録画や録音について	**音声多重放送を録画中に音声を切り換えて聞くことはできるか**	DVD-RAMは音声を切り換えられます。リモコン扉内の **[音声]** を押して音声を選んでください。	36
	VHF/UHF放送の録画中に、BS放送を見ることはできるか	BSチューナー内蔵テレビであれば、見ることができます。	27
	予約録画が始まるまでの間、他のディスクを見ることができるか **予約録画の待機中に、ディスクを入れ換えることができるか**	予約録画の待機状態を解除しないとできません。リモコン扉内の **[タイマー切/入]** を押し、本体表示窓の“ ”を消してから操作してください。	50
	デジタル録音できるか	デジタル信号でMDなどに録音できます。 ただし全ての信号がリニアPCM48 kHz/16 bit以下に変換されます。また、DVDの場合、以下の条件が必要です。 ●ディスクに著作権保護の処理がされていない。 ●録音側の機器がサンプリング周波数48 kHz／16 bitに対応している。	70、76

故障かな！？

「ここをお確かめください」に関係する項目は該当ページの中に で示しています。

	こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
電源について	電源が入らない	電源プラグがコンセントから外れている。	14
	電源は入っているのに操作できない	● 予約録画の待機中になっている。(本体表示窓の“ ”が点灯している) →リモコン扉内の［タイマー切/入］を押し、本体表示窓の“ ”を消灯させる。 ● EXT LINK録画の待機中になっている。(本体表示窓の“ ”が点灯している。) →本体の［EXT LINK］を押し、本体表示窓の“ ”を消灯させる。 ● 本体内部の温度が上昇している。(本体表示窓に“U14”が点灯している) →“U14”が消灯するまで待つ。 ● 各種安全装置が働いている場合があります。以下の手順を行ってください。 →1. 本体の［POWER ⏻/I］を押し、電源を切る。 電源が切れない場合は、約10秒押し続けると強制的に切れます。 (または、電源プラグをコンセントから外し、約1分後再びコンセントに差し込む。) 2. 本体の［POWER ⏻/I］を押し、電源を入れる。	50 29 97 —
	電源が、自動的に切れた	● 初期設定「設置」→「自動電源〔切〕」が「2H」や「6H」になっている。 →リモコンの［DVD電源］を押し、電源を入れる。 ● 各種安全装置が働いている場合があります。 →リモコンの［DVD電源］を押し、電源を入れる。	80 —
再生について	● 再生を押しても再生が始まらない、またはすぐに停止する ● 本体表示窓に“U11”、“NO DISC”、“NO PLAY”のいずれかの表示が出た	● ラベル面を上にして正しく入れる。 ● 再生できないディスクが入っている。 ● ディスクが汚れている。 →やわらかい布できれいにふく。 ● 大きな傷やそりがあるディスクが入っている。 ● 未記録のDVD-RAM、DVD-Rが入っている。	23 10 91 91 —
	操作できない	● ディスクによってはその操作を禁止している場合があります。 ● まったく動作しない場合は、本体の［POWER ⏻/I］を一度切入してみる。(落雷や静電気などの影響で、正常に動作しなくなっている場合があります。)	— —
	タイトル/チャプターを選んでも再生が始まらない	DVDビデオで視聴制限が設定されていると、再生できないタイトルやチャプターがあります。	83
	早送り/早戻しすると画像が乱れる	多少乱れることがありますが、故障ではありません。	—
	画像に残像が多く映る	GUIバーの「3D-NR」「ブロックNR」「モスキートNR」の設定値を「0」にするか、「MPEG DNR」を「切」にしてください。	41
	音声言語や字幕言語が切り換えられない	● ディスクに複数の言語が収録されていない。 ● GUIバーの「音声」、「字幕」ではなく、メニュー画面でのみ切り換えられるディスクもあります。	11、40 23
	字幕が出ない	● ディスクに字幕が収録されていない。 ● GUIバーの「字幕」が「入」になっていない。	11 40
	アングルを切り換えられない	マルチアングルが収録された場所（本体表示窓に“ ”を表示）以外では切り換わりません。	11
	視聴制限の設定をしたときの暗証番号を忘れた	初期設定の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。 →ディスクトレイが開いている状態で、本体の［⏮］と［⏭］を同時に5秒以上押す。	—

故障かな！？（つづき）

録画や予約について

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
録画できない	● ディスクが入っていない。または未対応のディスクが入っている。 →録画可能なディスクを使う。 ● フォーマットされていない。 →本機で録画できるよう、フォーマットする。 ● カートリッジのライトプロテクトが「PROTECT」側になっている。 →ボールペンなどで「PROTECT」を解除する。 ● ディスクの容量がいっぱい、またはそれに近い状態になっている。 →不要な番組は消去する。または新しいディスクを使う。	10、26 54 96 57
Gコード予約が正しくできない	● ガイドチャンネルが正しく設定されていない。 →初期設定「設置」→「マニュアルチャンネル設定」でガイドチャンネルを正しく設定する。 ● 複数のチャンネルポジションに、同じガイドチャンネルが設定されている。 →初期設定「設置」→「マニュアルチャンネル設定」で不要なチャンネルを削除する。 ● 時刻が合っていない。 →初期設定「設置」→「時刻合わせ」で時刻を合わせる。	86 87 84
予約録画が正しくできない	● 予約内容（予約チャンネルや開始、終了時刻など）が間違っている。 →正しく予約した後、予約内容を確認する。 ● 予約録画の待機状態になっていない。(本体表示窓の“ 🕓 ”が消灯している。) →リモコン扉内の［**タイマー切/入**］を押し、本体表示窓の“ 🕓 ”を点灯させる。 ● 予約録画の時間帯が重なっている。 ● 時刻が合っていない。 →初期設定「設置」→「時刻合わせ」で時刻を合わせる。	49 50 — 84
予約録画中に本機の電源が「切」になった	予約録画中にディスクの容量がなくなると、電源が「切」になります。 →予約した番組の録画時間よりも、容量に余裕のあるディスクを入れる。	—
予約録画が終わっても、予約内容が消えない	毎日・毎週予約の場合は消えません。	46
[■]（停止)を押しても、予約録画やEXT LINK録画が終わらない	● 予約録画は、[■]（停止）では停止できません。 →リモコン扉内の［**タイマー切/入**］を押し、本体表示窓の“ 🕓 ”を消灯させる。(録画が終わり、電源「入」の状態になります。) ● EXT LINK録画になっている。(本体表示窓の“ 🕓 ”が点灯している。) →本体の［**EXT LINK**］を押し、本体表示窓の“ 🕓 ”を消灯させる。	50 29
録画した番組を全て消去しても、ディスクの残量が増えない	DVD-RAMドライブなどで記録したパソコンのデータは本機で消去できませんので、ディスクの残量は増えません。 →必要であれば、フォーマットしてください。 （ディスクが汚れている場合は、柔らかい布できれいに拭いてからフォーマットしてください。）	54
EXT LINK録画が正しく働かない	● 外部チューナーが正しく接続されていない。 ● 外部チューナー側で予約設定がされていない。	29、70 29

音声について

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
音が出ない、小さい または音がおかしい	● 正しく接続していない。 →アンプに接続しているときは、アンプの入力切換なども確認する。 ● サラウンドが「1」や「2」になっている。 →GUIバーの「サラウンド」を「切」にする。	14、70 43
聞きたい音声が聞こえない	正しい音声を選んでいない。 →リモコン扉内の［**音声**］を押して正しい音声を選ぶ。	36

「ここをお確かめください」に関係する項目は該当ページの中に 🕮!? で示しています。

	こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
BS衛星放送について	「市外局番入力チャンネル設定」を行ったが、BSチャンネルが設定できなかった	● BSアンテナを接続していない。 →正しく接続する。 ● 初期設定「設置」→「BSアンテナ設定」をしていない。 →正しく設定する。	17 89
	BS放送が映らない	● BSデコーダーを接続していない。 →WOWOWを見るには、BSデコーダー（市販）が必要です。 （放送局ごとの受信契約も必要です。） ● 初期設定「設置」→「BSアンテナ設定」をしていない。 →本機、テレビ両方のBS電源を正しく設定する。 ● 本機ではBS9(ハイビジョン放送）には対応していません。	71 89 —
	映像も音声も出ない	● BSアンテナを接続していない。→正しく接続する。 ● BSデコーダーの電源が「入」になっていない。 ● 放送衛星のメンテナンスのため、一時的に放送が休止している。 →放送が再開されるまでお待ちください。	17 — —
	映像の映りが悪い、または音声にノイズ(変な音)が出る	● BSアンテナが正しい方向を向いていない。 →正しい方向から少しでもずれると、BS放送を受信できません。 ● 豪雪、豪雨、雷雲などで電波が減衰したり、強風でBSアンテナがゆれている。 →気象条件による一時的な障害は、本機の故障ではありません。 ● BSアンテナ線が劣化している。 →詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。	— — —
	Aモード番組の受信中に、テレビの音声が出ない	「独立音声」を選んでいる。（BS放送には「Aモード」と「Bモード」があり、自動的に切り換わります） →リモコン扉内の［**TV/独立**］を押し、「テレビ音声」を選ぶ。	37
テレビ画面について	本機の映像が出ない	テレビの入力を切り換えていない。 →本機を接続した入力（ビデオ1など）に切り換える。	—
	本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった	テレビと本機に電波を分けたためです。 →ブースター（市販）などを使用すると改善される場合があります。 (効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。)	—
	画面サイズがおかしい	● テレビの画面設定を確認する。 ● 初期設定「接続」→「接続するTV」、「DVD-Video」や「DVD-RAM」を正しく設定していない。	— 18、81
	再生画面が上下にゆれる	テレビの垂直同期を調整してみる。(テレビの説明書を確認するか、お買い上げの販売店にご相談ください。)	—
	画面メッセージが出ない	初期設定「画面表示」→「オンスクリーン表示〔オート〕」を「入」にしていない。	81
	ブルーバック(青い画面)にならない	初期設定「画面表示」→「ブルーバック」を「入」にしていない。	81
本体表示窓について	表示が暗い	初期設定「画面表示」→「FLディマー」で明るさを変える。	81
	時刻表示が「0:00」で点滅している	時刻が合っていない。 →初期設定「設置」→「時刻合わせ」で時刻を合わせる。	84
	レンズクリーナーでクリーニングしたあと、“U11”と表示される	DVD-RAMレンズクリーナーでレンズのクリーニングをした。 →レンズのクリーニングが終了しています。[⏏]を押して、ディスクトレイからレンズクリーナーを取り出してください。	—

ご参考

各部のなまえとはたらき

本体（前面）

❶ [POWER ⏻/I]（電源）ボタン（☞23、27ページ）
❷ [REC MODE]（録画モード）ボタン（☞27ページ）
❸ [CH ∧∨] ボタン（☞27ページ）
❹ [REC ●]（録画)ボタン（☞27ページ）
❺ 本体表示窓（☞右ページ）
❻ [OPEN/CLOSE⏏]（開/閉）ボタン（☞23、27ページ）
❼ [■]（停止）ボタン（☞23、27ページ）
❽ [❚❚]（一時停止）ボタン（☞23、27ページ）
❾ [▶]（再生）ボタン（☞23ページ）
❿ [TIME WARP] ローラー／ボタン（☞31、35ページ）
⓫ 外部入力2(L2)端子（☞77ページ）
⓬ [E X T LINK] ボタン（☞29ページ）
⓭ [TIMER REC ⏲]（タイマー切/入）ボタン（☞49ページ）
⓮ ディスクトレイ（☞22、26ページ）
⓯ [TOP WINDOW] ボタン（☞32ページ）
⓰ [▲▼◀▶]（上下左右カーソル）ボタン
⓱ [RETURN] ボタン
⓲ [ENTER] ボタン
⓳ [◀◀ ▶▶]（スロー／サーチ）ボタン（☞24ページ）
⓴ [|◀◀ ▶▶|]（スキップ）ボタン（☞25ページ）

本体（後面）

❶ 冷却用ファン
❷ 出力1端子
(音声右左・映像・S1/S2映像)
❸ 出力2端子
(音声右左・映像・S1/S2映像)
❹ コンポーネント映像出力端子
(Y・CB・CR)
❺ BS-IF入力端子
❻ BS-IF出力端子
❼ VHF/UHF入力端子
❽ 電源入力
❾ デジタル音声出力（PCM/ビットストリーム）端子（光）
❿ 外部入力3（L3）/ BSデコーダー入力端子
(音声右左・映像・S1/S2映像)
⓫ 外部入力1（L1）端子
(音声右左・映像・S1/S2映像)
⓬ D1映像出力端子
⓭ ビットストリーム出力端子
⓮ ビットストリーム入力端子
⓯ 検波出力端子
⓰ 検波入力端子
⓱ VHF/UHF出力端子

本体表示窓

❶ **使用中のディスク**
DVD-RAM　：DVD-RAM
DVD-R　：DVD-R
DVD VIDEO：DVDビデオ
VIDEO CD　：ビデオCD
CD　：音楽CD

❷ **再生モード**
PGM　：プログラム再生
RND　：ランダム再生
A-B ⮌：A-Bリピート再生
⮌　：リピート再生
PGM ⮌：プログラムリピート再生

❸ **マルチアングル**（☞40ページ）

❹ **音声信号タイプ**
MLT.CH：マルチチャンネル（3チャンネル以上）信号

❺ **DVD表示**
電源を「切」にしたときに点滅

❻ **タイマー予約表示**
- タイマー予約「入」時（☞47ページ）に点灯
- タイマー予約「入」にできなかったとき に点滅

❼ **録画モード**（☞27、44ページ）
XP　：高画質モード
SP　：標準モード
LP　：長時間モード
EP　：長時間モード
XP SP LP EP(すべて点灯)
：FR(フレキシブル・レコーディング)モード(予約録画時のみ)

❽ **タイマー予約表示**
ON　：開始時刻
OFF　：終了時刻

❾ **メイン表示部の表示モード**
TITLE　：タイトル番号表示時
TRACK：トラック番号表示時
CHAP　：チャプター番号表示時
PG　：プログラムナビ番号表示時
PL　：プレイリスト番号表示時

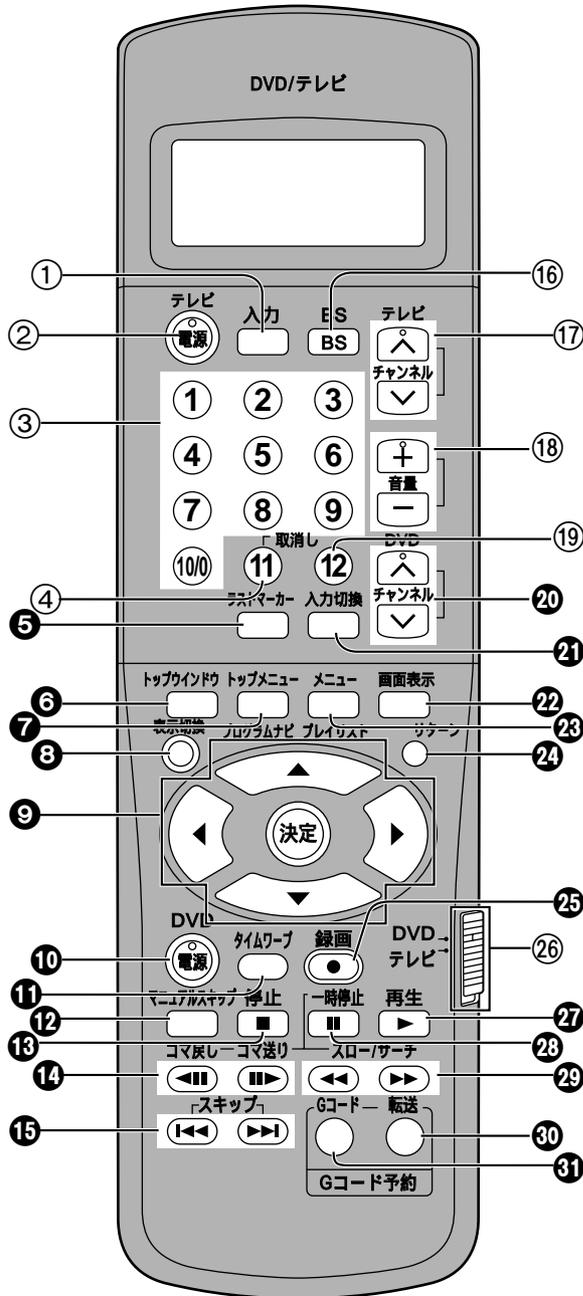
❿ **音量レベルメーター**

⓫ **EXT LINK録画**（☞29ページ）

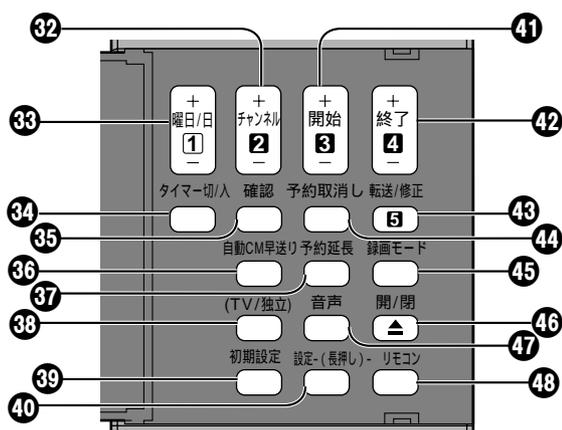
⓬ **チャンネル**
UHF/VHF、BS、CATV、外部入力のポジションと各チャンネルの表示
BS：BS放送受信時
C：CATV放送受信時

⓭ **メイン表示部**
録画・再生時間(カウンター)
予約録画時間
ディスク残量
現在時刻
タイトル、トラック/チャプター、プログラムナビやプレイリストの番号、各種メッセージ

各部のなまえとはたらき（つづき）

リモコン

- **DVDの操作をするときは、[DVD/テレビ]（㉖）を“ DVD ”にしてください。**
- **テレビの操作をするときは、[DVD/テレビ]（㉖）を“ テレビ ”にしてください。**
- **①のような白字で表しているボタンはテレビも操作できます。**

① **テレビ入力切換ボタン**（☞27ページ）
② **テレビ電源ボタン**（☞9ページ）
③ **数字(1～10、0)ボタン**（☞105ページ）
④ **数字(11)/取消しボタン**（☞9、43ページ）
❺ **ラストマーカーボタン**（☞25ページ）
❻ **トップウインドウボタン**（☞32ページ）
❼ **トップメニュー/プログラムナビボタン**
（☞23、56ページ）
❽ **表示切換ボタン**（☞90ページ）
❾ **▲▼◀▶/決定ボタン**（☞18ページ）
▲▼◀▶：メニュー画面上のカーソルや選択項目を移動させる。
決　定：▲▼◀▶で選んだ項目を決定する。
❿ **DVD電源ボタン**（☞23ページ）
⓫ **タイムワープボタン**（☞31ページ）
⓬ **マニュアルスキップボタン**（☞34ページ）
⓭ **停止（■）ボタン**（☞23、25ページ）
⓮ **コマ戻し/コマ送り（◀II II▶）ボタン**（☞24ページ）
⓯ **スキップ（|◀◀ ▶▶|）ボタン**（☞25ページ）
⑯ **BS入力切換ボタン**（☞105ページ）
⑰ **テレビチャンネル（∧ ∨）ボタン**（☞27ページ）
⑱ **音量調節（＋ －）ボタン**（☞9ページ）
⑲ **数字（12）ボタン**（☞9ページ）
⓴ **DVDチャンネル（∧ ∨）ボタン**（☞19ページ）
㉑ **入力切換ボタン**（☞29ページ）
㉒ **画面表示ボタン**（☞39ページ）
㉓ **メニュー/プレイリストボタン**（☞23、62ページ）
㉔ **リターンボタン**（☞18ページ）
㉕ **録画（●）ボタン**（☞27ページ）
㉖ **DVD/テレビスイッチ**（☞18ページ）
㉗ **再生（▶）ボタン**（☞23ページ）
㉘ **一時停止（II）ボタン**（☞23、27ページ）
㉙ **スロー/サーチ（◀◀ ▶▶）ボタン**（☞24ページ）
㉚ **転送ボタン**（☞44ページ）
㉛ **Gコードボタン**（☞44ページ）

扉を開けたところ

㉜ **フリーセット予約（チャンネル❷+−）ボタン**（☞46ページ）
フリーセット予約するチャンネルを選ぶとき。

㉝ **フリーセット予約（曜日／日①+−）ボタン**（☞46ページ）
フリーセット予約する曜日や日を選ぶとき。

㉞ **タイマー切/入ボタン**（☞49ページ）

㉟ **確認ボタン**（☞48ページ）

㊱ **自動CM早送りボタン**（☞35ページ）

㊲ **予約延長ボタン**（☞49ページ）

㊳ **TV/独立ボタン**（☞37ページ）

㊴ **初期設定ボタン**（☞79ページ）

㊵ **設定(長押し)ボタン**（☞9ページ）

㊶ **フリーセット予約（開始❸+−）ボタン**（☞47ページ）
フリーセット予約する開始時刻を選ぶとき。

㊷ **フリーセット予約（終了❹+−）ボタン**（☞47ページ）
フリーセット予約する終了時刻を選ぶとき。

㊸ **転送／修正（❺）ボタン**（☞44ページ）

㊹ **予約取消しボタン**（☞50ページ）

㊺ **録画モードボタン**（☞44ページ）

㊻ **開／閉(⏏)ボタン**（☞23、27ページ）

㊼ **音声ボタン**（☞36ページ）

㊽ **リモコン（長押し）ボタン**（☞78ページ）

■ リモコンが働かないとき

- 予約録画の待機中になっている（本体表示窓の“ 🕓 ”が点灯している）場合は、リモコン扉内の**[タイマー切／入]**を押し、本体表示窓の“ 🕓 ”を消してください。
- 本体とリモコンモードが合っていない場合は、リモコンモードを合わせてください。（☞78、80ページ）
- EXT LINK録画の待機中になっている（本体表示窓の“ 🕓 ”が点灯している）場合は、本体の**[EXT LINK]**を押し、本体の“ 🕓 ”を消してください。（☞29ページ）

■ テレビが操作できないとき

メーカー番号が合っていないとテレビの操作ができません。正しいメーカー番号に合わせてください。（☞9ページ）
（メーカーや機種により、操作できない場合があります。）

■ 数字ボタンで数字を入力するとき

- DVDの操作をするときは、**[DVD/テレビ]**（㉖）を**“ DVD ”**にしてください。
  「15」を入力する場合
  ① → ⑤ 続けて押す
  「5」を入力する場合
  10/0 → ⑤ 続けて押す
  - プレイリストシーン一覧画面でページを選ぶとき。
    「15」を入力する場合
    10/0 → ① → ⑤ 続けて押す
    「5」を入力する場合
    10/0 → 10/0 → ⑤ 続けて押す
- テレビの操作をするときは、**[DVD/テレビ]**（㉖）を**“ テレビ ”**にしてください。
  「15」を入力する場合
  ① → ⑤ 続けて押す
  「5」を入力する場合
  10/0 → ⑤ 続けて押す
- テレビのBSチャンネルを選ぶときは、BS入力切換ボタン（⑯）を押した後、約10秒以内に数字ボタンを押して選びます。

BS 1ch:	BS → ①	BS 9ch:	BS → ⑨
BS 3ch:	BS → ③	BS 11ch:	BS → ⑪
BS 5ch:	BS → ⑤	BS 13ch:	BS → ⑩
BS 7ch:	BS → ⑦	BS 15ch:	BS → ⑫

お知らせ

プログラムナビやプレイリストで、番組や、プレイリストを選ぶとき、番号を直接入力して番組などを選ぶこともできます。その場合、選ぶ番組の番号より大きな番号を入力すると、入力した番号に最も近い番組を選ぶことができます。
（例えば、番組が50まであるプログラムナビ画面で「80」を入力すると、番組50が表示されます。）

さくいん

日立家電品のお客様ご相談窓口一覧表

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
TEL 0120－3121－68
FAX 0120－3121－87

商品情報やお取扱いについてのご相談は
TEL 0120－3121－11
FAX 0120－3121－34

＊フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口 **家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ**

地区お客様相談センター		
担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	（011）833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	（022）232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	（03）3834-8588	台東区東上野2-7-5（日立家電上野ビル）
中部地区	（052）795-5088	名古屋市守山区川宮町55（日立家電守山ビル）
関西地区	（078）431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	（082）231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	（0877）47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	（092）281-5088	福岡市博多区店屋町7-18（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称，所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

保証とアフターサービス（必ずご覧ください）

修理を依頼されるときは（出張修理）
「故障かな？」に従って調べていただき、異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保　証　書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間…お買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	DVD ビデオレコーダー
形　　名	DV-RX3000
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
＋	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This DVD VIDEO RECORDER set can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検　長年ご使用のDVD ビデオレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 再生しても映像や音声が出ない
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 水や異物が入った
- 本体やテレビ画面の表示が出ない
- その他の異常や故障がある

▶ このような症状のときは故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です

お買い上げ日	年　月　日	品番	DV-RX3000
販売店名	☎（　）－	お客様ご相談窓口	☎（　）－

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

株式会社 日立製作所
〒105-8430　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

RQT6379-N

Printed in Japan OH-TF（Y）